夕刊
滿洲日報
十一月十三日

榊原農場の堤防を破壞 支那側架橋工事開始
市政廳の命令と稱し
侵害される水田は約八百坪

【奉天特電十二日發】不法侵略による鐵道敷設問題尚未解決である北陵榊原農場に對し支那側は更に去る九日より北陵に通ずる榊原農場を横斷、橋梁附近の堤防約十間餘を無斷破壞し架橋工事を開始した、それを知つた榊原農場事務所では一言の挨拶もなく堤防を撤去し水田を侵害するは不屆きなりと工事の中止を要求せるに支那側は市政廳の命令なりとて耳を藉さず不法にも工事を繼續してゐる、右工事は現在の北陵街道を擴張する爲であるらしく、それが爲め水田約八百坪を侵略されるであらうが右に對し榊原氏は中野辯護士を代理人として十一日奉天總領事館に工事中止方の交渉を要求したが問題は更に紛糾するものと見らる

蔣馮兩軍は孰れも徹底的決戰不可能
それを利用する閻氏

【北平十一日發電】消息通の觀察によると馮蔣兩軍は孰も一方を制することが出來ない、即ち馮軍が不利の場合、河南の

山地地方 に撤退すれば蔣軍はどうすることも出來ない、又蔣軍が利あらずして京漢線兩側に退き一方湖北西部に軍を集中して防禦的姿勢に出れば馮軍は之を破り蔣軍を徹底的に覆へすことが出來ない、斯くして戰爭が長びくほど兩軍は困難を感ずる斯うなればキヤステングボートを握る閻氏は双に飽らずして局面の主人公となり得るのである元來閻氏は一黨專制の國民黨政府に滿足してゐないが、其意志表示をしないまでゞある、且つ閻氏としては革命の功績に於て遙かに蔣氏に劣り

國民黨內 の勢力に於て譚延闓、胡漢民氏等とも比較にならない、機會が到來せば民意を加味した新政府組織を希望し此意味に於て馮氏と多分に共鳴する點があるが、たゞ馮氏を利用する時期が未だ到らぬのである、孰れにしても一方中央服從を聲明し副司令に就任しながら馮氏に六分蔣氏に四分の色目を見せ兩者を操縱し容易に動かざる所は清朝と反對勢力を五分五分にあしらひ結局政權を自己の手に握つた袁世凱氏の如き遣り方である

一、閻錫山は鄭州及び徐州方面にて決定的勝利を得た時全國の領袖に對して戰爭を中止せしむる通電を發する
二、陳調元、石友三其他の將領は右の通電に贊成の回答を出す
戰爭が止むと同時に政治は各有力者間に於て會議を開いた上に決定する

鹿鐘麟氏等頻に策動
天津伊租界で

一說によると鹿鍾麟氏は今猶天津イタリー租界にあり五日夜石友三陳調元氏等の代表と會議の結果左の如き決議をしたと

哈市に戒嚴令
深夜の營業通行禁止

【ハルピン十一日發電】時局に鑑み十二日より當地に戒嚴令布かれ夜間十二時より一切營業並に通行を禁止し露字新聞を檢閲するに決した

鎭江英租界還附條件
調印全文發表

【北平十一日發電】英國政府は江蘇省鎭江英租界を十一月十五日限り支那に還附すべく去る十月三十一日南京で正式調印を了し本日英國公使館より全文發表されたが概要左の如し

一、英國政府は一七六一年四月の鎭江租界租借に關する英支協定全部を放棄す
二、國民政府が新地租決制定實施する迄租界內借地人の租稅率は從前通りたるべき事
三、租界還附後も英國商人は鎭江より船舶及び棧橋迄貨物及原料を自由に運搬する權利を有すべきこと

露支正式交渉の成立は容易
駐哈ドイツ總領事談

【ハルピン特電十二日發】露支交渉問題につき駐哈ドイツ總領事ストツペ氏は

正式會議を開催するとの決定的の通牒には接して居らぬ、又內交渉が進行中かどうか判明せぬ然し交渉は極めて單簡で、東鐵管理局長の權限に關し何れかゞ讓步すれば解決は容易であるから全然望みなきものに非ず、而して正式會議地が大連或は奉天で行はれるか未だ決定はしてはをらぬらしいが、交渉成立は期待してよい

交渉代表は希望せぬ
蔡運升氏曰く

【ハルピン特電十二日發】露支交渉の代表に選任されるといふ蔡運升氏は大連から歸哈して語る

代表として交渉に當ることは自分は希望せぬ、それは前に代表として滿洲里へ出向いた際農勞から十萬圓收賄したとの風評を立てられ而かも今日の狀態に至つて代表たることは面白くない

と語つた、東北政權としては支那內部の紛爭を見越して勞農が火事ドロ的に交渉せんとするに對しては反對であり又局長の權限縮小に勞農が同意せぬならば支那は飽く迄交渉に應ぜず多數の軍隊を國境に增派し武力的對抗を辭せずと意氣込んでゐる

拂戾協定破棄の對策に惱む東鐵
滿鐵五百萬圓の增收

滿鐵が東鐵に對する貨物輸送超過數量に對しての拂戾し金協定破棄通告は既報の如く十日を以て期限滿了となり滿鐵は十一日より既定方針によつて

南下輸送 に全力を擧げることゝなつたが、東鐵側は該破棄通告に對し未だ何等具體案もなく單に「拂戾金協定破棄は困るから何とか方法を講じて貰ひたい」と築島哈爾賓事務所長に內交渉して來てゐる程度で二三回の內交渉は行はれた模樣である、而して破棄通告に對する今日までの東鐵の態度は特產商を煽てゝ破棄通告の非を鳴らしまたは哈爾賓寬城子間の運賃値上云々を以て虛勢を張り

何等誠意 を認められないが同鐵道は西部線に於て齊々哈爾を中心とした貨物が洮昂線に、東部線に於ては吉長線に夫々馬車輸送で吸收されることを恐れ本年は特に西部、東部各線(發驛に於て幾分の差はあるが)では二割の運賃を以て荷主に對してゐる關係があるので哈爾賓、寬城子間の運賃値上などは全く實現の可能性はない、斯かる事情の下にある東鐵では從來の人爲的不自然な運賃制度を全然排除し輸送線を荷主の自由選擇に任せ得る合理的制度に

改善を加 へる外その方策はなからうと見られてゐる、因に拂戾し金撤廢による滿鐵の增收は一噸三圓三十五錢宛だから輸送超過貨物が百五十萬噸と見て五百萬圓餘となる

新年文藝・寫眞募集

恒例により昭和五年新春紙上を飾るべき文藝作品及び寫眞を一般讀者から募集します、左記規定により應募を希望します

短篇小說 一篇十五字詰百五十行、一名一篇以內、編輯局選

和歌、俳句、短詩、川柳 新年雜詠、和歌は一名五首、短詩は三篇、俳句、川柳は五句以內、編輯局選

寫眞 勅題、干支に因めるもの、大さキヤビネ以上、新聞掲載に適するもの一名三枚以內、編輯局選

賞金 短篇小說一等三十圓、二等二十圓、三等十圓▲和歌、俳句、短詩、川柳一等五圓、二等三圓、三等二圓▲寫眞一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓

締切 昭和四年十二月五日限、總て「新年文藝」又は「新年寫眞」と表記し、本社編輯局宛送附の事、應募作品は如何なる理由あるも返戾せず

滿洲日報社編輯局

商船支店長披露宴

大阪商船大連支店では飯塚前支店長の後任高見支店長の新任披露のため十一日夜大連官民有志をヤマトホテルに招待し緊縮時代に適はしい簡素にして而も鄭重なる晩餐會を催した

駐支米國公使にジヨンソン氏を任命

【ワシントン十一日發電】國務次官兼極東部長ネルソン、ジヨンソン氏は四十八時間以內に駐支公使としてマクマレー氏の後任に任命さるべしと期待さる

青聯の第二回議會
來廿三、四兩日奉天で
委員會及び演說會の次第決定

來る二十三、四兩日奉天に於て開催の滿洲青年聯盟第二回議會のプログラムは左の如く決定發表した

▲第一日 午前九時より受付開始△同十時振鈴着席△開會式(君ケ代合唱)△理事長挨拶△來賓挨拶△經過報告△議案上程(提案說明、討議採決)△午後六時より演說會

▲第二日 午前八時より十時迄委員會△同十時より本會議△委員會報告△議事△閉會式△理事長挨拶

尙大連支部では十二日午後六時より滿鐵社員俱樂部に於て大連支部議員會を開き議會提案につき提議する筈

植民地明年度豫算一割削減の方針
要求額本年度に比し一二割增
近く省議で原案決定

【東京十二日發電】植民地特別會計の明年度豫算概算は目下大藏省主計局にて查定中であるが、先づ大藏省は既定經費の節約につき十五、六日頃省議を開き原案を決定することゝなつた、拓務省より廻附された豫算案は本年度豫算に比し何れも一、二割方の增加にて之に對し一般會計同樣、事務費一割五分、事業費一割、機密費三割、繼續費一割等の標準に據つて二割の削減を行ひ一般會計よりの補充金要求額合計二千二百五十七萬圓を極力減額する方針であると

我海軍現勢表を列國に提示
軍縮會議資料として

【東京十二日發電】米國々務省は去る七日附覺書を以てロンドン會議參加國の參考に供し且つ會議々題を明らかにする爲め米國政府の本年十月一日現在米海軍々艦表を各國政府に送附したが十一日我外務省にも到着した右表の內容は主力艦、航空母艦、巡洋艦、驅逐艦、潛水艦の五項につき艦名、起工竣工年度、排水量、備砲、發射管、搭載飛行機、速力、機關樣式、燃料等につき詳細表示し既成、建造中、豫算計上及び協贊濟の四類に分つてゐる、尙日本政府も會議に先立ち日本海軍現勢力表を作成し列國に提出して會議準備に資する筈

外國炭不購入
鐵道局で決定

【東京十二日發電】鐵道局長會議は十一日午後も午前に引續き開議國產品獎勵の件に就きては撫順炭は內國產と見做し引續き購入し四川炭、開平炭は外國品として取扱ひ當然來年度豫算より不購入と決定十二日公布すると

米買上は無期延期

【東京十二日發電】第二回米收穫豫想高は最近五ヶ年の平均收穫高五千八百九十七萬四千五百三十一石に比し六十一萬二千餘石の減少を示し、平年作以下となつてゐるので農林省では先月十八日實施せる十五萬石買替に際し特別の事情を生ぜざる限り賣却同數量の昭和四年度產內地米を出廻り期に於て買入れることに決定し其旨發表してゐるが、前記の如く非常なる減收を見てゐる此際十五萬石の買上を行ふのは當を得ぬものとして來る二十二日午前十時より農相官邸に米穀委員會を召集し、第二回收穫豫想及其後の米穀事情を報告すると共に本米穀年度に於ける米穀政策を附議しなほ通殷の委員會にて決定せる出廻り期に於ける十五萬石の買入れは收穫狀況に鑑み無期

在旅大支那名士の趣味(五)
畫を樂しむ
大連中國銀行經理 韓誦裳氏談

韓振華氏、字は誦裳、天津の人古い日本留學生で教育界出身の實業家であるから珍しい。營口支店長より當地支店長に榮轉してより五年、溫厚の長者で支那大商人中の信望を一身に集めてゐる。

◇

「私は名士ではありません。つまらぬ商賣人ですよ」

謙遜しながら韓氏は支店の應接室に快よく記者を迎へて語る。

取たてゝ申上げる程の趣味は持つてゐませんが書畫は好きです。留學する前の若い時代には殊に繪が好きで畫家を志望してゐたもので、其の頃は可なり良く描いてゐたやうに思ひます。此間友達のところで一枚の扇子を見せて貰つて其繪を褒めました所が驚いた事にそれは私が若い時に書いたものだつた事を聞かされ大笑ひしました。併し繪筆を捨ててからもう隨分久しくなりますので描く方は一通り心得ていけません、見る方は隨分張りゐるますがこれも容易なことではありませんよ。

◇

畫の全盛時代と云へば淸朝の乾隆、康熙だらうと思ひます、唐、宋、元、明時代にも有名な畫家は澤山居りまして日本の愛好者中にはそんな古い時代の畫でなければならぬやうに云ふ人もあるやうですけれども乾隆、康熙時代の四王吳、惲は大したものです。四王と云ふのは王原祁、王翬、王鑑とそれからもう一人一寸名を忘れました、吳は吳歷、惲は惲南田のことでこの六人が淸朝時代の最も有名な大家であります。

◇

光緖年間になつて趙之謙と吳昌碩が出ました。趙之謙は畫ばかりでなく六朝文字と篆刻をもよくしました。此人は江西省の南昌で役人をしてゐましたから私は南昌支店に在職中隨分探しましたが遂に一枚も手に入れる事が出來ませんでした。吳昌碩よりも有名な人で亡くなつてから二十年ぐらゐになります。吳昌碩は勿論大家ですが此人は日本人によつて有名になつたやうです。南宗とか北宗とか云ふ正派ではありません。南派から別に一家をなしてゐるので當時任阜長外二人と共に同じ流義を硏究し海派と呼ばれてゐます。吳は三年前に失くなりました。

◇

それから淸朝から民國にかけて知名の畫家としては故人になつた者で金城、陳石曾、林琴南等をあげる事が出來ます。金城の花鳥山水は日本にも能く知られてゐます。陳は山水、花鳥に勝れてゐたばかりでなく書も篆刻も大家でした。林は山水が得意でした。陳と林は三年前、金は一昨年故人になりました。現在生きてゐる知名の人は周肇祥、陳年、蕭謙ぐらゐのものですが無名の大家は決して少くありません。それは民國になつてから自由に古畫を觀たり摹寫する事が出來るやうになつたのと北平に美術學校が設立されて十分硏究が遂げられるためであります。

◇

古い名畫は今容易に求められなくなりました。まだ國內にも澤山殘つてゐるでせうが外國に流出した數は夥だしいものと思ひます。之は我國として誠に殘念なことですけれども翻へつて考へると一度破損したなら再び得難き貴重品であり國境を超越すべき性質の美術品として設備が行屆いてゐる外國の博物館あたりで永久に保存して貰ひ多數の人に鑑賞されるのは寧ろ喜ぶべきではなからうかと思ひます。出來るなら勿論自國で保存したいのですけれどもね……

◇

氏の藏幅は天津の本宅に五十點ばかり、手許にも可なりあつて大每館の支那古書畫展には參考品として數點陳列した事があると。

決濟銀行設立委員會で決定

【バーデン、バーデン十日發電】賠償金決濟銀行設立委員會は本日滿場一致で右決濟銀行を瑞西バーゼルに設立すべきことを正式に決定した

(…延期しては如何との諸問案が附議することになつたと)

墨大統領選擧で市街戰

【メキシコ十日發電】メキシコ大統領候補者ホセ、バスコンシロス氏を後援する者約五千名は反對派候補者ルビオ氏の部下とピストルで市街戰を行ひ死者三名、負傷者十二名を出しルビオ氏の選擧事務所を大破した

飯塚勝沼兩氏けふ赴任

商船本社參事に榮轉の大連支店長飯塚祇吉氏は高見三吉氏との事務引繼を了し十二日出帆香港丸で二ケ年半のおなじみの滿洲を後に赴任し尙一時間後に出帆の上海定期船榊丸では同じく上海支店副支店長に榮轉の次席勝沼敏行氏も出發したが兩氏は離滿にのぞみ色々お世話になりました、內地のお客の送り迎へに終始した樣ですが、此の間大過もなく今日まで來た事を喜んでゐます。離連にあたり皆樣に呉々もよろしく貴紙を通じてお願ひします

人事

▲飯塚祇吉氏(前大阪商船大連支店長)本社詰となり十二日出帆香港丸にて內地へ
▲平島敏夫氏(前滿鐵地方課長)同上內地へ
▲吉村英吉氏(國際運輸取締役)同上
▲同上內地經由臺灣へ
▲[illegible]謙氏(鴻業公司專務)同上
▲石井敬吉(實業家)同上
▲勝沼敏行氏(前大阪商船大連支店次席)上海支店詰めとなり十二日出帆榊丸にて上海へ
▲高崎弓彥氏(錢鈔專務)上海視察中のところ十二日入港大連丸にて歸連

大觀小觀

政友會にこき落されても緊縮豫算の發表で英米市場に好感を以て迎へられゝば先づ成功。

◇

日本では內閣更迭毎に前大官に疑獄續出、メキシコでは大統領選擧毎に市街戰。

◇

阿片密輸の副領事夫妻に南京政府嚴罰を科す、米國の御機嫌とりには馬鞭も斷らずばなるまい。

◇

再起激勵の爲め張宗昌氏の實母七十五歲の老體を提げて別府を訪ふ此母にして此子ありか。

◇

今にも大衝突が起りさうに傳へられた河南の戰況、云はぬことぢやない、どうやら永引きさう。

◇

交通訓練デーにまんまと電車人を轢き殺し皮と肉を四散せしむ。

◇

遊廓カフエー併置問題、双方の請願を讀んで併置說に贊成の方は手をお擧げなさい。

天氣豫報

十三日 北西の風晴れ一時曇り
日出六、三三 日沒四、四二
滿前七、二〇 後八、一〇
干前〇、四五 後一、三〇

大連市公報を添ふ

印度大王の御來朝
米國から春洋丸で
(王大の中船は員點)

小春日和　けふ電氣遊園で

救はれる失業者
特產南下の活況で 臨時雇三百五十名採用 鐵道部の增員

露支紛糾の結果東行貨物が南下し爲に今冬は滿鐵線は未曾有の活況を呈し鐵道部は眼の廻る程忙しい其結果此多忙時期間約三百五十名の臨時增員をなし先月下旬より大連、長春及び沿線各地に於いて雇ひ入れて入るが、內七十名は支那人をとり其內譯は大連埠頭百二十名、長春驛二十名、他各驛二十名及び列車區、機關區に百九十名を採用し從來の從業員を引上げ其後釜に入れる方針である、然し乍ら既に應募者の履歷書は數年來より滿鐵各部に山積して居り其內より適當なる者を選擇して目下採用通知して居る次第で新應募者を入れる餘地は無いが大連に於いて日本人失業者は約二千と目される現在約三百人の就職者を見る事は不景氣のドン底にある今日珍しい現象である、尚臨時雇とは言ひ乍ら約二萬の從業員を擁する鐵道部に於て年々約五パーセントの病氣其他の事故に依る退職者を出すので南下貨物が舊前に復しても成るべく解雇せぬ方針であると

性格破產で救はれぬ失業者
市社會館の行商計畫も 馬耳東風で暮す

市社會館で同館宿泊の失業者救濟の一端として近く彼等に日常品を行商せしむる計畫があることは既報の通りであるが社會館に現在宿泊中の彼等失業者の中には依然性格破產者としての從來の態度を改めず毎日市中を徘徊して同縣人を賴り無心を云ふなどは先づ始末のよい方で主人の不在を狙つて留守居の婦女子に對し所謂「鐵砲」稼ぎを行ひ一般市民に多大の迷惑を感ぜしむるばかりでなく、其の得たる金は直ちに酒色に費消し盡し醉狂して館に歸つては相變らず館員に喧嘩を吹かけ窓硝子や器物を破壞し果ては警察に檢束される者も一再ならず繰返さるゝ始末で係員もほと／＼持て餘してゐる模樣である

泣き込みの拒絶希望 池原囑託談

右につき池原同館囑託は語る
折角彼等の爲めに館で計畫した救濟策が幸に世間の同情を得て愈々近く實行に移らうといふのに彼等の無自覺は誠に遺憾ですこれについて此際私から一般市民諸賢にお願ひ致し度いのは、彼等の失業者が今後押賣、强請同鄕人を理由としての泣き込みなどに對しては斷然片つ端から拒絶して頂きたいことです、と云ふのは、生じつかな同情は決して彼等を救ふ所以でないのみならず却つて彼等をより以上の自惰落に導く事になるのですから、斷然拒絶して正業に就かなければ生活の安定は得られないものであることを自覺せしむる事に御考慮を拂つて頂きたいと思ひます

朝鮮疑獄の中心人物
京城から護送

【京城特電十二日發】京城某重大事件の中心人物として西大門署に收容中の○○○○は警視廳派遣の二刑事に護衛され鮮人服に假裝し特に京城驛を避け十日夜十一時四十分餅店驛より乘車し十一日朝九時三十分釜山着、直ちに東京護送の豫定を變更し東萊溫泉に向ひ某所に落ちついた

重罪に處す
密輸副領事夫妻 領事裁判權問題を控へて 南京政府の對外策

【南京十一日發電】アメリカに百萬ドルの阿片密輸を企て世界の耳目を聳動せしめた前サンフランシスコ駐劄領事黄夫妻の裁判は本日江寧法院で開廷、黄駐劄領事は懲役七年罰金六千六百六十六元公權停止七年阿片沒收を宣告され現行犯として審議された、妻君は懲役四年罰金五千元を言渡された
同事件は領事裁判權撤廢を趣り居る折柄支那の司法權運用振りを試みる問題として國際的に興味を惹いてゐたので支那も其點を考慮し重罪に處し事件發生國たる米國及世界の視聽に迎合したものと見られてゐる

首相暗殺未遂 犯人は不起訴

【東京十二日發電】去る二十八日首相官邸を出た首相用自動車に飛乘つて首相が車內に在りと誤認し短刀を取り出し暗殺未遂に終つた事件の被告本所區東大工町指物職工吉田吉郎次(二七)は取調の結果早發性痴呆症と決し不起訴の儘十二日精神病院へ入院せしめた

スキーとスケートの新しい保險が生る
保險料一圓五十錢保險金二千圓 海上運送保險會社で

【東京十二日發電】神戸海上運送保險會社は我國最初の新種保險として今回スキー、スケート保險の營業を開始することゝなり左の規定を以て營業認可を受けた

一、擔保範圍、旅行傷害の一種として普通約款及旅行傷害特別約款に依り被保險者が其出發より歸宅までの傷害及スキー、スケートに因る傷害並に凍傷の危險を擔保するものとす

二、保險料率、三日以內五十錢、七日以內一圓、十五日以內一圓五十錢

三、保險金額、一千圓以上二千圓までとす

體育保險として歐米で發達
遠征する時には加入 岡部平太氏談

右の報をもたらして岡部平太氏を訪れると
此の保險制度に就いての具體的な事は私は知りませんが非常に結構な事と思ひます、日本では珍らしい樣に見えますが、歐洲及び亞米利加では早やくから此れは實施されてある事で外國では單にスキースケートに限らず體育保險として一般體育の保險制度があり、中でも獨逸が一番進步をしてゐる樣でした、亦彼等が諸外國に遠征する時には必ず此の保險をかけますが、昨年の佛蘭西今年の獨逸の陸上競技選手も皆此保險をかけてゐました、滿洲でも曾て私は此れを考へた事がありますが、滿鐵等では共濟會があつて社員は運動競技による傷害の場合にも救濟の道がありますので急に其必要もないと考へました、外國では立派に此の種の保險制度は會社としても成算が立つて居り、一般運動家も利益を受けてゐる事ですから、日本でも運動の發達に從ひ單にスキー、スケートに限らず次第に各方面に普及するでせう

鮮人學生の衝突解決
授業を開始

【京城特電十二日發】光州中學生と高普生の亂鬪は漸く靜穩に歸し十一日より兩校とも授業を開始したが檢擧學生七十一名のうち十名釋放、六十一名は檢事局に於て取調中である

贅澤な女生徒の服裝
「標準服を制定する」 女學校とも連絡して愼重研究

緊縮の聲喧しい最近、市內各學校に於いても校內生徒より父兄保護者の家庭に其實を致さんと豫てより具體案を考案中であるが、去る五日關東廳に於ける州內各學校長會議にて近來女生徒の服裝の華美なる事が問題となり、父親が七、八十錢の麥稈帽を被つてゐるに其娘のは三圓五十錢も要したと云ふ有樣で、此點考案の餘地ありと當日の會議に於て女生徒標準服を制定する事に決定、近日中に關東廳より囑託を定め學校側より委員を出して標準服の研究をなす筈であるが女學校側とも聯絡をとり女學校も同時に制服を制定するが小學校から女學校に上つた場合の制服との聯絡をも考慮に入れると

電車轢殺の現場　×は被害者

交通訓練デーに電車の轢殺
擦れ違つた電車で 苦力が千代田町で慘死

十二日午前十一時三十八分ごろ大連署は交通訓練デーで全署を擧げて通行者の整理指導に當つてゐる矢先、千代田町五番地先電車軌道において電車の轢殺事件があつた被害者は千代田町六番地の一の一二苦力黄文玉(二七)で西崗子發寺兒溝行き一號系統二百二十號電車の直前を橫斷し向ひ側に移らんとした刹那、右電車と擦れ違ひに驀進して來た寺兒溝發西崗子行き一號系統二百十六號電車に撥飛ばされその上車輪にかけられて右足を轢斷、五體の骨を粉碎され即死したものである
急報に接し檢察局より高井檢察官、木梨書記、大連署より新妻警部補駈け付け檢證し尚加害電車の運轉手朝剛米(二二)車掌周立紹(一九)兩名を業務上過失傷害致死に擬し本署に連行取調中

野津ビル解決

大連西通り七二第二野津ビルディングに絡まり家主野津孝次郎と店子石橋忠入、請負業荒井徹郎の三名が三ツ巴となり爭ひを起し荒井は遂に石橋を建築物侵入並に業務妨害で告訴したが、大連署の取調で注意を受け石橋が一旦同家を立退き荒井と野津との間に完全に家屋の引渡しが濟んだので荒井は右告訴を取下げ和解した、尚石橋は野津との契約に基き早速前記ビルディングに還つた

證據の拳銃蓋平城內で押收
馬賊團の本據を襲ひ 故澤幡部長殺し檢擧

【大石橋特電十二日發】熊岳城で逮捕した故澤幡巡査部長殺しの馬賊團は何等物的證據なきため果して眞犯人なるやいなや判明せざりしが、頭目の馴染である蓋平城內平康里紅香道方の香玉(二三)の自白により李洪臣一味が營口城內の某所に居住し拳銃の如き兇器も其處にあること明白となり大石橋署大津司法主任以下十七名は變裝し十二日午前三時ごろ彼等一味の寢込を襲ふて三名を捕縛した拳銃はブローニング第一號型六挺彈丸四百發、故澤幡巡査部長の携帶せしモーゼル拳銃一挺都合七挺現大洋五百七十二圓日本金票百圓札一枚其他强盜品被服類を押收し午前十一時着列車にて歸署したが、驛頭には故澤幡巡査部長遺族を始め市民多數黑山の如き出迎へがあつた

盜んだ男が盜難屆
飛んだ藪蛇

山東省莒縣生れの農夫呂繼(三七)は一年間奉天省福山縣に於て漸く貯蓄した大洋九十圓を故鄕への土產として十一日來連し北崗子十八番に居住して居る親戚である張田方に宿泊して居つたが、同夜虎の子の九十圓を枕として就寢したが十二日朝に至り紛失して居るのに靑くなつて同居の野菜行商人田秀情(三七)に連れられて小崗子署へ屆出でたが取調の結果盜難屆出に來た田秀情が失敬して居つたことが判明し九十圓も無事に歸り大喜びで歸宅した

支那劇場も時代に目覺める
小崗子の同樂舞臺が 上海大舞臺と同型に改築

近代的に目覺めて來た大連の興行界も漸く舊套を脫し大日活及び連鎖商店映畫館と相次で出現せんとする折、これに反し大連市內にタツタ二軒しかない支那側劇場たる同樂舞臺は舊態依然としてあり奧町永善茶園、小崗子西崗街にある同樂舞臺の如きは日露戰爭當時建築せるもので既に廿五年を經過し今日に至つてゐるが最近に至り著るしく目覺めて來た日本側の興行界に刺戟され奧町にある永善茶園も近く改築する氣運があるので小崗子同樂舞臺を創立當時より經營して居る大連藥業組合長たる徐瑞麟氏は管理者九名と共に協議の上大連に相應はしき劇場を建設すべく支那側有力者の後援を得て同樂舞臺を株式組織として根本的大改革することゝなり支那一流劇場たる上海大舞臺を見本として大體同型のものを建築すべく徐瑞麟氏は去る九日出發約十日間の豫定にて大舞臺下檢分のため上海に赴いたが歸連後豫算其の他も大體具體化する模樣である

トーキーの悲哀
ロシア美人が

聖林に異國の花と咲きロシヤ美人としてキネマ界に名を唄はれてゐたモスコー生れバースケー孃は、一時の盛んな夢をトーキーと云ふ大きなストームに吹き捲くられ、語學不熟練の故をもつて「お拂ひ箱」の憂目を見、一先、先月上旬上海に舞ひ戻つたが、何時迄も遊ぶ譯にゆかずステージ女優として立つべく決心し哈爾賓目指し十二日入港の大連丸で來連した

女看手
改稱から思はぬ昇給

關東廳刑務所の所謂女看守、女監取締といふ名稱はどうも「監」などといかにも昔の監獄を思ひ出させる樣な名稱で、現在その監獄も已に刑務所といふおだやかな名稱に改められてゐる今日、甚だ響きが宜しくないといふので今度それ等女監取締や刑務所からの切ない希望があつたが關東廳でも尤もなことであるとて今回之を從來の男子の看守同樣「看手」といふ名稱に變更改正することゝし近く勅令の制定を仰ぐことゝしたところで面白いのは女監取締が看手に改正さるゝと看手は判任待遇を引上げねばならぬことゝなり結局實現の上はお蔭で三十圓未滿の女監取締が二人も思はぬ昇級に浴し其他は恩給が貰へることゝなるなど全くこのあたり女看手の當り年である

發動機船衝突

市內二葉町四一野崎菊次郎所有發動機第二滿千丸(船長金明根)は去る八日海洋島に向ふべく露西亞町埠頭を出帆したが、午後九時廿分東港口北一哩の地點において疾航して來た海產公司所有海宜號の爲右舷中央船側に船首を突き込まれ危ふく沈沒せんとしたが、幸ひ應急修繕で間に合ひ十一日午後歸連し直ちに右顛末を海務局に報告した

食堂車給仕の密輸

大連入船町一の二の三滿鐵食堂車給仕劉鳳梓(三〇)は十一日長春より阿片八百七十五匁時價三百六圓二十五錢を密輸し自宅に隱匿し居るを專賣局密偵に嗅ぎ出され大連署に突き出された

女給毆打不起訴

元東京カフエー女給愛子こと鵜木ツル子が滿鐵機關區福居學義を傷害で告訴した事件は福居の方から愛子に對し遺憾の意を表し示談になつたので事案が輕微でもあり十二日附不起訴になつた

人力車衝突 十一日午前八時五十分頃大連朝日廣場の大和町入口に於て春日町平和タクシー運轉手藤本蒸作(二三)の自動車と八幡町車夫合宿所馭者王文祥(三〇)の人力車と衝突し人力車は幌を破損され金十圓の損害を受けた

撫順炭內地輸送 二百十萬噸

本年より十五萬噸增

全國石炭聯合會にて決定

[illegible]別賦課金(罰金)を聯合會へ納ふ事右調節期間は五年一月より向ふ一ヶ年とす、尚[illegible]は市況の恢復に伴ひ五分[illegible]減額を爲す事を得、また事[illegible]を得ざる送炭に對しては[illegible]組合內に於て八十五萬噸[illegible]特別賦課金を免除する事を[illegible]事とし

五年度撫順炭の內地輸入の件は本年度の百九十五萬[illegible]十五萬噸を增加するもの[illegible]五年度輸入高を二百十萬[illegible]はもう十萬噸を增加して與[illegible]止むる事になつた、撫順側[illegible]の希望を述べたが內地炭す[illegible]分減する場合であるからと[illegible]百十萬噸に協定された[illegible]仙石滿鐵總裁を顧問に推[illegible]で議事を終つたが[illegible]評議員會長の說明に依れ[illegible]度の實送高に對し五分減を[illegible]十五百十萬餘噸として調節[illegible]とし別に新坑その他事情止[illegible]殺送炭は八十五萬噸まで理[illegible]認める事になつた、二千五[illegible]萬噸を前年度の實送高に比[illegible]百四十四萬噸の減で本年度[illegible]れば百二十七萬噸の減少と[illegible]聯炭輸入增加十五萬噸を控[illegible]ば本年度調節高に比し百十[illegible]を減ずる譯で之れにより貯[illegible]し市況に好影響を與へるで[illegible]

貸出預金共に著しく增加

特産出廻活況に入り

十月末現在組合銀行帳尻

大連組合銀行十月末現在の預金及び貸出高は金勘定に於て預金九千四百五十九萬六千圓、貸出九千七百七十九萬五千圓、銀勘定では預金二千百五十七萬三千圓、貸出六百一萬八千圓にて、之を前月末に比すれば左の如くである（單位千圓）

	預金	貸出
金勘定	一,五三七增	一,六二三增
銀勘定	一,一二八增	一,三六六增

即ち特產出廻り期に直面し資金移動の繁忙に因るものであるが、今年は露支關係で特產物の南下激增し、近年になき金融界の活況を喚んだもので昨年同期に比すれば一層この間の事情が看取される

	預金	貸出
金勘定	六,三六七增	四,三四七增
銀勘定	八,〇三六增	五五六減

右の如く金勘定は預金及び貸出共激增を來してゐるに反し銀勘定貸出は五十五萬六千圓の減少を示してゐるが、これは最近銀貨の低落により銀貨の需要減退を來したものと見られる、更に各行別に內譯を示せば左の如くである

金勘定（單位千圓）

行名	預金	貸出
正金銀行	三三,三〇一	三三,三三六
鮮銀	一〇,〇九九	八,三〇一
正隆銀行	四五,一一〇	四三,六五四
滿洲銀行	一四,〇三〇	一六,三三八
商業銀行	一,一四四	二,七三二
中國銀行	三一七	一〇四
滙豐	四〇八	八〇二

銀勘定（單位千圓）

行名	預金	貸出
正金	一,七一一	一六一
鮮銀	九六三	四〇三
正隆	一,九三一	三三三
滿洲	九六八	四〇一
中國	二,九六二	三三七
滙豐	八五	—
花旗	一,〇〇三	六〇三
交通	九八	三八
金城	二,六〇〇	一,〇九九
麥加利	四	—
合計	二一,五七三	六,〇一八

預金貸出內譯

露支關係により特產出廻り繁忙を來し別項の如く十月末帳尻は近來になき激增を來してゐるが、金銀預金及び貸出高の詳細を示せば左の如し（單位千圓）

	金勘定	銀勘定
定期預金	三三,六五〇	五,七六四
當座預金	一七,九六六	九,六六〇
特別當座	六,三三六	三三三
通知預金	三一,六一〇	四,一七〇
諸預金	一五,六四	一,五五九
合計	九四,五九六	二一,五七三
貸出	金勘定	銀勘定
證書貸付	五,三〇六	一,三三〇
手形貸付	七四,一四〇	四〇三
當座貸付	七,九六八	三,五六一
割引手形	一〇,〇八一	六〇四
合計	九七,七九五	六,〇一八

經濟往來

◇**遷宮記念木工品** 伊勢神宮御造營の殘木で製作した遷宮記念の木工品は六大都市の百貨店のみで昨年中は二萬圓、本年は十萬圓の賣上を見た、お膝元の三重縣では思はぬ拾ひ物に大喜びである。

◇**素晴しい鷄の稼高** 統計はチト古いが昨年六月末現在九州各縣の養鷄の人口調査？によれば總數八百四十餘萬羽、一ケ年間の產卵數三億一千萬個、この價格一千二百萬圓、而して飼養羽數の最も多きは鹿兒島の二百三十五萬六千七百二十二羽、次がグツト下つて福岡の一百六十萬八千百四十三羽

◇**電燈値下騷動** 茨城縣那珂郡勝田、中野兩村、市茨城郡の東部下大野村外四ケ村民の水戶電車會社に對する電燈料金值下運動を始め數度の折衝も決裂し會社側では料金滯納者に對し電燈線を切斷して消燈を斷行したこれが爲め駐在所や、役場まで送電を斷たれ騷ぎは益々大きくなつた

混保大豆見本

滿鐵改正を企圖

外觀的特性をも加味する

特產三團體へ照會

從來混合保管大豆各等標準見本は單に理學的混入百分率を異にするのみにて全然同一資料を以て作成せられて居るが、右以外に品質鑑定上重要視すべき大豆の外觀的特性等を加味し居らざる爲實際檢查の對象的標準見本として實情に適應せざる憾みがあるので滿鐵では鐵道部長宇佐美寬爾氏の名を以て十一月七日付特產三團體に對して左の如く改善する必要ある旨を照會してきた、而して本年產標準見本の作成に當つては本改正方法に依り作成するものと從來の方法により作成したるものとの二通の標準見本を作成の上來る二十日前後開催さるべき查定會當日更に協議する筈であり、尚本改正方法により資料蒐集比率及採集方法は從來の通りである

一、合格最低限度(四等標準見本)は大豆の商品的價値よりして最低限度と認めらるゝ品位を以て決定することゝし之が限度の查定は公主嶺農事試驗場に依賴すること

二、各等標準見本は理學的百分率に依るの外、大豆の商品的價値の決定上最重要視せられ居る色澤を加味考慮することゝし、色澤を各等級每に如何なる程度に考慮するかに就ては公主嶺農事試驗場に依賴して之を定むること

三、色豆及莢雜物に作柄の豐凶に依り影響を蒙らざる爲之が混入量は過去の實績を參考とし一定不變とし各等級に對する混入量を合理的ならしむる爲公主嶺農事試驗場に依賴の上最妥當なる限度を定むること

四、新見本に依る當年產大豆の格付豫想は大體に於て特等品五パーセント、一等品四七パーセント、二等品三〇パーセント、三等品一〇パーセント、四等品八パーセント見當なること

開銀讓渡に有志反對

撤回方を懇談

滿洲銀行が開原銀行を買收することに決定せるに就いて開原銀行の株主有志及び大正十四年休業狀態に陷つて以來昨秋第三回株金拂込に至るまで種々奔走せる有志等は土地の庶民銀行として開設され、亦復活に努力され漸く其緒に就きたる今日、之を他に讓渡せんとするが如きは全く開原在住者として忍び得ざる處なりと十日株主有志會合協議の結果委員を選び、川島代表取締役と會見し重役の意向を聞きたる後協議會の模樣を述べ讓渡案撤回方を懇談せりと

開原銀行總會

滿銀へ讓渡附議

開原銀行にては來る二十日午後二時華商公議會に於て臨時株主總會を開催し同行の業務を滿洲銀行に讓渡するの件を附議する由なりと

滿銀臨時總會

開銀合併の件

滿洲銀行では既報の如く開原銀行を買收し圓滿調印を見るに至つたので來る廿日午後一時から滿銀樓上に於て臨時株主總會を開催、開銀合併の件を附議承認を求めることゝなつた、なほ上京中の村井頭取は總會前日の十九日歸連の筈

內地米穀の需給狀況

來年度持越は五百萬石か

【東京十二日發電】米第二回收穫豫想高五千八百三十七萬二千三百十石を基礎として來米穀年度に於ける米穀需給狀況を推算すれば左の通りである(單位千石)

△供給(一)第二回收穫豫想高五八三七二(二)十一月一日現在米高七、〇一五(一)朝鮮米移入豫想高五、五〇〇(一)臺灣米移入豫想高二、四〇〇(一)外米輸入豫想高一、九五〇供給計七五、二三七

△需要(一)消費豫想高六九、七三七(但し本年四月一日末現在推計人口六千二百五十九萬八千人に一ヶ年間の增加八十萬人とし て總人口六千三百三十九萬八千人と見て一年一人當り消費量一石一斗と推定す(一)輸移出豫想高五〇〇需要計七〇、二三七差引端境期持越米五、〇〇〇

安奉線の葉煙草

內地へ賣込み運動

滿鐵の橫瀨氏專賣局へ交涉

安奉沿線に於ける本年度葉煙草の收穫は平年作に比し二割以上の增收で滿鐵で指導助成を爲しつゝある煙草耕作組合の如きも意外の好績を收め得たが、之が賣捌きに關しては例年の大口需要者である東亞煙草が本年は手持原料多く新規買入を見合せてゐるので最近では當業者は約十萬貫の乾燥葉を擁して豐作にも拘らず資金の回收と販路に苦慮してゐるが滿鐵では之が救濟策として右の中主として五等品以上の高級品(一貫目二圓五十錢以上)約五、六萬貫の購入方を內地專賣局に對し斡旋することゝなり近く橫瀨農務主任が專賣局側と交涉の爲め內地に赴く筈であるが、今回專賣局に賣込まんとする葉煙草は內地のバツト級の原料となる比較的高級品で嗜好の差異に因り內地とは乾燥方法が異るので此點を稍危ふまれてゐるが若商談成立すれば滿洲產葉煙草の最初の內地輸出として將又專賣局用として關稅關係に於て特惠的地位を占むるため今後の有望なる新販路として注目されてゐる

經濟漫畫

日本の關稅區域も欲しいがサテ自由港を捨てるのも惜い。……ニヤントか關東州猫君一思案せずばなるまい。

土國議會に普選案を提出

【アンゴラ十一日發電】トルコ政府は議會に普通直接選擧權を國民に附與する法案を提出した

經濟雜叢

市營市場の改善問題

結局は四制度に盡く

その利益と弊害

（九）

◇◇市營單一制（つゞき）市營單一制に對する最も有力な疑義論難は、都市が商法上の商行爲又は商行爲に準ずる行爲即ち規則を制定して強力な權力により複雜な經濟取引を支配せしむることは法の目的たる公益增進の本義にもとるところはないか、大連市民の市役所が市中消費品のみなれば兎もかく、上場金高の七割を占むる中繼取引を左右することは汎く生產、仲介、消費各方面の營業上の自由や利害關係に對し餘りに立入り過ぎ市營單一制が良果をおさめ得ず取引界を攪亂した場合市は如何なる對策を以て責に任ずるかといふ點にある

◇之に對し市營單一制論者は都市が商行爲又は商行爲に準ずる行爲を爲すべからずとの禁止的規定はない、現に長崎や鹿兒島各都市では實施して居り且汎く法の精神に反するとの說もとるに足らず、却つて公益を增進するために新制度を敷くものであつて眞の公益は商業上に於ても自由放任主義を以ては求められず公共團體の助長と抑制とが介在して初めて眞の目的を達し得る、且中繼品に對しても相當の統一を圖るは生產者が消費者の利益を進むるため中繼地として當然考慮すべきであると答へてゐる

◇次に市が御賣行爲と淸算事務を執行すれば市會計が亂れるといふ論難に對しては現在の市營住宅や市營質屋に於けるが如く特別會計とし相當金額を一括計上し市場資金として運用を許せばかゝる憂ひはなく、市が取引上の思惑さへしなければ損失を招くが如きことは豫想されず又取引界を混亂せしむることもないとしてゐる

◇市が御賣人の職を奪ひ市中商人と競爭の立場に立つことは面白くないとの論に對しては時代は既に生產者より消費者への時代であつて新制度が相當の效果を確信される以上多數者幸福のため小なる蟲を殺すことあるも已むを得ざることに屬し市政運用の妙諦も亦そこに存し、而も多數の御賣人は兼業であり又然らざるものと雖も仲買や小賣業に轉ずる餘地が存するから必ずしも死活問題に非ざるに於ては尙更のことであると主張してゐる

◇尙現在の御賣人が生產者や仲買人に融通してゐる三十餘萬圓に就て市は如何なる考慮を加ふるかといふことに對してはそれは個人間の資金貸借關係なるを以て何等責任を以て措置する要を認めないが市場の圓滿な發達を期するために取引上並に淸算上において極力便宜を與へ回收を容易ならしむることは善處すべき當然のことゝしてゐる

黃塵

◇…滿鐵消費ビル竣工し近くデパート式營業を開始し更に二百店を收容する連鎖商店も來月から開業する。

◇…さなきだに多過ぎると言はれてゐる大連にいよ〳〵小賣商店の大洪水時代が現出するらしい

◇…共喰ひの共倒れとならずば幸ひである、ダガこれに對する消費力を一體いづこに求めんとするか。

◇…將來十萬以上の人口增加を招來するといはれてゐる昭和製鋼所でもこの地に建てゝ貰へば兎も角だが……。

市況

特產

各品概して一服商狀

頃來出廻增加を眺めて下押商狀に推移しつゝあつた市場は今朝一服的に各品一般に鞘取り大豆豆粕共に強調を辿りて手合又賑ひを呈し豆油…強弱區々を入れ高粱は依然として添はず鈍狀を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇
十二月末	六四〇	六四〇	六三〇	六四七
一月末	六六七	六七〇	六六二	六六七
二月末	六六五	六七〇	六六〇	六六〇
三月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇

出來高 五百十六車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(鞘取り)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	二二八〇	二二九五	二二八〇	二二九五
十二月限	二二七〇	二二九〇	二二七〇	二二九〇
十二月末	二二〇〇	二二一〇	二二〇〇	二二〇〇
一月限	二二八〇	二二九〇	二二七五	二二八五
二月限	二二八〇	二三〇五	二二七五	二三〇五
三月限	二三〇〇	二三一〇	二三〇〇	二三〇〇

出來高 二十萬六千枚

▲豆油(強弱區々)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一七三五	一七三五	一七三〇	一七三〇
十二月限	一七三〇	一七四五	一七三〇	一七四〇
一月限	一七三〇	一七五〇	一七三〇	一七四〇
二月限	一七三〇	一七三〇	一七三〇	一七三〇

出來高 二萬三千箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	四一四〇	四一六〇	四一三〇	四一三〇
十二月末	四〇九〇	四一〇〇	四〇八〇	四〇九〇
一月末	四〇〇〇	四〇〇〇	三九九〇	三九九〇
二月末	四〇三〇	四〇三〇	四〇一〇	四〇二〇
三月末	四〇八〇	四〇九〇	四〇七〇	四〇八〇

出來高 七十九車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

品名	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六四一〇	六四四〇
大豆(裸物)	—	—
出來高	百十車	
普通大豆(出來不申)		
豆粕	二一八〇	二一九〇
出來高	二萬五千枚	
豆油	一七五〇	一七五五
出來高	五千箱	
高粱	四二九〇	四三一〇
出來高	六車	
包米(出來不申)		

◇定期喰合高(十一日帳入)(前日對比 △印減)

品名	喰合高	前日對比
大豆	六二五三車△	九二車
高粱	三一八一車	六車
豆粕	四〇七八千枚	二五〇千枚
豆油	二三四〇百箱△	一〇百箱

錢鈔

標金の軟弱に鈔票保合

今期の海外材料としては倫敦銀塊は二十二片二分の一と(十六分の一安)先物二十二片四分の三と(十六分の一安)紐育は四十九仙八分の三と(同事)孟買銀塊は五十一兩八分の五と(十六分の一安)大洋は五百圓五十錢、滙申は七十二兩五二五日米は四十八弗十六分の十三と(十六分の一高)英米クロスは四八十七仙四分の三と(三十二分の三安)米支は五十四弗八分の五と十六分の一安上海標金は四百三十四兩八と寄付き三十二兩九と止めて當市の銀價は保合を呈してゐた

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	八三〇	八三五	八三〇	八三五
遠期	八三〇	八三五	八三〇	八三五

出來高(期近 百七十二萬圓 / 遠期 三百六萬圓)

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八三五	一一七〇	一四〇六
十時	八三五	一一七〇	一四〇五
十一時	八三〇	一一七五	一四〇〇
十二時	八三〇	一一七〇	一四〇五

出來高(銀對金 十八萬三千圓 / 銀對洋 二萬四千圓)

商品

前場

●●麻袋(氣迷ひ)產地國際發電十六分の五錢四分の一爲替四分の一高と保合を入れ地場銀票不冴へに氣乘らず氣迷ひ閑散裡に散會した引際氣配は現三十四錢三厘十一月三…

株式

內地株低落に當市も軟弱

北濱短期の大新保合乍ら定期は諸株共一齊安東京短期の新東亦一圓四十錢安と低落を報じて五品は二三十錢安と軟調を辿り新豆錢鈔も弱含み商狀を呈した現物の大新十錢安新東一圓四五十錢安鐘新九十錢安出來高定期六百枚現物四百三十枚

前場

◇定期

銘柄	寄	當限	中限	先限
五品	寄	三八六	—	三八八
新豆	寄	四一七	—	四一四
錢鈔	寄	一九三	—	一九三
新東	寄	—	—	一七四
五品	中	三八六	—	三八八

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三八六	三八六	三八六	三八六
信託	—	—	—	—
豆	—	—	—	—
錢鈔	一九〇	一九〇	一九〇	一九〇
永新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

大新 寄 六四七 / 新東 寄 一二七三 引 一二七一 / 鐘新 寄 一〇六三

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	三八五	一四〇	四〇		四
信託	三八五	—	一〇		四
豆	三五〇	一〇	一四〇		四
錢鈔	一九〇	渡	一〇		三
新	三八五	—	一〇		三
永新	一二七〇	渡	一〇		三

後場(弱保合)

◇定期

銘柄	寄	當限	中限	先限
五品	寄	三八六	—	三八八
新豆	寄	四一七	—	四一五
錢鈔	寄	一九三	—	一九〇
新東	寄	—	—	一二六三
五品	中	三三六	—	三三八

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三八六	三八七	三八七	三八七
信託	四一八	四一八	四一八	四一八
豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
永新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

大新 寄 六四七 / 新東 寄 一二六五 / 鐘新 寄 一〇六〇

株式出來高(十二日)

定期	九〇〇枚
現物	六八〇枚
合計	一、五八〇枚

手形交換高(十二日)

	枚數	金額
金	二,四四五枚	四,三三六,八八九圓
銀	四七三枚	二,一三七,六六八圓

錢鈔

	限月		
哈爾賓大洋	十一月限	一,三四五	一,三五〇
	十二月限	一,三五〇	一,三五三
哈爾賓小洋	十一月限	三四五	三五〇
	十二月限	三四五	三五三

豆

新穀の出廻增加に氣配軟弱なるを免れなかつた市場も今朝一服商狀を辿つて各品共概して強調を呈した▲時節柄だけに市場の取引旺盛を極めて茲許豆信も有卦に入つたもの▲大豆は五百十六車豆粕二十萬六千枚の手合を示してゐる▲大豆では西比利白三十九車豐隆八十四車三菱二十車の賣物買方では豐年三十五車、日淸二十一車だし▲豆粕では瓜谷七十車三井三十五車三菱五十五車の賣物だ▲現物大豆も三菱、豐年、共益社、廣泰、建成七十車、油坊四十車で百十車の手合であつた▲今日の豆粕生產高は五萬枚操業工場二十軒、先月迄は操業工場も十五六軒に過ぎなかつたもの漸く生產期に入つたものと觀られる

銀

海外材料の銀塊は倫敦十六分の一安、紐育同事、孟買十六分の一安を示し爲替は又日米同事、米日十六分の一高と軟弱材料であつた▲かくて鈔票は低落の一途を辿るものと思はれたる矢先他方上海標金の急落を入れて漸次上伸し結局保合を示した▲上海情報に依れば金解禁は二月早々斷行と觀て現在日米四十八弗四分の三は相當値で寧ろ下値過ぎの感あり銀塊も季節的最重要期なるに拘らず在銀減退せず底意依然弱し▲又、孟買銀塊安に鞘取りの處高値恒興標金賣り外貨賣り圓十二月八十八仙十六分の十五まで賣手ありたる處、安値餘大標金買ひ圓好く買ひたると、閣議に於て藏相は金解禁時期發表につき閣僚の諒解を得たとの報に引戾したと。

株

今朝北濱諸株の軟弱新東の短期は一圓四十錢安の百十六圓臺に辷つたので五品も二三十錢安と軟調を辿り新豆錢鈔も弱含み商狀を呈した▲新東も折角百二十圓の關門に肉迫したが亦復腰折れとつて了つたこれで雜株が添ひさへすれば面白い相場を展開したところであつたが後援なしには新東の獨り踊りは出來ない▲何しろ政府は緊縮主義で銀行等に對しても減配を慫慂するといふ有樣だから諸事業會社に對しても利廻り其準が豫想されず從つて一般も雜株買を見送ると言ふになるさなれど環境これを許さずと言ふ工合であるからまだ〳〵大相場の期待は出來ない當分吹値賣の押目買と逆張り主義に行く外あるまい。

市場電報(十二日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二二片二分一
同先物	二二片四分三
紐育銀塊	四九仙八分三
孟買銀塊	五一留比八分五
英米爲替	四弗八七仙四分三
米日爲替	四八弗十六分十三
米支爲替	五四弗八分五

棉花

●米棉(換算五錢安)

現物	一七仙二〇
十二月	一七仙〇七
一月	一七仙二二
三月	一七仙五一
五月	一七仙七八
七月	一七仙八一

●印棉

ベンゴール	二三三留比
ヴローチ	三一九留比
オーラム	二〇〇留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	一七〇三	一七〇一
大新	一六四四	一六四六
鐘紡	一四〇八〇	一三九八
鐘新	六八九	一〇四一〇
日糖	—	—
郵船	—	—
東新	一一六三〇	一一六三〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一二八〇〇	一二八三〇
東新	一一六九〇	一一六九〇
五品 當	一一三五〇	一一三五〇
五品 中	一一三五〇	一一三五〇
五品 先	—	一一三五〇
豆新 當	一四九〇	一四四〇
豆新 中	一四六〇	一四四〇
豆新 先	一四六〇	一四四〇
同(短期)	新東	五品
寄値	一一六九〇	一一三五〇
引値	一一六〇〇	—
高値	一一七〇〇	一一三五〇
安値	一一六〇〇	一一四〇

大阪期米

限月	前場寄	前場引
當限	三〇六、	三〇四
中限	二九九七、	二九六一
先限	二九九九	二九七一

東京期米

限月	前場寄	前場引
當限	二九九六	二九九〇
中限	二九九〇	二九九〇
先限	三〇〇九	二九六一

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
十一月	一八六九〇	一八六四〇
十二月	一八七〇〇	一八七四〇
一月	一八八〇〇	一八八一〇
二月	一八九五〇	一八九〇〇
三月	一九二一〇	一九〇〇〇
四月	一九五〇〇	一九一九〇
五月	一九五二〇	一九二〇〇

大阪棉花

寄付 / 大引

神戶豆粕

限月	前場一節
當限	三五七五
先限	三四九〇

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
十一月	一四〇〇	—
十二月	一三九〇	—
一月	一三八〇	—
二月	一三三六〇	—
三月	一三三一〇	—
四月	一三三一〇	—

限月	
十月	四一一〇
十一月	四一一〇
十二月	四一三〇
一月	四一四〇
二月	四一五〇

印度麻袋

鐵筋直積	三七留比二分一
靑筋直積	四一留比四分一
爲替相場	一三五留比二分一

奧地市況(十二日前場)

特產

▲大豆

	寄付	大引
長春 十一月限	一七、五五	一七、五五
十二月限	—	—
一月限	一七、八八	一七、五五

上海爲替情報

【上海十二日發電】材料高なるも寄前より福昌、元亨賣り三菱圓を賣る値賣物あり引續き大連筋圓を賣る金安値永興、信亨買ひたるも時局懸念の賣物多く銀行買見送るため引前大興、源茂永、恒興賣りは下押した

	現物	
安東鎭平銀(期近)	一、一三九	一、一三〇
(遠期)	一、一三三	一、一三四
哈爾賓(大洋)	二六、七	二六、八五

◆此外皆休會

上海標金

寄付	四三四兩九
高値	四三四兩九
安値	四三二兩七
引値	四三二兩九

爲替相場(十二日正午)

正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀算)	八一圓〇〇
同十五日買(同)	八二圓〇〇
上海向參着賣(銀算)	七二兩二五
倫敦向電信賣(銀)	一志七片卅二分十三
同二ヶ月買(同)	一志七片卅二分卅一

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志十一片十六分十五
信用付二月買(同)	二志〇片三分一
米國向電信賣(百圓)	四八弗八分五
同九十日拂買(同)	四九弗八分七

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志十一片十六分十五
同二ヶ月買(同)	二志〇片十六分九
紐育向電信賣(金算)	四八弗八分五
上海向電信賣(金算)	八八兩八分五
同 賣(銀算)	八二圓三〇
日本向電信賣(銀算)	八〇圓六五
同十五日拂買(同)	八二圓九〇

平安異香 (167)

葉多默太郎 作
中一彌 畫

くゞつの群（一〇）

唐船の唐五郎が幸に眼をつけたのは今初めてではなかつた。

宵の口に、新調の水干の烏帽子をつけて、童舞を一さし舞つた時から眼をつけてゐる。

唐五郎は、その時、砂の中に珠玉を見付けたやうに瞳を出し、それからずつと、幸の身邊から眼を放さずにゐたのだが、殊更に身邊へ呼びつけるでなく、又幸のことを口に出すでなく、鷹揚に遠眼に見ながら時間を過して來た唐五郎だつた。

が、陣十郎がそれを知らない筈はない、唐五郎の樣子を充目に見ながら、ちびり／＼と土器を舐めてゐたのだが、これを見て見ぬふり、知つて知らぬふりで過して來たのだつた。

それが今、酒宴が峠を越して果が近くなつた今、唐五郎の方から口が切られたのだつた。そして陣十郎の唇に僅かな微笑が泛ぶ——

陣十郎は云つた。

「お見立が惡い。あんなのはお止しなさい。なにしろまだ色氣といふものを知らないんで座興にもお伽にもなつたものぢやねえ、抱いて寢たつて、小便をひつかけられなきや儲けもの、味もしやしやうもありますまいよ、唐船の親方」

「フン、さうか」

唐五郎は苦い顏になつた。

「陣十郎、ひどく勿體をつけるな」

「なに、さういふわけぢやない」

「うんと高く買つてやりや文句はねエのだらう」

「勘違ひをされちや困ります。あれは實はある人から預つてるんでまあ暫時はあのまゝにおいといてやらうと思つてるんで……」

「下手な駈け引は止せ。妻向の陣十郎らしくもねエぢやねエか——まあ、そんな事はどうでもいゝや名は何とか云つたな」

「幸といつてゐるんで……」

「さうか——幸、幸、此方へ來い。これの唐船の唐五郎が可愛いがつてやらうといつてるんだ。默か」

幸は靜かに顏を擧げて陣十郎を見た。

が、陣十郎は此方へ橫顏を見せて俯向いたまゝなので、どうしてよいか判らない。けれど、來るでないぞといふ目顏がないのは、行かなければいけないのだらうと察して立上つた。

無事に今宵が明けますやうに——心の祈りはそれである。

幸は忍從に馴れきつてゐる。どんな事にも陣十郎に逆らつたことはない。陣十郎に逆らふのは餘計事態を惡くするばかりであることを知つてゐるからである。

幸の汚れのない體に、怖ろしい魔の手が伸びたのは、決して今夜が初めてゞはないのだつた。だがくゞつといふものゝ生活を知つてゐた幸は、泣きも驚きもしなかつた當然ありさうな事である。そして、それが遂々來たのだ——と思つたばかりだつた。もとより心底に一つの覺悟が出來てゐたからである。

守れるだけは守つてみよう。そして守りきれなくなつた時に死なう——

くゞつの群に入つた時、ちやんと心に決めた覺悟だつた。

そんなにしてまでも生きられるだけは生きてゐようとさせたのはいふまでもなく春光である。戀である。戀の成就を希ふ女心である。

何時か春光に邂逅ふことが出來るかも知れない。假令その時が、幸のまさに息をひきとらうとする今はの際であるかも知れない。がなんでもいゝ、生きてゐるうちに今一目會ひたい。そして、こんなに苦勞をしながらも、春光のために純潔を守つて來たことを知らしたい。そして、よく守つてくれたと云つて貰ひたい。たつた一度でも、春光のために守つて來たきれいた體を春光の腕に抱いて貰ひたい——

幸のほのかな、これが希望だつた。

希望のある所に生命がある。力がある。希望さへあれば、假令地獄の火の中でゞも、人は生きてゐれる。

また、熱心な希望は、人に道を與へる方法を教へる。

映畫と演藝

工事進捗して來る廿日開館 大日活竣工期

目下晝夜兼行で工事を急ぎつゝある市内磐城町の新映畫館大日活にては漸くこの程工事竣工期の見込みが確定したので關係者一同協議の結果、來る十八日までに工事を終へて保安係遞信局等の檢閲を受け來る廿日午後開館式を行ひ同夜より一般に解放し華々しく新築記念興行の蓋を開ける豫定であると

スターの噂

◆本日航空會社の遊覽飛行にイの一着に申込んだ帝キネの連中空中挨拶の後、先づ望月、手塚の兩女優にその感想を問へば「ちつとも恐ろしい事はありませんわ」と大氣焔スポーツ俳優の瀨良章太郎は「スポーツに飛行機を取り入れて高空上のラヴシーンなんか映畫にしたいものだ」藤間林太郎「アーッと思ふ間に天王寺の上空に揚るんですからこんなスピードのある寫眞はどんなものでせう」等々、帝キネスタヂオでは時ならぬ飛行熱に浮されてゐる

◆蒲田の野村芳亭組「母」のロケに行つた時橫濱の外人墓地の場面を取り入れやうとすると墓守の外人「墓地の撮影は……」とハカ／＼（墓々）しくゆかない、そこで監督「ホンの一寸斯うするだけです」と墓前に拜む眞似をすると墓守「ナミアミダブツ撮影いけません」に一行全くクサリ細道をそく／＼と地々（墓々）引上げた

噂話

浪速館はいよ／＼今週の興行で名殘をニュースで聲明▲浪速館時代が前後七年間といふからファンには隨分古いお馴染である▲小波痴外君がぽつかり來連したので舊友連中は狐にでもつまゝれたやうな態で「ホントウに來たのか」と電話で今達して來る騷ぎ▲本人もお馴染の土地です更始一新大いに勉強しますと力んでゐる▲演藝館の「彌次喜多」が間に合はず「松平長七郎」を上映して一部プログラムを變更▲早川一郎氏は芹川氏を案内して蒙古奧林廟に入り斷然蒙古人が好きになつたと通信▲十月の各館の成績は帝國館が第一位で演藝館との開きは僅少…どれ位かそれは極秘？

映畫案内

十一日より（特別興行なれど料金特に普通） 新青年所載 甲賀三郎原作 松本英一復社第二回監督作品 松本泰輔・望月禮子 主演 荒野 藤間林太郎、星野進 皐月あやめ、歌路英子 共演

フォックス社十大作品の一 巨匠アラン・ドワン氏監督 悲戀の樂聖 性格名優アレック・Bフランシス氏主演 ルイズ・モラーン孃助演 ニール・ハシルトラ氏

お待ちかねの 彌次喜多 伊勢路の巻 根岸東一郎…彌次さん 阪東三右衞門…喜多さん

演藝館

拾壹日より三日間短期特別公開 ◇浪速館お名殘興行◇

大河内傳次郎・河部五郎の顏合せ…… 天下一品 彌次喜多大會 尊王の巻 韋駄天の巻 鳥羽伏見の巻 全三十六巻の内前半拾八巻封切 池田富保監督 オールスターキャスト

拾四日より引續き後半拾八巻封切 浪速館

秋季超特別大興行! いよ／＼十一日より!

あまねく世の若き女性に捧ぐ! 希望 向陽しい新らの子みす島栗 龍田靜枝・高田稔・結城一朗助演

休長二郎久方振りの三尺もの さんざ時雨 若水絹子・中根龍太郎助演

蒲田行進曲 スナップショット 帝國館

懸賞募集

キメ細かに色白くなる カガシクリーム

問題

下に掲げました日は我國で有名な年中行事のある日ですが其名稱をお答へ下さい。○○の所へ適當の文字を入れて下さい。

問題	日
一、四○拜	一月一日
一、雛まつ○	三月三日
一、陸軍記○日	三月十日
一、釋尊花ま○り	四月八日
一、端午節○	五月五日
一、七夕ま○り	七月七日
一、クリス○ス	十二月廿五日
一、カガ○クリーム	三百六十五日（春夏秋冬）

等	賞品	人數
壹等	郵便貯金（拾圓）	貳拾名
貳等	婦女界、主婦之友一箇年購讀券（以上の内一種）	五拾名
參等	特製美術鏡	壹百名
四等	カガシ化粧品詰合函	貳百名
五等	カガシ水白粉	壹千名
六等	カガシポマード	貳千名

回答用紙…は各地のカガシ化粧品販賣店に備へてあります若し販賣店にない場合は左圖の雛形のやうな回答用紙を（巾四寸長六寸）御自分で造つて下さい。

外箱のふた…回答用紙にはカガシクリームの外箱の蓋を切り取つて貼りつけて下さい。

締切…昭和四年十二月末

發表…昭和五年二月

抽籤…抽籤は本舖に於て嚴正公平に行ひます。

回答送先…近くのカガシ化粧品販賣店へお屆け下さるか又は二錢切手貼用の上（開封として）神戸市三宮町三丁目丸善化粧品部クリーム懸賞係宛御送り下さい。

（回答用紙雛形） 回答欄 應募者住所氏名 ここへ問題の答を書いて下さい。

滿洲日報

有川治助著　ジョン・ワナメーカ　人及びその事業

〔最新刊〕

四六判・四一七頁
恩地孝四郎裝幀寫眞入美裝
定價壹圓五拾錢
送料二十錢

大アメリカが生んだ輝ける商王。近代商業の偉大な開拓者ジョン・ワナメーカの燦然たる大傳記。これぞ新商業の寶典として最高の光りを放つ！彼の鋭く明徹な觀察、燃ゆる希望と強い自信は如何なる苦境、困難、煉獄時代をも敢然と打破して——見よ！貧しい煉瓦燒の一少年ジョンは成功の第一人者となつた！彼の巨大な足跡には學ぶべき多くの眞理と氣魄がある。炫然たる彼が八十年の生涯は世界の商海を照す巨光だ。この一書こそ耀かしい諸君の未來を基礎づける唯一の力であらう。

著者の言葉に聽け!!

茲に一人の商人がある、小僧から賣子となり、辯賞をもつて小賣店を開き、大小の商店を向ふに廻して奮鬪力鬪、彼の案出する妙案奇策はよく小賣店の行詰りを打開し、大資本の壓迫からのがれ、終によく世界の小賣業王となつたのである。ジョン・ワナメーカが即ち其人である。彼が七十年に亘る商業生活は苟も現代小賣商の接する問題に觸れざるなく、觸れてこれを見事に解決しなかつたものはない（中略）彼はこの商海といふ暗礁多き海を照す燈臺であつて、成功の港に導く水先案内者である、これ私が自信をもつてこの小賣商の生涯を物語る所以である。

商人は顧客の購買係なり

商店の經營は停滯を許さず停滯は破滅なり

若き日のジョン

人生の重荷も男らしく之を擔へば輕くなる

必要は磐根錯節を切り開く斧也

懸賞募集

【甲種】本書の讀後感想を左の規定により募集します。
一、四百字詰原稿用紙二枚以內
二、賞金
一等（金貳拾圓）五名
二等（金拾圓）拾名
三等（金五圓）貳拾名
四等（改造社圖書券壹圓）五拾名
三、優秀のものを順次新聞紙上に發表し入選は十二月上旬新聞紙上にて發表す。

【乙種】（A）左に擧げるワナメーカの言葉は本書の何頁にありますか？
1、「精神がその背後にないならば、金といふものは金塊にすぎない」
2、「明な良心は天がこれを助ける。」これこそ生活をはじめるに好個の資本である」
3、「考へて、試して、努めて、あとは神に任す、これが私の一生だ」
4、「顧客を後悔させるよりは、寧ろぬ方が優れり」
5、「働いて死ぬものではない。くよくよが身を殺すのだ」
（B）左記二間の回答をして下さい
イ、ワナメーカの生れた年月日は？
ロ、ワナメーカの四つの基礎的政策とは？
一、引紙は官製ハガキ（答案は簡單に）
二、賞金
一等（金拾圓）壹名
二等（金五圓）貳名
三等（金參圓）貳名
四等（改造社圖書券壹圓）百名
三、正解者多數の場合は抽籤を以つて受賞者を決定す
四、發表十二月上旬の新聞紙上。

締切甲乙兩種共十一月末日

甲乙兩種とも奮つて御應募あらんことを希望します。宛名は「東京市芝區愛宕下町四ノ六改造社ワナメーカ懸賞係」

世界的商人の典型
成功の第一人者!!

本書一冊は百千の商業教科書に勝る

第一篇　商業開拓者としてのジョン・ワナメーカ

僕が商人となつたら　二人のジョン、最初の銀貨、三つの挿話、賣子修業、獨立の準備、小賣店開業　青年會主事、オーク・ホールの開店、失敗恢復策、勤勉なる店主、小賣業か卸賣業か、品質の保證、價格の確立　小賣業の本質、開店當初の廣告法、價格の低廉、定價制度の斷行　商界の新旗幟　小賣業の確立、教育的な廣告、返品返金制度の影響、社會的影響、地方進出と不景氣對策、返品制第二の飛躍　ジョン・ワナメーカ商店の新設、新しい廣告法、取引實談、歐洲小賣業は何處に行く　社會狀態の變化、ロチデールの消費組合、組合運動恐るべきか、歐洲の百貨店　グランド・デポー　發展の準備、徐々にしかし確實に、グランド・デポー最初の計畫、新商業の交換機關　「新式の店」ジョンの創造的進化、合同百貨店の計畫、デパートメント・ストアー、壯麗の店舖　新商業の戰ひ　一般小賣商に對する宣戰、小賣商の應戰、「ワナメーカの奇襲」「ワナメーカ破産す」、新商業の勝利、友情の發露　躍進的發展　あらしのあと、不斷の革新、卸賣業に手をのばす、ステユワート商會の買收、商人資本への進出　ステユワート、良き後繼者、商戰と商略、商店經營の起死回生、店舖の增築、恐慌の襲來　恐慌の原因、煉獄のジョン、恐慌來る、預金取付、破産の嵐、營業の隆盛に應ぜず　創業六十年　恐慌の教訓、記念祝賀か行か、五十年の回顧、フイラデルフイア本店の竣成並に記念祝賀、更に十年

第二篇　商業經營家としてのジョン・ワナメーカ

經營の根本城　商海の燈臺、小賣業の基礎、商業實驗所、店に立つ、店の勤力、價格の低廉　仕入係の選擇、直取引、現金仕入、薄利多賣と多量仕入、仕入の重要性、殘品處分と共同仕入、經營費の節約、正札制度　價格の保證、品質の保證、度量衡の保證、返品と返金　その意義と效果、通信販賣、通信販賣の機關、現金賣制　なぜ現金賣としたか、月賦販賣、米國の月賦生活、月賦販賣の助成機關、我國の月賦販賣、廣告　廣告品としてのワナメーカ、廣告の進化、窓飾其他の廣告、廣告實例、廣告哲學、店主と店員　ラスキンとワナメーカ、小賣商の店員、店員の教育、勞働條件及び諸設備、實業の賃金の額、營業形態　單一商店　小賣業の形態、單一商店の窮狀、百貨店對策批判、單一商店の合縱連衡、小賣商の濫剩、單一商店の行くべき途、營業形態　連鎖店　經營上の合理化、連鎖組織の發展過程、店舖所在地の要件、連鎖は如何に延ぶべきか、支店長の選任、店長の報酬、支店長の權限、店長の任務、在荷の監理、支店の指揮監督、連鎖店の金融、經營形態　百貨店　社會の變化と商業機關、百貨店の發達、この組織の得失と對策、經營指針

第三篇　人としてのジョン・ワナメーカ

序曲　ジョンの幼時、祖父の教育、パンのみにあらず、ペタニア　魂の安住地、ペタニアの起源、ペタニアの發展、新式の日曜學校、ペタニア發展の原因、一定の羊、ペタニアの一日、ペタニアの諸活動、世界日曜學校協會長、熱心なる共和黨員　保護貿易論、國家か政黨か新聞を標榜す、遞信大臣となる　就任事情、惡宣傳、何をなさんとするか、國務としての事業　官僚主義の打破、奉仕本位　富籤禁止、航海補助、私營か國營か　小包郵便物、電信電話國營案、郵便貯金制、地方政治淨化運動　上院議員選擧戰、知事選擧戰、市政革新運動　ガス會社との報償問題、市街鐵道認可、野に呼べる聲、社會教育のために　彼の教育觀、實業補習教育、工業學校の經營、女子教育振興のため、軍事教育の獎勵、國民教育、社會事業と社會運動　白リボン軍の組織、友愛館、社會事業と社會運動　勤儉貯蓄のすゝめ、一錢貯蓄銀行の設立、生命保險の恐慌、終曲　祖國のため、白耳義救濟、フォードとの會見、「平和と繁榮」、我等何を爲すべきか、薬價運動、物價引下運動、挽歌、ワナメーカの言葉　生活の道、實業と成功、修養、人と人、市民と教育、人生

東京市芝區愛宕下町
改造社
振替東京八四〇二番

生田蝶介作歌參考書第四編
短歌文法七十講

定價貳・貳〇　送料〇・一二

短歌の眞諦を悟るに緊要な條件はその正しき文法を會得することである。本書は短歌文法中最も須要なる助動詞、動詞（てにをは）接尾語、副詞のそれぞれについて明解な講義を試みると共に、古今三千年に亘る作品を例歌として採錄すること實に二千首の多きに及んでゐる。これ初學の士も容易に短歌文法の妙諦に參入し、作歌の正道を歩み得べき古今獨歩の好著として江湖の正しき視野に一本をすゝめる所以である。

生田蝶介著（新刊）定價貳・貳〇　送料〇・一〇

短歌用語小辭典 附枕詞解

生田蝶介著（新刊）定價壹・五〇　送料〇・一〇

作歌入門

鷹取岳陽著（第二版）定價壹・五〇　送料〇・一〇

作詩入門

東京市京橋區西紺屋町九
振替東京七五三六二
立命館大學出版部

糊界の權威

星牌糊
文化糊

事務用・學校用・家庭用

製造元　大連市岩代町　持田商店　電七〇[illegible]

●ノーシン　「頭痛に！ノーシン」●

家庭用として　幽雅で……實用向の……
紫檀細工
各種製造販賣
大連伊勢町（香野前角）
日支公司
電話六七四八番

軍手現金卸
信濃町市場外
山本洋行
電話四四五七番

"EAGLE"
鉛筆
特價提供

新入荷品

▶上記多數入荷す御用命乞ふ◀

大連　鳥羽洋行

最新刊

四方田義郎著　マルクス主義財政特に租稅論　實價八十四錢送料四錢
宮原欣著　米來　實價二圓六十二錢送料十四錢
石田文四郎著　日本國民思想史講話　實價二圓六十七錢送料十八錢
東京重陽會著　菊の栽培十二月　實價二圓六十二錢送料十錢
櫻井英五著　通貨問題としての金解禁　實價一圓六十八錢送料十錢
鶴見祐輔著　母　實價二圓十錢送料十錢
室伏高信著　アメリカ其經濟と文明　實價一圓六十八錢送料八錢
園池與四郎著　空の驚異ツエペリン　實價一圓六十八錢送料八錢
室伏高信著　日本はどうなるか　實價一圓六十八錢送料八錢
池崎忠孝著　米國怖るゝに足らず　實價一圓五十七錢送料八錢
井上準之助著　金解禁全日本に叫ぶ　實價一圓五錢送料四錢
野田良治著　調査三十年大アマゾニヤ　實價二圓七十三錢送料十二錢
水谷次郎著　世界美人行進曲　實價一圓五十七錢送料八錢
萩原朔太郎著　虛妄の正義　實價二圓六十二錢送料十二錢
高山貞子著　メートルと鯨尺對照知識の裁縫　實價一圓五十七錢送料十錢
新坂柴舟著　趣味の染色手藝　實價二圓四十一錢送料十錢
谷崎潤一郎著　蓼喰ふ蟲　實價二圓六十二錢送料十四錢

大連市大山通
滿書堂書籍部
電話五五九六番
振替大連一〇八三番

最新刊

松村金助著　鐵道功罪物語　實價二圓十錢
石田はる子著　和服裁縫篇　實價一圓五十七錢
秋田雨雀著　德田秋聲集　實價一圓五錢
佐田弘治郎著　日支關係の心理的研究　實價五十錢
蘇峰德富猪一郎著　日本帝國の一轉機　實價一圓五錢
關東廳編　職員錄　實價二圓五十錢
長沼賢海著　南蠻文集　實價六圓八十二錢
伊東忠太著　支那建築　實價四圓七十二錢
石黒忠悳著　健康法　實價一圓五十七錢
八木静一郎著　服裝史　實價三圓六十七錢
平山蘆江著　唐人船　實價一圓六十七錢
[illegible]三著　立志成功美談　實價五十二錢
同　現代偉人美談　實價五十二錢
宮崎一雨著　陸海軍名將美談　實價五十二錢
渡邊霞亭著　歴史美談　實價五十二錢
金の星社　蛙の王子　實價五十二錢
大泉黑石著　燈を消すな　實價一圓八十九錢送料十錢
岡野榮・羽生介共著　萬有文學全集　實價五圓四錢送料廿錢

大連市浪速町
大阪屋號書店
電話[illegible]
（本店東京）

貴金屬製作には
大村洋行へ
浪速町一ノ一五　電話三七二八

下痢症・常習便秘に
ビオフェルミン

腸カタル　小兒下痢　消化不良

BIOFERMIN

ビオフェルミンは腸內清淨作用を營み、異常醱酵や腐敗を防ぐほか、澱粉蛋白質を消化する故に、凡ての腸疾患の治療と豫防に優れた効果を收めます
また本劑を常用すれば、腸のはたらきを援け、便通を整へ、榮養をよくする故、整腸保健藥としても有効です。

錠劑のほかに粉末もあり……全國知名藥店に販賣す。

發賣元　大阪市道修町　武田長兵衛商店
製造元　神戸市二宮町　神戸衛生實驗所

對外的準備も着々進捗 數日中に金解禁斷行か
英米兩財界の反響に關する津島財務官の報告を待つて

【東京特電十二日發】金解禁斷行に對する政府の態度は今や滿を持して放たずといふ態である、即ち我國の經濟的事情は貿易、爲替、金利その他何れも日を追ふて益々有利となり政府の緊縮節約奬勵、公債なしの豫算の編成、一般國民の覺悟など對內的準備も大體に於て整ひ來り濱口首相の所謂對外的準備も着々進んでゐる模樣であるから今は最早在米津島財務官より發表せる豫算その他の聲明に對する英米財界の反響と在外正貨補充策としての借入金契約締結等の情報を待つ許りとなつて居り右情報も多分明日のうちには到達すべきを以てその到達次第政府は直ちに至急何等か重大なる措置を決定する事になつてゐる、從つて問題の斷行も或はこの數日中にあらずやと見るもの少なからず各方面とも頗る緊張して政府當路の態度を注視してゐる

閣議決定事項

【東京十二日發電】本日の定例閣議で決定の事項左の如し

關東州及び帝國が治外法權を行使し得る外國に於ける特許權、意匠權、實用新案權、商標權の効力に關する件中改正の件

首相、藏相と要談

【東京十二日發電】濱口首相は昨日臨時閣議散會後、井上藏相に居殘りを求め津島財務官着任後の活動狀況を詳細に聽取し明年度豫算成立後之に對するアメリカ方面の反響ありたる場合に處する對策につき重要意見の交換をなし更に會計檢査院長の後任銓衡困難のため之が善後策につき大藏當局の意見を聽取するところあつた

我財界立直しを米國財界に説明
—津島財務官聲明書發表—

【東京十二日發電】津島財務官は十一日ニューヨークに於て明年度豫算並びに之に依つて我國の財政の堅實なる立直しを説明するステートメントを發表したはずである、之が反響に關する電報はまだ入つてゐない、然し今日までの英米の金融業者に對する津島財務官の説明は非常に良く諒解されて我國が近く解禁を行ふことは英、米市場に於ても確信され充分モーラル、サッポートを與へて呉れる狀勢になつて來てゐるから豫算の發表に依つて解禁の機運は一層進展すると思ふ、こゝまで準備が濟めば殘るところは爲替相場のみであるから爲替の相場に依つて解禁時期が決る譯である(井上藏相談)

我財界の實情と金解禁の諒解を
津島財務官渡英して

【東京十二日發電】津島駐米財務官は十二日附ロンドン海軍會議隨員を仰付られたが、右は同官アメリカ經由の際彼の地の財界有力者に對し我國の經濟狀態を説明し且つ金解禁に關する諒解を求むる、なほ津島財務官は若槻全權一行と共に渡英し同地で我財界の實情並に金解禁につき諒解を求むると

狼狽せぬ樣用意が肝要
滿洲財界各方面

【東京特電十二日發】別電の如く金解禁に對する政府の態度は最早著るしく切迫したる狀態を示し首相藏相の談に徴するもその斷行期遠からざるを示しつゝあるが、之を豫告附とするか即時斷行とするかは疑問で一般に豫告附を希望し居るも政府部內には即時說を主張するもの多く當の井上藏相は即行も豫告も影響同然として何れにするや一切言明を避けてゐる、故に之に對する當局者の肚裏は一切見當がつかない、然し何れにするも英米財界の反響爲替相場の推移を見てその機會を狙つてゐる事は疑ひもない事實であるから金解禁に重大な關係を持つ滿洲財界各方面に於ても充分覺悟をきめて之が斷行の場合狼狽せぬ用意が肝要であらうと

金解禁に關し藏相報告
きのふ閣議で

【東京十二日發電】井上藏相は十二日閣議に先きだち小川次官、富田理財局長、青木主税局長を藏相官邸に招致し津島財務官より正式報告到着した場合の措置につき協議し、その結果に基き同日の閣議にて

今日あたり津島財務官より五年度豫算に對するアメリカ金融界一般經濟界の公の意見につき正式報告ある筈である、而して最近中間報告によれば彼の地の新聞論調及び一般輿論は等しく日本の金解禁準備殆んど整ひ其の時期近きを告げて居る、我解禁に對する精神的援助萬一の必要ある場合の有形的援助に關する諒解も着々進み解禁對外的準備完了も遠からぬ見込みであり、津島財務官から正式報告入電あり次第當局にて緊急協議の上更に採る機宜の措置につき津島財務官に電命するが、右報告が具體的一歩の進出を要求する場合は特に閣議に諮つて諒解を乞ふかも知れぬと報告した

海軍會議全權の隨員決定す
きのふ直に上奏手續

【東京十二日發電】ロンドン海軍會議全權隨員は十二日定例閣議で左の如く決定政府は直に上奏手續を執つた

法制局長官 川崎卓吉
特命全權公使 佐藤尙武
大使館參事官 堀義貴
情報部長 齋藤博
大使館一等書記官 加藤外松
同 栗山茂
同 中山詳一
同 若杉要
外務書記官 田原和男
同 松隈昌隆
同 山形清
大使館二等書記官 武藤義雄
同三等書記官 石澤豐
同 新納克巳
外務電信官 寺崎太郎
外交官補 大隈英達
同 太田一郎
同 松村基樹
同 奧村勝藏
同 竹內龍次
同 成田勝四郎
海外駐在財務官 津島壽一
大藏事務官 賀屋興宣
歩兵大佐侯爵 前田利爲
砲兵中佐 木村兵太郎
海軍大將男爵 安保清種
海軍中將 左近司政三
海軍大佐 山本五六
同 豐田貞次郎
同 中村龜三郎
同 野村直邦
同 佐藤市郎
海軍中佐公爵 島津忠重
海軍中佐 高橋伊望
同 岩村清一
同 三川軍一
同 金澤正夫
同 山口多聞
海軍少佐 尾崎主稅
同 近藤泰一郎
同 西田正雄
海軍大尉 湊慶讓
同 川口雅雄
海軍機關中佐 櫻井忠武
海軍々醫大佐 菅原佐平
海軍主計中佐 茂木知二
海軍造船中佐 福田啓三
海軍書記官 榎本重治
東京帝大助教授 橫田喜三郎
貴族院議員 山川端夫
同 伯爵 樺山愛輔
外務省事務囑託 山本清
同 若槻有格

松平大使に訓電

ロンドン海軍會議に參列の全權委員隨員仰付らる

【東京十二日發電】政府は十二日午前十時五十分より定例閣議を開き幣原、財部兩相より軍縮問題につき其の後の經過を報告し幣原外相はマック首相はロンドンに歸着したので政府は松平大使をして豫備交渉を進める事とし訓電を發したいと諮り其の通り決定し當面の政務を決定して正午散會した

松平駐英大使
英首相を訪ふ

【ロンドン十二日發電】駐英日本大使松平恒雄氏は昨日午後下院に英首相マ氏を訪ひ一時間に亘り協議を遂げた、協議の內容は一月當地に開會の五ヶ國海軍々縮會議に關する打合せであると解されて居る

佛國首相も
海軍會議に出馬

【パリ十二日發電】フランス首相タルジエー氏は探聞する處によれば一月ロンドンに開催の五國軍縮會議に外相ブリアン氏と共にフランス代表として出席する意嚮であると

法院改組會議に日本の參加を拒否か
其場合は各國も商議に與らぬ

【北平十二日發電】國民政府は近く開かるべき上海臨時法院改組會議に日本代表の參加を拒否せんとする態度を示して居るが、各國側は本案を外交團の問題として取扱ひ得る關係上、萬一支那側が何處までも日本側の參加を容認せぬ時は各國も商議にあづからざる意嚮にて昨日の關係國會議に於て之が決定を見たと確聞する

佐分利駐支公使
けふ便船にて來連

【北平十一日發電】佐分利公使は十一日夜八時十五分當地を出發した、十三日大連着、十五日奉天に於て張學良氏と會見し十六日奉天發十九日夜東京着の豫定、なほ東京で條約基礎案を作成し十二月半までに南京訪問の豫定である

在支米人の安全は未だ保障されぬ
支那の治外法權撤廢要求に米國政府反對を回答

【北平十一日發電】アメリカ公使館は本日午後治外法權撤廢に關するアメリカ政府の第二次回答を發表した、其要領左の如し

九月五日附第二次照會にて治外法權撤廢の米支交渉開始を要求してゐるがそは米政府が八月十日附照答で詳細陳述せり、米政府は過去數ヶ月間の出來事が支那に於ける生命財産の法律的並びに實際的安全が保障せられざる事を貴國政府に注意せんとするものなり

市場の水產事務を會の手に引上げたのは過般の不祥事件に鑑み又州內漁業發展の將來を考慮して大枚五十萬四千圓をかけてやつたのである、世間では買收額が高過ぎるとの噂もあつた樣だが決してソンナ事はない、又製氷部買收にも非難の聲を心配してゐる向きあるがソンナ心配は無用である、愈々會に引上げたのは手數料など出來るだけ早く而して成るだけ低く

減額す

る方針であるが、何を云つてもこの度は三十萬圓の借金をつくつてゐるのであるから之れが返濟のすむ迄は現狀維持で行くより仕方ない、早ければ一ヶ年半位すれば低いかとも思ふがまる三年位の豫定である、手數料が低減さるれば結局仲買人や漁業者の利益が增大する即ちこゝに今回の買收と會直營の目的があるのである

無名戰士の墓に
米大統領花環を捧ぐ
歐洲大戰休戰十一回記念日

【ワシントン十一日發電】歐洲大戰休戰十一回記念日たる本日午後米大統領フーヴァー氏夫妻はアーリントン陸軍墓地を訪ひ、無名戰士の墓に花環を捧げたるのち、氏は午後五時半全米在鄕軍人會の休戰記念祝賀會に臨み演說をした

だほんとうに立證されてゐない武裝の世界は結局戰爭を爲す世界である、英米戰爭は考へられぬとは屢々聞かされるが眞實は兩國戰爭は考へられるのみならず兩國が世界で最も恐ろしく大な海軍を建造し維持し且つ擴張しつゝある間に我等は絕えず兩國開戰を考へてゐると云ふ事を立證する材料は豐富に在る、本日は休戰記念日であるから此の日をして我等の平和に對する努力を新たにする日とすべきである

平和に努力
米上院外交委員長の聲明

【ワシントン十一日發電】米上院外交委員長ボラー氏は歐洲大戰休戰記念日に際し聲明を發して左の如く述べた

世界平和を目的として現に大掛りな運動が色々進行中である、又每年今日の記念日には何時も平和を保障する言論が盛んに唱へられて來た、然し各國が武器を棄てる意思があるかどうかま

獨逸外務長官
クルチウス博士

【ベルリン十一日發電】故ドイツ外相ストレーゼマン氏逝去後空位であつた外務長官は本日正式に大藏長官クルチウス博士が任命され大藏長官後任にはポール、モルデンハウエル氏が任命された

余日章氏所論を痛快に反駁
上海の英國機關紙

京都に於ける太平洋會議の劈頭、十月二十八日に於ける各國代表五分間演說に於て、支那代表主席余日章博士は制限時間の規定を破り長時間に亘り、濟南事件、張作霖爆殺事件等を主として日本を對象とする毒舌を揮つたが、之に對し上海の英國機關紙ノース・チャイナ・デイリー・ニュース紙は十一月五日の社說に於て「余博士の演說」と題し、手強く之を駁擊した、其要旨は左の如くである(R・W・生)

余博士が京都に於て爲したる如き演說は眞に遺憾とすべきである其內容は別とするも、斯かる長廣舌は日本側通信の云ふ如く其爲すべき時機に適應して居らぬのは勿論である。然し之とても、演說其物が嫌忌すべき內容を持たぬ場合に於ては恕し得る。斯かる演說は、余博士自ら云ふところの「平和、友情、正義及協調」增進に資する上に果して幾何の貢獻を爲し得たらうか吾人は斷じて無いと云ひ度い。

氏は劈頭に於て「余輩は我不平を漏さんが爲に此席に立つたのでは無い」と述べたが、氏の演說は當初より終局まで不平の列述に過ぎなかつた。又其主張中には實際に於て根據なきものが往々にして存在し、論據の不正確のみならず論旨曖昧を極めたものがあつた。而して演說は極端なる挑戰的傾向があり、新渡戸博士の日本代表に對する應答禁止が無かつたならば恐らく會議の平和のみならず、忌むべき事件を釀さぬとも限らなかつたらう。

余博士は濟南事件を述べて、日本は田中內閣の積極政策に基き山東に出兵し、其結果國民政府の統一を妨げたるのみならず支那領土を侵すことにより、支那人間に大なる反感を買つたと述べ、更に濟南事件を詳述したる後、吾々は凡て或程度まで、如何に事件が起つたか、日本軍が如何に支那國民に暴虐を加へ、如何に多數の者が慘殺されたか、而して如何に此事件が遂に日支間に戰爭の慘事を惹起すらに至らんとしたか、是等は知悉されて居ることと想像すると陳じた。

誰でも、余氏が思ふより以上濟南事件の如何なるものなるかは承知して居る。第一に日本軍は、田中積極政策を實行する爲めでは無く、數千の日本居留民を保護せんが爲めに濟南に派遣されたのである。此警戒手段は、南方軍が廣東より上海に向ふ途次、到る處に振舞つた幾多の暴虐行爲に鑑みるも又共產派として惡名世に響く張宗昌及其部下「鐵甲」隊が津浦線を北進する軍の編成內に存在する事實に鑑みるも、非難の餘地なき正當なる行動である。而して日本軍は衝突防止を念とする餘り、蔣介石より秩序維持の誓言に基き同氏の要請を容れ其防備を撤退したのである。若し此承認せられたる事實に對し——吾人は敢て「承認せられたる」と謂ふ、何となれば此事實は支那指導階級側の申證に基礎を置いて居り、且つ今以て本件に關する支那側の否定を耳にしないからである。——余氏が、其後に起きた事件に對し尙も日本軍を侵略者と呼ばんとするならば、彼は厚顏なる宣傳屋であるか、又は正理に對する聾人であらねばならぬ。

又治外法權問題に就き余氏は支那自身を學童に例照して、「教師が學童に不信任の態度を示し、其日常生活に對する選擇上の責任を採る事を拒否し、或は又反對の方針を採る場合、學童は自ら處するに足る強き力を培ふ事が出來るだらうか」と述べて居る。素より列強は支那の教師ではない。其願望する所は、文明國に於て期待し得る如き安全さを以て、其國民が支那に住居し得る點である。然し若し學童に對する教師の責任定義を求めらるゝならば、吾人は躊躇なく次の如く述べるだらう。即ち彼等の責任は、學童の判斷力と其進步の程度が彼等自ら他に賴る事なく安全に行動し得る域に達するまでは、學童が見惡しき行動に猪突する事なからしむる爲め、其學童の探るであらう選擇に對し抑制を加へるにある。

從來も屢々あつた事であり、吾人も之を忘れんと努めつゝあるのであるが、今次余氏の如き人物が京都會議を、其嗜々しき長廣舌に利用した事は既述の如く遺憾に堪へぬ。余氏は支那基督教會堂の要人であり、又Y・M・C・Aの主席である。斯かる人物こそ、今回の如き行動の非なることに就て範例を示すべき立場にあるのである。

余氏は、支那は嘗て見ざる國際的了解、善意及び協調に向ひ進みつゝあると述べたが、世界は又常に同樣に之れに應じつゝあるのである。例へば、一九二六年及び其翌年の暴虐事件に對し吾人の示したる寬容の態度の如き前例なき事例である。他の何れの國々と雖も、其國境內に住居する善良、無辜の外人に對し斯も甚だしき傷害を加へた場合、無事に納まりの着くものでは無い。茲に即ち「善意」なる事實的證據があるのである。之に對し吾人は余氏の如き人物の自信が、彼れの京都に於て爲せし如きものから全く異つた言動ある事を豫期せざるを得なかつたのである

(本文は鐵か、同紙の主筆「グリーン」氏の筆になつたものと想像されるが、恐らく支那の事物に對し正當なる了解を有する外人一般の抱く意見であらう。即ち今や世界は無根の事實に基く饒舌に信を置かず寧ろ無言の事實に價値を認める傾向あるは注目すべき事實である)

米收穫豫想高が上奏事前に漏洩
綱紀紊亂の大問題として 農相嚴重調査を命ず

【東京十二日發電】農林省で發表する既存米並びに收穫豫想等が發表事前に市場に漏洩し屢々問題となつてゐたが、十一日午後發表された第二回收穫豫想高も上奏の事前に於て午前中既に市場方面に漏洩したので當局では非常に狼狽し綱紀肅正を標榜する現內閣にて斯くの如き事態を惹起することは重大問題であるとて町田農相は嚴重調査を命ずると共に今後何等かの方策を講じ機密漏洩を防止することゝなつた

滿鐵經營方針も肚が出來ねばのう
職制改正、人事異動は大體決った
仙石總裁 一問一答 滿鐵記者團

仙石滿鐵總裁と滿鐵記者團の正式第一回會見は十二日午後四時十分より總裁室にて行はれたが、健康をスッカリ回復した總裁は七十歲とは見られぬ色艶のいゝ顏にニコ〳〵と笑顏をたゝえて上機嫌、記者團と總裁との問答は大要左の如くである

記者 御着任當日の挨拶に總裁は肚を作つてからでないと滿鐵の方針もどうするか判らんとの御言葉でありましたが

總裁 そう〳〵

記者 もう大分その肚もお出來になつたらうと思ひますが御方針の一端でも

總裁 滿鐵は二十年以上も事業をやつてるところであるしまた內地とは異つてゐるからまだ〳〵判らんよ

記者 職制改正、人事異動についての草案は既に總裁のお手許に提出されてる模樣ですが未だ發表までには至つてないでせうか

總裁 あゝ今もこゝで相談をやつてゐたところだ、矢張り見るといかん處もあるから訂正していかねばならんからのう

記者 發表がないので社員は大分氣にかけてるようですが

總裁 ソーカ、そんなことが心配になるのか、然し大體の決定はしたよ

記者 昭和製鋼所問題についての御意見は如何でせうか

總裁 ウム、(机上を指して)いま書類を貰つたところだが新義州とか大連とか設置場所の問題よりも製鋼所を作るか、作らぬかの書類を見てみないとそれさへ判らん

記者 總裁は支那問題について理事その他から詳細御聽取になつた樣ですが、滿鐵の對支交渉は今後どんな御方針でせうか

總裁 うち(社內のこと)から聞いた支那問題は駄目だ、支那問題は矢張り支那人に聞かねば判らん、支那人に會つて話も聞くことになつてるがまだ來んようだ

記者 御面會にならうといふ支那人は

總裁 オレは會はせて貰ふことになつてるが誰か判らん、奉天には會はねばならぬ人もあるから近く行く積りだ

記者 總裁の滿洲に對する第一の御印象は

總裁 ボーッとしてるようだのう

記者 歷代の總裁なり社長なりは抱負なり方針なりを振りたていかれたように思ひますが

總裁 若い人たちは皆偉いからなあ、こう歲をとれば駄目だ、矢張り肚を作つてからでないとのう、まあ來月の今頃までには何んとか片付くだらう

かくて同四時半會見を終つたが、この日の午後總裁は總裁室に大平副總裁、大藏首席理事を呼んで重要會議を開いた結果職制の改正、人事の異動が決定したらしい

奉天軍騎兵團
國境へ出動

【奉天特電十二日發】奉天側は南方の形勢未だ定まらず、露支交渉も未だ開始される模樣なきため奉天軍第十六、十九、二十四旅を滿洲里方面に增援し既に輸送完了し近く更に騎兵團を出動せしめる筈

何健軍の急派を蔣介石氏電命す
中央豫備軍の全部出動

【北平十二日發電】中央軍は河南戰線に豫備隊全部を繰出したが兵力尙不足にして蔣介石氏は湖南の何鍵氏に一個師團の急派を電命した蔣氏は尙許昌にあり全軍の指揮にあたつて居る

憲兵分隊長會議

憲兵分隊長會議は十二日午前九時半より本部に於て開會、州內及び沿線各分隊より七名の分隊長出席二宮大隊長より明五年度の諸方針に關する指示訓示、事務の打合せがあり午後五時閉會、一同はヤマトホテルにおける隊長主催の晩餐會に臨んだ

東支收入を大洋建
明年から實施か

【ハルビン特電十二日發】東鐵に於ては明年一月一日から東支の收入を全部現大洋建に改正するため委員會を設けて研究中である、收入を現大洋建にすることは支那の各鐵道が銀本位制であるのに東鐵が金留本位では不便であり且つ面子が立たぬと云ふのが理由の一つ從されてゐるが、之によると現在從業員中百金留を支給されてゐる者に現大洋百二十元として換算支出することになり東鐵は一ヶ年約三百萬元を節約し得ると、因に金留對現大洋の現相場は百五十元乃至百五十五六元である

呂榮寰氏赴奉

【ハルビン特電十二日發】辭職說ある呂榮寰氏は軍費負擔、滿鐵の鐵道撤廢その他時局問題等協議のため本日午後一時奉天へ赴いた呂氏辭任の場合後任には張煥相氏起用說あるも未定である

太平洋會議支那代表
きのふ奉天着

【奉天特電十二日發】太平洋會議出席の支那側代表余日章氏以下三氏は本日午後一時着安奉線急行にて家族同伴來奉したが、驛頭には張學良氏代理其他多數の出迎へあり、城內へ向つたが、英國代表マクドナルド氏も同列車で來奉し支那側の招待會に臨み同夜八時十五分發北寧線で北平へ向ふ豫定である、尙十三日同急行列車で各國代表及び家族廿七名が來奉すると

支那軍隊輸送で東鐵の配車難

【ハルビン特電十二日發】寬城子運賃打切の貨車は軍隊輸送のため東鐵は十二日二十車を制限し連絡貨車は要求數の約一割より配車出來ぬ狀態である

浦鹽港の東鐵用材處分難

【ハルビン特電十二日發】東鐵側の發表する處によると露支紛爭のため烏鐵との連絡杜絕し浦鹽港には約百二十萬金留に達する東鐵の鐵道用材が停滯し處分に困つてゐる、其內鐵道レールの六十三萬圓に四十九萬圓の東鐵材料などあり大連經由で轉送を希望してゐるが勞農側はエンゲルシュードに保管してゐる夫等の貨物を返還するに同意を與へない之に對し請負入札者側は東鐵に賣却した貨物であるから早く決濟して欲しいと要求してゐるが、財源がないので現在に於ては解決困難の模樣である

對露軍費の捻出策
東北省て決定

【開島發】東北四省政府では十月下旬最高軍事會議を開き對露軍費問題について協議の結果各縣より省庫に送るべき民國十九年及び二十年の地租其の他の租稅現大洋約四千萬元は之を十一月二十日までに徵收して送附することを各縣長に命令すること、また國民政府財政部に送附する今年八、九、十三ヶ月分の財政、鐵路、郵便、燒酒特稅、稅關等の收入一千四百萬元は之を東北邊防軍の軍費として抑留することを決定したと傳へられてゐる

ツエ伯號北極飛行
近く決行

【ベルリン十一日發電】ツエッペリン伯號の北極探險飛行につきドイツ保險會社は拒絕的に高率な保險料を要求してゐるが、確聞する處によるとアメリカの一會社はその半額の保險料を申出でたので愈々同船の探險飛行もものになる模樣である

三宅米吉博士逝去

【東京十二日發電】東京文理科大學々長、東京高等師範學校々長宮中顧問官從三位勳二等文學博士三宅米吉氏は、十一日午後十一時二十分心臟麻痺を起し小石川區原町の自邸に逝去した、享年七十一歲氏は岡山縣の人明治八年慶應義塾を出て育英に身を投じて現在に至る我國考古學界の先覺者である

敍位

【東京十二日發電】故三宅文理科大學長は十二日特旨を以て正三位に敍せられた、葬儀は來る十四日午後二時より東京文理科大學講堂で佛式により告別式を執行する事になつた

辭令

【東京十二日發電】

全權公使 芳澤謙吉
佛領印度支那出張を命ず

關東廳遞信書記兼簡保局書記 立花知太郎
任遞信副事務官(六等)

關東廳辭令(十二日附)

關東廳遞信書記補 今村重親
依願免本官

安與子

寶石を誇る米國に年々輸入されるダイヤモンドの數は夥だしいものでその額は約八億圓である、然しその半額は密輸入者の手に依つてこつそり持ち込まれるのだといふ▲此事實は最近全米寶石小賣組合長ウイリアム、ジー、フラシヤー氏が同組合の第二十三回大會席上で述べたものであるが▲同大會には三千人からの寶石商が出席し密輸入の多いのは結局輸入稅が高いからであるとなし今後ダイヤモンドの輸入稅率を一割に低下する爲め運動を開始する旨決議した▲米國マサツシエツツ州リン市のラルフ、エス、バウアノ市長は此稀珍無類の嚴めしい法令を出して若きモダン、ガールを驚かした▲その法令によると十二歲以上の女子で街上は勿論戶外では場所の如何を問はず膝までない靴下をはいてゐる者は遮二無二逮捕するといふのである

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 廿一車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(區々保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三萬五千枚

▲豆油(強調)(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬一千箱

▲高粱(強保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六十三車

▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込)	六四三〇	六四七〇
出來高	七十車	
普通大豆(裸物)	六三三〇	六三三〇
出來高	一車	
豆油	一七六五	一七七〇
出來高	五百箱	
高粱(上モノ)	四四〇〇	四四〇〇
包米	出來不申	

豆粕 出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 四百九十萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 一九萬二千圓 銀對洋 一萬七千圓

商品

後場

綿糸(保合)

銘柄	約定期	値段	梱數
扇面	二月末	一八五、〇	二五

出來高 二十五梱

麥粉、麻袋 出來不申

神戸特產(十二日)

品目	値	先物
大豆現物	六六〇	五六〇
豆粕現物	二〇一	四二六
滿洲小麥	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	二二〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七六八〇	七七〇〇
鐘紡新	六四四〇	六四四〇
大紡新	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	品	東新
寄値	不申	[illegible]
引値	不申	[illegible]
高値	不申	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

神戸期米

限月	後場寄	後場引
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

家賃値下問題
一種の社會問題

日本內地の都市、殊に大阪においては、家賃値下げ問題が非常に喧ましくなり、勞農黨大阪支部聯合會では、猛烈なる家賃値下げ運動を起すことになつた。緊縮政策の結果、諸物價が漸落傾向を呈して來たにも拘はらず、獨り家賃のみが依然として高値を保つてゐるからである。大阪には借家爭議調停法が實施されてゐるので、この問題を裁判所に持ち出した借家人があつたところ、その調停裁判によつて、家主は三割近く家賃を引下げねばならぬ事になつた。大連の家賃もその多くは高値のまゝであつて、少しも下らないので、借家人のうちには不平を漏らしてゐる者が尠くない樣だ。

◇

家賃が凄まじい勢ひで暴騰したのは、彼の大正八年の空景氣時代で、プレミアム目的の泡沫會社が濫設されると共に、土地家屋の投機的賣買が盛んに行はれ、その都度、家賃は梯子登りにとんとん上つて行つた。大連でもその當時の家賃暴騰は猛烈を極め、それが借家人の生活に非常な脅威を與へたので、遂に借家人の猛運動を惹起し、借家人有志の團體なども作られて、可なりの騷ぎであつた。當時に較ぶれば、家賃はいくらか安くなつた樣であるが、中には今でも一疊當り二圓以上乃至三圓以上といふのがあつて、借家人を苦しめてゐる。中產階級以下の欲する一軒二十圓內外位の小住宅も依然拂底してゐる。まだ表向きに家賃値下げ運動は起らないが、不平の聲が漏れてゐるから、或は遂に問題化するかも知れない。」

◇

諸物價漸落の傾向が見え出した今日、何ゆゑ家賃のみは低落しないのであらう乎。大阪方面においては、空家が大分多くなつたと云はれるのに、家賃が概して低落しないところを看ると、需給關係の自然的理法以外に何等かの理由があるやうに思はれる。吾等は今その理由を詮議する考へはなく、家主の辯明にも多少の理由があると認めてゐるが、公私經濟の整理緊縮が叫ばれる時節柄、こゝに問題になるのは、借家である以上、家賃のみは何うしても個人の力で節約が出來ないといふ事である。衣食は個人の心掛けでどうにも節約し得るけれども、自分の家を有つてゐる者や、官舍や社宅に住つてゐる者は兎に角、家を借りてゐる者は、家主が家賃を引下げて呉れなければ、借家人自身の力でどうにも出來ない。そこに家賃問題が生まれ、家賃値下げ運動が起り、それが社會問題となり、內地では無產政黨がこの問題にタツチするやうに成つたのである。」

◇

この家賃問題と共に吾等は今更の如く都市住宅政策の必要を痛感せざるを得ない。イギリスやドイツでは、夙に都市の住宅問題に深甚の注意を拂ひ、これに關する諸種の法令を發布し、またこれに關する種々の施設をなし、イギリスの如きは、都市の私有地を政府の手で買收して公有地とし、これを自治團體に貸與し、そこに家賃低廉にして且つ家賃の騰貴しない手頃の住宅を建設せしめた。我國にも土地および家屋の爭議調停法が六大都市に實施され、住宅組合法も公布され、この住宅組合法はこの關東州にも實施され、その外に公營住宅、月賦償却制度の家屋建設などもありて、大阪市の如きは住宅の社會的施設が最も進んでゐる處であるが、併し概して言へば我國の都市住宅政策は猶ほ不徹底を免れない。住宅組合の如きは小ブルジョア乃至ブルジョアの用に供せられて、家賃問題に不斷の惱みを感じてゐるプロレタリアには餘り役立たず、公營住宅も數に限りがあるので無產者を滿足せしむることが出來ないといふ狀態である。日本人間に細民的無產者の尠ない大連でも、住宅難の聲は今尚ほ絕へず、家賃の高いのに惱まされてゐる者も多い樣だ。

◇

都市生活において、中產以下の生活に不斷の惱みを與へてゐるものは、衣食の問題よりも住の問題である。一ケ月百圓以內の收入しかないものが、數人の家族を抱へて、三十圓以上の家賃を要する借家に住むと云ふことは、全く不可能であり、間借生活とか、或はまた共同生活とかは、斯うした住の惱みから生じた已むを得ない手段であつて、大連にも現にこの類の住宅生活をしてゐる者がある。家賃問題、住宅問題、それが都市に生活する中產以下の大なる關心事となり、一種の社會問題となるに至つたのは、毫も怪しむべき事でない。需給關係の自然的理法以外に超然たる家賃問題は、諸物價の漸落的趨勢と共に、面倒な問題になるであらうと思ふ。

露支交渉の前途は如何
何れかが大讓歩せぬ限り 一寸解決は六ケしい

【ハルビン發】王正廷氏が露支交渉決裂を宣言してから急に東北政權が「南京政府の名に於て」と云ふ肩書を附けて單獨交渉の正式會議を開催することに態度は決したと傳へ、先走つた報道中には既に其の交渉の代表者さへ任命されてゐる、果して支那側にさうした急速度な解決の考へが

具體化して ゐるであらうか、これに對しソウエート聯邦は如何にしやうとしてゐるであらうか、ハルビンには各種、各樣の謠言が喧傳されてゐるが露支交渉は何等かの形式に於て早晩解決されるものであることは疑はれない事實だ、然し現在は一部に報道されてゐるが如く「正式會議を開催しやう」其れを何時如何なる條件の下に」と云ふ具體的の事實は全然ない、殆ど露支交渉開催の報を傳へるものは「さう云ふことになるだらう」との推測から敏感に交渉の條項までが傳へられるので、支那側當局者自身が笑つてゐる位るである、

東鐵問題の 解決に管理局長の任命は露支双方サウエート國籍人を以てすることに異議はないので——任命よりは管理局長權限の範圍に關することを決定するのが重心になつてゐるのである、これは屢々南京政府代表が言明した如く奉露協定の精神により從來の局長が自由に東支の人事行政、俸給、管理をサウエート側が振舞つて來たことは協定の違反であるから支那人の副管理局長の同意を經たものでないと今後は對內外的に實施の効力がないことにしたいと希望してゐるのである、この點は東北政權に於ても亦同意見であるから局長の權限に關する讓歩又は妥協が

解決の關鍵 となつてゐるのである、從つて支那側がソウエートの管理局長に其の權限を昔のやうに恢復することに同意を表すかどうかが先決問題である、若し其の意志があるならば既に南京政府の手で立派に解決してゐる筈である、其れが遂に決裂したのは讓歩の意志がなかつたからだ、某支那側要人は

南京政府が讓歩しない點を東北政權が一時的に——サウエートの脅威で屈服したとすれば對內的の八釜しい面子をどうする無意味の大軍を國境に集中し何等の收獲 得ずして東鐵がサウエートの管理になつた場合、東北政權は其れで國民——大衆に對して何と申譯をする氣か？さうした對外的の權威を失墜し且つ對內方面に聲明することのできぬ屈辱的の交渉をせねばならぬ程時期は切迫してをらない

と語つてゐる——平和的に

解決したい 希望は東鐵のクーデターを發行した直後蔡運升、朱昭陽兩代表がメリニコフ總領事を國境まで追ひかけた當時にあつては可能性は十二分あつたが其れから國境に於ける爭鬪が間歇的に行はれた後の今日にあつていづれかが大讓歩をせぬ限り一寸解決は六ケしくなつた、然し交渉を早く解決せねばならぬと云ふ論者は軍費問題を第一にしてゐる模樣であるが、奉天省政府が北平に乘出してゐた當時の東北四省の獻金額支用からすれば現在の軍費は其れこそ九牛の一毛で決して過重の負擔ではないと稱してゐる、現狀が長く續けば續く丈けソウエートは結局

敗けと云ふ ことに定石は結論される、この有利の位置を支那側が放棄して解決したいと云ふことは最初對外宣傳に列國の同情を惹くにソウエートより惡い立場にあつたのを恢復せんとする一種の政策も含まれてゐるのである但しソウエートが支那の提案に基く管理局長の權限縮小に同意を表明すれば正式會議は勿論スラスラと解決するだらうが、肺病患者のやうに斯う長くコヂレて仕舞つては良醫も手の着けやうがない、だから產婆役のドイツ政府の噂も今回の交渉に關しては話題にも上らなくなつた——

一部外人間 では日本が斡旋するのだと喧傳してゐるが交渉の前途は却々容易でない

條約を蹂躙して鐵道を敷設
長春寛城子間の新線 いよいよ工事に着手

【長春發】支那軍事當局は北滿に向かふ支那武裝軍隊の長春通過に際して日支間に屢次問題を惹起し輸送が自由でないのに業を煮やし東鐵管理局をして寛城子驛から吉長長春驛に至る鐵道敷設を計畫してゐることは既報したが、管理局は愈々二三日前から

工事に着手 し既に寛城子附屬地北端から滿鐵附屬地を迂回し約二キロの線路を完成し着々延長しつゝある、本鐵道は長春附屬地及び第三水源地との水道鐵管敷設地域を横斷するは對日交渉が面倒なりと見込し遠く之を迂回し更に伊通川に沿つて南下し、下流吉長線鐵橋附近に於て同河を横斷せんとするもので全長六キロ半である、右に關し支那當局は何等日本側に諒解を求めず獨斷的に日支條約（鐵道敷設に關する日清條約）を蹂躙しつゝあるもので

日本側から 近く抗議するものと觀測される、尚右鐵道は最初輕便鐵道の豫定であつたが目下起工しつゝあるものは東支鐵道の延長線として五呎のゲーヂを用ひ總工費十八萬元である、吉長線長春驛に於ける連絡については滿鐵側の承認を必要とするので右東鐵支線は長春驛構內近くまで敷設し軍隊その他は茲で一度積替て輸送するものと見做される

露國から全部引揚
獨逸人が

【ハルビン發】ベルリンからの無電報道だとしてロシヤ派の傳へる處によると、ソウエート內に居住せる一萬四千のドイツ人中四千名はカナダに移住するため所有物を賣拂つてソウエートから避難した、殊に一萬のドイツ人も亦近く移住するだらうとソウエート內部の動搖を裏書してゐる

南征雜錄（32）
難波勝治

多望な棉栽培

農業經營に就て邦人が世界に博して居る名聲は、今茲に事新しく私の説明するまでもないが、秘露の官民は能くこの間の消息を熟知して居る、彼等は北米に於ける加州移民の成績を聞き、ブラジルに於ける珈琲栽培の風評を耳にして居る許りでなく、同國に於てもツルヒヨ附近のチカマ河谷を始め、ラムバエキ、ピメンテ、サンタ、カタリナ、カニエテ等各地の甘蔗及び

米栽培が 如何に日本人の鍛錬と伶俐とに負ふ所多かつたかを見聞して居る、就中チヤンカイ河谷に於けるパルパ、ワカ、カキ及びレテス等の借地棉作に至つては、內外共に日本人の優秀な技倆を驚嘆して居るが、私は顯著な實例の一として其中のペルー棉花會社經營に係るパルパを擧げたい、チヤンカイ河谷は里馬から鐵路約五十餘哩の北方に位し、夫より更に五十餘哩を距るワウラ河谷と並稱される膏腴地で、例の灌漑溝に依つて出來揚つた耕地は、河口のチヤンカイまで打續いて各種の農產物を繁茂させて居る、今その主なる

耕地面積 を擧ぐれば左岸に於ける耕地數十四、面積二千八百八十八ファネガタ餘（一ファネガタは約三町歩）右岸に於ける耕地數十、面積五千二百三十一ファネガタ餘、之を日本地積に換算して總計二萬四千三百五十八町歩餘に過ぎぬが、ペルーの太平洋岸を通じて八大棉作地の一に數へられパルパはその最も上流の形勢を占め、總面積三千九百九十二町歩、內現在の耕地面積は約千四百七八十町歩である、試みに其內容を左に掲げて見やう（昭和元年事業着手）

種目	初年度	二年度	三年度
棉作地	一、一五五	一、二三四	一、二七七
牧草地	一三六	一三一	一三一
雜作地	一〇七	八八	八六
合計	一、四〇八	一、四四三	一、四四四

耕地內の 諸設備を擧ぐれば、チヤンカイ河の水流を利用する百五十馬力の發電所、繰綿機械四臺、壓搾機械二臺及び精綿機を据附けたる工場、現在生徒約五十名を有する小學校、官許の醫員一名が從事する衛生局、及び各要所に自働消火器を配置した消火設備等であるが、此外に耕主の居住に宛た宏壯の家屋と、從事員並びに百二家族の小作人が使用する宿舍等もある、該耕地の所有主はビスケーラ氏といひ、借地期限八ケ年一ケ年の借地料棉花五千キンタール（五十萬五千二百封度）の契約に基づき、大正十五年以來ペルー棉花株式會社の手に經營されて居る此會社の資本金は

一百萬圓 第一回拂込額四十五萬圓と約二十萬圓の借入金とを以て事業を開始したが初年度から作柄市場とも頗る順調で、昭和二年度及び三年度の損益計算は、實に左の如き好成績を示して居る

收入の部（圓以下省略）

項目	昭和二年	昭和三年
棉花收入	六二六、五五三	七五七、五三三
棉實收入	四九、九三五	五六、六五六
牧畜收入	一一、七一九	一一、七三六
收入利息	一、一〇八	二一、二四三
雜收入	一〇、七六四	一、一九五
合計	六九〇、一六二	八二〇、五五四

支出の部（圓以下省略）

項目	昭和二年	昭和三年
借地料	一三一、九九六	一四〇、九二一
營業費	三三、〇八六	四六、二四五
耕地管理費	三四、一六六	一七、四九九
耕作費	一五九、七二一	一三五、一七五
繰綿費	一九、四三四	二三、一七五
牧畜費	六、八六七	一六、一六四
支拂利息	一六、一八六	一六、二八四
税金	一、〇〇〇	一七、九〇三
資產減價償却	四〇、〇八〇	五三、五五五
創立費償却	一、四九三	—
創業費償却	七、〇三〇	—
起業費償却	四、九三一	—
合計	五五六、〇六五	六七三、九〇四
差引利益金	一三四、〇九七	一四六、六五〇

勿論如上 の好結果を得た原因中には、一昨年來氣候が良好で甚だしき天災のなかつたことや英國市場に於けるタンギス棉の價格が騰貴したなどがあるが、而も根本の要素は當事者の經營法と耕作者の農事に對する努力とに外ならなかつた、換言すれば民族として誇るべき特質の發揮であつたことはペルー棉花會社のパルパ耕地に於ける經驗に見るも明白である

同耕地目下の小作人は總計百二家族、その中邦人四十六家族であるが、兩者の能率には格段の相違があつて、後者の大家族中には作附反別二十四、五町歩に及ぶものあるに對し、前者に封建時代の依賴心強く、耕主の保護や負債に由つて衣食せんとする風を脫しない

ラヂオ英語講座

大連放送局十一月十二日午後七時放送

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第三十回（第三十三週第廿四課）

Landing.

Gentleman. Now we can see the coast.
Boy. Yes, we shall soon be in port.
Gentleman. Here we are. Thank God, we have arrived safe and sound.

At a Custom-house.

Gentleman. Is our laggage examined here?
Officer. Yes, it is. Please show me your passport.
Have you anything dutiable in your trunks?
Gentleman. No, I have none. I have only neccesary articles.
They are for my own private use.
Officer. All right. You need not open your trunks.

At a Hotel.

Gentleman. Have you any spare rooms?
Waiter. Yes, we have. Please step in.
Gentleman. What do you charge?
Waiter. We charge two dollars for the room and one dollar for breakfast, one and a half for tiffin and two dollars for dinner.
Gentleman. Bring my things here.
Waiter. All right, sir.
Gentleman. Where is the lavatory?
Waiter. At the end of this corridor.
Gentleman. I am sleepy. I want to go to bed.
(next morning)
Waiter, Will you bring me my account?

滿日地方版

撫順

盛況を極めた新道場開き
全滿の猛者集まり 龍攘虎搏の壯觀

新道場落成式をかねた撫順に於ける全滿武道大會は初冬の冷氣罩むる永安原頭新道場に於て十日午前九時より行はれた、この日各沿線よりは腕の者續々と押寄せその數六百數十名、一同着席するや大園大會長一場の開會の辭を述べそれより劍道部は大連より遙々來撫せる波多江、山本、奉天醫大十川、中西、奉中永田、近藤、奉天道場鑑原、營口岡田、鞍山紫藤、長春杉田、瓦房店柴田、地元の宮澤、幸、梅田、横山教士級多數柔道部大連の小谷、山田、旅順の大木、奉天の高橋、江頭、地元の佐々木士肥、坂田の各教士教師級多數交互審判裡に双方同時に開始、撫順としては未曾有の大會のことゝて觀衆は身動き出來ぬ位堂に滿ち手に汗を握つて勝負に興を湧かせた主なる勝負次の如し

劍道部

東西二組に分けた幼年組一本勝負より熱戰の火蓋はきられ東組の一番選手齋藤敏次堂々と七人をなぎ倒し一等、西組撫中安達五本を拔き二等、同じく西組宮澤四本拔きで三等、同西組伊藤三本をぬき四等、五等は三本をぬける成富清久の各君でそれより青年段外九時四十分終りそれより青年段外者の三本勝負に移り
△一等七人ぬき大連沙河口西岡勝△二等六人拔撫中下田△三等五人拔奉醫大宮川△四等五本拔撫中林△五等四本拔工業實習所中島

それより晝食休憩後打太刀宮澤教士、仕太刀幸教士の「大日本帝國劍道型」あり、何分眞劍勝負その儘の拔身の大刀での渡り合ひの爲觀衆をひやひやさせ、次で奉天道場の鑑原五段の「大森流居合」大連波多江五段の「伯耆流居合」等あり、それより五十三組よりなる有段者の三本勝負にしのぎを削り續いて十一組四段以上教師級の模範試合があつた

柔道部

同様九時二十分より幼年組の紅白對抗試合ありて青年組同試合に移り
一等紅組宮秋、二等高見、三等針邊、四等林、五等谷口
▲有段紅白試合
一等清水、二等門脇、三等山口四等前山、五等黒岩
それより最後の呼物たる實力に於て全日本柔道界五勇士の一人全滿第一人者の定評ある大連の小谷澄之五段に初段地邊、鐘ケ江、二段坂田、大岬、田中、長町、雨森、三段前山、高野、三雲の十人掛りを僅に十一分間で見ん事投げ飛ばし、大喝采を博し午後四時大會裡に散會、尚柔道部も晝食直後撫順山、炭礦岡野兩氏の「投の型」「撫順道場士居教士等の「投之型」佐々木、坂田五段の「古式型」等があつた

卓球大會 十六チーム參加して

大衆的ウインタースポーツの粹オール撫順卓球大會は十日午前八時より千金小學室内運動場で開催、參加チーム十六組、本大會に始めて參加せる撫順青年團は今年始めてチームを組織せるに拘らず若冠揃ひ大に奮闘、且つ中堅たる岡田(兄)、堀、岩崎、岡田(弟)克く戰ひ決勝戰に於て强豪炭礦庶務を一蹴遂に榮ある優勝旗は青年團の手に歸し午後八時十五分閉戰、因に第二回戰以後の經過次の如し(○印勝)
○庶務對經理
○中學對工務
○老虎臺A對發電所
○青年團對運輸
準々勝戰
○庶務對中學
○青年團對老虎臺A
決勝戰
○青年團對庶務

獻金 婦人達から

市内東四條通木下氏夫人は八日午前復興債券五十圓券を大林署長を通じて獻金方を申出た、又新楊カフエーの女給田中リン子、吉川はや子、チイ子の三人は九日午前十五圓をまた撫順高女寄宿舍の炊事係市川ユキ子も十圓を同午後獻金方申出た

幼稚園落成式

既報の如く總工費二萬六千圓で新築された圖書館前永安臺幼稚園新築落成式併びに移轉式は十六日午前九時半より同園に於て行ふ

本年度入營兵

撫順の本年度入營兵は現役九名第一補充兵二十八名計三十七名にて十四日撫順神社に於て奉告祭を行ふがその氏名次の如し
△現役兵 大島琢雄、齋藤壽光、山下正照、白石光賴、禮上品市、樋口芳雄、宮坂朝弘、岬定一、西野重雄の各君
△第一補充兵 中島毅一君外二十七名

教化運動の訓示 小學教員に

過日神田内務局長より通牒の全滿教化總動員に關し旅順民政署では其實際運動着手の第一歩として來る十四日(木曜)午後三時半より第一第二小學校の教職員全部を民政署講堂に招集し、藤原民政署長增田庶務係長が教化總動員の國家的意義及び實際運動方法等に關し訓示及び講話を行ふ由である

兵卒同様早天に起床し午後四時迄種々教練を行つて午後四時解散歸宅したが補導教官の熱心且つ懇切な指導に感激してゐた

猩紅熱の豫防

各地に於て猩紅熱發生しつゝあるに鑑み開原小學校及幼稚園兒童に豫防注射をなす事となり、來る十五日テストを行ひ十六日テスト試驗陽性者に豫防注射を行ふ事となすと

三日午後六時より昌圖滿鐵倶樂部にて翌十四日午後六時より開原滿鐵倶樂部にて同師獨奏會を開催する事となつたと

長春

管内警戒 晝夜兼行で

長春警察署では最近管内に於て强盜、辻强盜其の他不穩事件頻發し且つ過日の旅順に於ける司法主任會議に於ても年末にかけて特に警備を嚴にするやう指示を受けたので、勞々管内警備を一層嚴重にすることゝなり十一日署内に長春及び范家屯の當局首腦者が會合警備打合せを爲す所あり、その結果從來特別警戒として日沒後各重要地點に着劍長銃の巡査を立番させてゐたものを今度は晝夜兼行で警戒することゝなつた

編物講習會

長春家庭研究所では目下來滿中の尼子式編物機械創案者尼子松代女史を招聘し十四日から十八日まで五日間滿鐵倶樂部で講習會を催すと、尚會費は五日を通じて五十錢だと

旅順

水師營行バスの運轉徑路を變更 事務所の落成と共に

旅順の水師營行きバスは從來乃木町三丁目角より發着してゐたが近く竣工する開運橋畔の新築事務所と共に運行徑路が新市場善通寺派出所より鮫島町一丁目を經て乃木町新事務所前に至り更に乃木町三丁目、迎橋を渡り乃木町二丁目を經て水師營に赴く事と變更し十一日旅順警察署へ認可方を願出たが追て認可となるべく料金は從來と變りなく大人二十錢、小人十錢で更に運行變更と共に通學兒童の爲め一ヶ月二圓十五錢の定期乘車券を發賣する事となつた、此運行變へに依つて新市場水師營間の中國人取引は非常なる利便を得て從來より中國人乘客の增加を見るに至るべしと

未教育兵の軍事教育 第九聯隊で

在鄕軍人會旅順支部では在旅未教育補充兵の爲めで九、十兩日第九聯隊に於て軍事教育を行つたが、九名の未教育者は九日午後二時打揃つて第九聯隊の營門をくゞり第一中隊に入隊し宇都宮大尉、淺浦伍長の補導に依り軍事教育を受けて其夜は兵營に假泊、十日は一般

開原

昌圖縣下に大馬賊團 開原公安隊出動

開原昌圖縣界昌圖縣老少溝、水口劉家屯附近(富地を距る北方約十支里)に濤字、英字を頭目とせる百數十名の匪賊團出沒し横暴を逞しふせりと云ふ爲めに開原縣公安隊約二百名は之が討伐の爲め九日夜急遽出動せりと

學校業務檢閲

第三次地方部管理個所業務檢閲學務關係檢閲は平野學務課長を委員長の一行七名は十三日來開し小學校幼稚園及び普通學校其他の檢閲をなす由なりと

谷狂竹師獨奏會

尺八界の大家明暗派谷狂竹師の沿線巡遊は既報せる處なるが來る十

安東

兒童倶樂部の盛大な開館式 十日安倶大ホールて

安東兒童倶樂部の開館式は十日午後一時半より安東倶樂部大ホールに於て行はれたが、參列者は會員(兒童)百餘名に父兄並に保護者數十名を算し、一同着席するや主催者の開會の挨拶あり次で來賓の幹事、當番其他の決定あり、最後にレコード鑑賞、童話等數々の催しをなし夕刻閉會したが稀有の盛況を呈した

密輸取締に關聯か 小川課長の視察

關東廳小川殖産課長は十日朝來安ホテルに小憩後尾崎署長の案内にて汽船に搭乘鴨綠江並に江岸の視察を爲したが、同氏の鴨綠江視察は現在重大問題となりつゝある密輸問題に關聯せる視察と觀られて居る、又密輸取締りにつき安東署大增員が内定せりと傳へらるゝ折柄特に他の人を交へず小川殖産課長は尾崎署長の東道にて鴨綠江を視察せるは大に注目されてゐる

行路病者收容所設置希望

國境第一線に當る新義州府では最近滿洲方面より歸還する邦人就中鮮人の行路病者が增加して、時には數家族の病體の群が押寄せ赤病狀の都合で送還し難く官公の醫院に入院治療方を依賴するも經費其他の關係にて其取扱に困り、新義州府尹伊藤正懋氏は過般開會の平北府尹會議に際し希望意見として「國費亦は道地方費を以て行路病者の收容所を設置されんことを望む」旨を要請する所があつた

拳銃密輸判決

新義州税關機關に於て發覺せし大仕掛けの拳銃彈丸密輸事件は其の後の成行につき一般より注目されてゐたが、當局の機敏なる活動に關係者は續々逮捕され一件書類と共に檢事局に廻され六日午前十時より新義州地方法院公判廷に於て銃砲火藥類取締令違反として被告森崎外四名に對し左の如き判決があり注視の的となつてゐた拳銃密輸事件も一段落がついた

懲役一年 森崎龜次郎
懲役八ヶ月 北島廉一
同 南里清次郎
罰金三百圓 稻葉義一
罰金一百圓 柳村仁太郎

美術展覽會

來る十六、七日の兩日に亘り安東公會堂に於て第五回美術展覽會を開催する事となつたが、出品物の種類は洋畫彫刻とし出品者の創作にかゝるものにして額緣其他適當の陳列裝置をなして十一日迄地方

本溪湖

經濟緊縮强調婦人會の活動

公私經濟緊縮會支部の設立以來實際に是れを活用する上に付き研究を重ねられて居つたが、十日より三日間緊縮强調を實行して居る婦人會にては經濟緊縮其他主婦として是非心掛けて置く必要のある事項を印刷して各家庭に配布し經濟國難より一日も早く脫せんことに努めて居る

津田氏赴奉

開原米穀組合長津田善松氏は十日奉天にて開催の全滿米穀組合聯合會總會に出席のため十日出奉せり

劍道昇段者

過般旅順に於て施行の武道段級試驗に出場の當警察署中左の二氏昇段されたと
劍道三段 千葉巡査部長
同 初段 小野(支)巡査

小學生の獻金

佐竹地方委員議長の令孃豐子さんは經濟國難に關する話を聞き子供心にも國家の大事と考へ兩親からほうびにもらつてためて置いた貯金二圓に眞情を認めた可愛い手紙を添へ警察署に差出したと

飯野牧師講演會

靜岡其枝基督教會牧師飯野十造氏は來る十六日午後二時五十分四平街より來着同夜講演會を催し翌十七日午前九時二十八分發列車にて奉天に向ふ由

事務所社會係宛提出されたいと佐藤功兩氏に委囑し之を審査し優秀なる出品物に對して金賞、銀賞、銅賞を授與し入選者には各々賞品を贈呈す

巡回お話會

安東地方事務所では例年開催する秋季兒童デーを今年は巡回お話會として十一日から十五日迄五日間に亘り各所に於て開催する事となつた、話題は兒童には童話、母親達には子供に就ての御話を毎日左記の各所に於て每日午後六時半から八時半まで一ケ所二、三人の講師が出張する事となつて居る
十一日 山手町安東倶樂部 松ケ野、山本、竹田各講師
十二日 朝日小學校 手島、檜山、伊東各講師
十三日 滿鐵消防隊 川端、竹田、羽田各講師
十四日 井上、岡田、山本各講師
十五日 五番通幼稚園 伊藤、里、手島各講師

綠會秋季總會

安東家政女學校同窓綠會は十日午前十時より大和校講堂に於て秋季總會開催、參集會員六十餘名にて同會代表の報告に次で井上地方事務所長一場の挨拶を爲し手島校長の訓話あり、其れより會長の提案にて消費節約に對する批判會に移り各會員より種々の證驗に依る意見の交換あり、終つて在學生の手料理の試食をなし午後は餘興として各自隱し藝の披露等和氣藹々裡に午後四時終了したが非常に盛大なる會合であつた

鐵嶺

旅商團の日程

十一日朝四時半に當地を出發した遼西地方背後地旅商團の一行は二十餘臺の馬車に商品を滿載し一路法庫門に進みたるが、馬蜂溝の渡しで非常に手間取つた爲め夕刻に至つて漸く目的地に到着したる由今後の日程は左の如く第一回當時と同樣のコースを取ると
十二日より三日間、法庫門に開店、十五日朝出發、通江口に向ふ、十六日より二日間、通江口に開店、十八日朝出發、金家屯に向ふ、十九日より二日間、金家屯に開店、二十一日朝出發、昌圖城内に向ふ、二十二日昌圖城内に開店、二十三日午後鐵嶺歸着

强調貯金好績

鐵嶺に於ける强調デー第一日は既報の如く全市の洋車夫を驚かせ魚行商人や料理屋を泣かせ徹底的緊縮經濟の實を示したるが、郵便局では當日日曜なるも全局員を督勵して各戶を訪問せしめ强調貯金を勸誘した結果成績良好左の如き統計を示した
貯金 三三口 二、三八八、三〇〇
簡易保險 九口 一、七三五、一〇〇

地方委員異動

空前の激戰を交へて去月改選を終つたばかりの鐵嶺區地方委員は早くも委員小關鐵夫氏の轉任で異動し豫備委員たる列車區の飛田健市氏が正委員に上る事になつた

學校關係視察

鐵嶺に於ける學校關係方面第三次檢閲の爲め視學生田美紀氏は十一日來鐵して小學校家政女學校幼稚園に就き十二日まで事務檢閲を行ひたるが今後引續き視學袖原徐樹氏は實業補習學校を、同伊藤伊八氏は日語學堂を、同池田弘、渡邊進兩氏は學校全般事務に就て、學務課長平野正朝氏同職員佐竹義繼氏等も續いて來鐵圖書館一般業務に就て檢閲すと

滿鐵社員異動

鐵嶺在勤滿鐵社員に對して左の如く異動が發表された
鐵嶺驛貨物主任 大關鐵夫
命鐵道部營業課勤務
奉天鐵道事務所 小平一
命鐵嶺驛貨物主任

人事

▲小俣祥次氏夫妻 滿鐵醫院を辭し十一日夜九時發内地に引揚げ新住地は山梨縣北都留郡島田村

營口

修養團の活動

營口修養團は緊縮强調を機會に美風作興の目的を以て左の事項を印刷し各戶に配付し修養の振作に努力して居る
一、早寢早起を實行しませう
二、不平を言はずに無駄のないように暮らしませう
三、平常には木綿の着物ですませませう
四、乘物は成るべくよして步きませう
五、健康保全の爲には每朝神社境内で行はれる國民體操に參加しませう

荷造包裝展

滿鐵の沿線各地巡廻包裝荷造汽車展覽會は十二日驛貨物取扱事務所後方で一般に公開、斯界の權威者が研究に研究を重ねたる最新式の方法なれば當業者に取りては稗益するところ少からざるべしと

緊縮講演會

妙光婦人會では十二日午後一時から緊縮講演會を開き井上愼吾氏の「緊縮は家庭より」岡松乾丈氏の「日蓮主義と緊縮」の講演あり

遼陽

貯金を獻納

遼陽芳野町の安永トキ子孃は每月兩親から少しづゝの金を貰ふて貯蓄して居たが、今回金五圓を國庫に獻納赤誠の萬分の一を披瀝したいと十一日警察署に取次方申出た

妙法寺入佛式

遼陽日本山妙法寺は豫て堂宇新築中の處漸く竣工したので初代住職藤井行勝師を初め沿線各地から同宗の僧侶多數來遼十二日午前十時入佛式執行十三日午後一時から落成式が行はれた因に藤井師は同日午後七時から公會堂に於て公開講演を開催した

三塊石山見學

遼陽在鄕軍人分會では十七日午前十時三分遼陽發列車で三塊石山の戰跡見學をなし十九時十二分歸遼のことになつた居るが滿鐵社員外の會員には分會から往復汽車賃の實費を補助すと因に會員外有志の參加も差支へなしと

放行單問題に關する座談會 (一) 奉天で開かれた

九日午後八時より奉天ヤマトホテルに於て左の諸氏會合し「滿商問題」に對する座談會が催され放行單問題を中心として左の如き意見の交換が行はれた

出席者
商議會頭 庵谷忱
地委議長 野尻彌太郎
商議書記長 野添孝生
日綿支店長 魚住光三郎
石井洋行主 石井芳
入江吳服店主 入江英一郎
井上商事館 彥作

◇放行單問題に對し世間では簡單に考へて居るが極めてデリケートな重大な問題で、而も其の實質が一般に知られて居ない世上に傳へられて居る事と我々が取扱つて居る事は大いに違つて居る

◇放行單は吾々新市街(附屬地)に居る者は運送屋が貨物の運搬と同時に持つて來るもので稅關の受取り位に思つて居るが、城内に居る商人はそうでない、最も從來は城内でも殆ど必要がなかつたが、最近放行單問題が起つてから、餘計な税金を取られる樣になつた譯である

◇元來放行單は二月以來の稅率改正によつて始めて起つた問題で其れ迄は知らなかつた、處が海關の北岡稅務司に放行單とはどんな者かと聞いたら放行單とは貨車積込みの證で之は海關で稅金を納めたから貨物車に積込んでよいといふ通關したしるしであると言はれたこれは專門家の言であるから間違ひはないだらう

◇其れは原則であらうが現在の如く支那側が理不盡な事をすればこれが對策としては先づ百個の品物を積出す場合には十個宛或は五十個宛に積出したらよいだらう

◇それも方法だが其れは中斷運送をしない場合は、元からでなければならない、百個の品物を十個に分つて來ても種々の問題が起つて來るから其れは實行されない

◇放行單は分割する事が出來得る樣になつて居る、其の間の事情が公表されないが現に角出來る事になつて居る。實は放行單問題の起つた時にどうかしなければならぬと言ふので、その方法としては放行單を分割せなければならぬと考へて居た時綿糸布商組合からも同樣の事を言つて來たので會議所では鐵道事務所に書面を出したのであるが鐵道事務所長から庵谷會頭宛に綿糸布商に移牒して貰ひたいと云ふ書面には、放行單の分割は切角だが出來ない、然し稅金の領收證を何枚かに分割して出し得る方法はある、然し之は非常に手數を要する、從つて實行せんとする場合は增員が必要だから今直ちに分割は出來ないと回答があつた、所が海關で聞いて見ると放行單の分割は出來る事になつて居る即ち民國元年に奧稅務司の手から達示がある、分割は出來るが手數料が決つて居ない、手數料は放行單分割の際に決定するとあり從つて分割が出來得る樣になつて居る、内容は發表出來ぬが立派にあるから不思議でもない

◇どうも理窟から推しても色々な方面からも今回の放行單問題が出た事は支那側の不都合から來たもので、道理を聞かせ樣としても駄目だから支那を分る樣にするが好い事ではないか(未完)

落日 ―陳相屯附近―

滿蒙新風物紹介二等入賞作品

哈爾賓

緊縮方法を研究 評議員會を開いて

公私經濟緊縮委員會のハルビン支部長に高橋貫一氏が推薦されたが氏は總領事館、民會、商議所と折衝し如何なる方法を講ずるかに就き折衝中であるが、本月十四、五日頃評議員會を開催し具體的運動に着手する由

各方面で献金相談

ハルビンに於ける公債償還の献金熱の美風は公私經濟緊縮の眞面目に論議されるやうになつてより一層各方面に刺戟を與へてゐるが北滿興業の村上勉氏が金三十圓を献金して欲しいと民會へ願出た外各會社、銀行では色々の献金に對する下相談が盛である

二重課税負擔廢止 緊縮の先決問題

ハルビンにも公私經濟緊縮運動が開始されやうとしてゐる、何を一番節約すればよいか——勿論日常の生活冗費を節減し合理的の消費を眼目とせねばならぬことは云ふまでもないことであるが、夫よりもハルビンに於ける日本人の家屋は金建であつて支那人の哈大洋建に比較して二割乃至三割は平均して高率にある、これは不動産債權者の好況時代に於ける貸出が今日まで充分な整理を遂げず金利を計算して借家人に轉嫁し家賃を高くしてゐるのが主な原因である、さうした金利を負擔しながら今度は支那側の市政局に家屋税を支拂ひ其の上居留民會の所得税を支拂はねばならない所謂二重課税を負擔してゐるのである、關東州內の市街税率よりは中層階級以下のものにとつて居留民會の所得税率は高くなつてゐる、これは教育費に大半を支出するためにあるが、市政局に支拂ふ家屋税は約一ケ年八萬元以上で、民會には金三萬圓は負擔してゐる其れが女、子供を混ぜて三千名の邦人がこの二重課税の下に喘いでゐるのだから公私緊縮の鐘が鳴らなくとも相當考へねば收支はつぐなへない筈である、問題は節約ではあるが、斯うした二重課税は生活の基礎に於て非合理的である、家賃が假令二、三割遞減してもこの二重負擔の根本が解決されない間は日本人の生活は金本位で購つてゐる日常食糧品を哈洋に改めることが最後の程度に過ぎないであらう

濱江雜俎

多血的學生の思慮淺い排外宣傳は第一として社會指導に健全なるを必要とする支那紙特に國際協報が宣傳を國粹主義の行爲だと云はぬばかりに煽動してゐる

◇

最近の支那紙は哈大洋票の暴落で經營困難である、ハルビン公報だけは官邊の機關紙だけに內容もよいと

◇

新哈爾賓大洋票は中央に一寸角の監理官印をドク赤い色で押捺してゐるが廢棄處分に逢ふた紙幣のやうで價値を減ずること夥しいと支那人間に不評判である、張景惠監理官の辭任説も斯うした反民衆的處分から現はれるものだ

松江餘滴

◇

第一中學の支那學生會が排日の宣傳文を撒布したこと、之を行ふことに對し張國忱教育廳長は默認したと云はれ、實は對露強硬策の急先鋒であつた其反動々日本に向ける意志であるとは教育の上に重大問題である

「十一月九日を忘れるな」と學生が排日示威運動▲支那にある日本の企業や銀行を沒收すればよいと白晝の强盜式の宣傳文▲撒布するのは勝手だがこれでは匪賊と何等變らない▲國際協報が遂にこの傳單の轉載に日本とあるを某國とした心情が可愛い、斯うした教育をしてゐる學生の教育者は誰だい、マサカ教育廳からではあるまい▲打倒赤色帝國主義の筆法で行かうとする國際信義を知らない學生諸君が氣の毒だ▲裏面煽動の教育者は此の際大に注意すべきことだらう▲白晝强盜の觀念をもつてゐる支那人に對して吾人は大に警戒せねばならない▲之で治外法權でも撤廢しやうものなら堂々隊伍を組んで外人の生命財産を襲ふだらう▲其下準備の排日宣傳文とすれば手廻しが早い▲過ぎたるは及ばざるとは何國の人の語なり哉矣

奉天

經濟緊縮委員會支部設立を協議 十三日地方事務所で

滿洲公私經濟緊縮委員會の生れた事は既報の如くであるが奉天支部設立に就いて來る十三日午後一時より地方事務所に於て各方面の參集を乞ひ設立相談會を開くと

交響樂協會 第一回演奏會

滿洲交響樂協會では來る十七日午後七時からヤマトホテルに於て第一回演奏會を開くことになつた元來滿洲交響樂協會はヤマトホテル音樂部の名指揮者スタウロウスキー氏が奉天の如き國際的都市において未だ纏まつた大オーケストラの組織されてないのを遺憾とし豫て同氏が數年來獻身的努力を以て直接指導せる撫順並に當地の市民及び醫大などの門下生卅有餘名を擁して組織された當地唯一の市民オーケストラで今後春秋の二季を期して定期演奏會を開く外事情の許す限り室內樂などの演奏を公開するが基金積立の意味を以てA券二圓(定席十〇)B券一圓(定席二〇〇)を徵收し會員券は各樂器店及び書店において發行することになつてゐる

鐵西へ貫通道路 新設方を滿鐵へ請願

附屬地第十區長本多兵藏、鐵西町內會長月川八百八居住者等は連名で十日左の如き主旨の請願書を出した

一、奉天驛附近から鐵西に通ずる完全なる貫通道路を至急設置されたきこと

二、右實施までは驛附近通行の便宜を與へられるやう取計ひ願ひたきこと但し鐵柵完成後には便宜の個所へ通用門を設け門衛を附し願出者に門鑑を交附して門鑑所持者に限り通行を許可されたきこと

尚滿鐵には左の如き請願書を提出した

今般鐵道貨物盜難防止策の一端として奉天驛構內に鐵柵を廻すこと、相成從來關係民は驛構內を默許通過し來りたるも通行不可能となり死活問題にも關する重大問題に有之候就ては別紙の通り滿鐵當局へ請願し置候間何卒願意貫徹するやう御配慮の程願上候

驛便所の設備不完全

十日夜奉天驛三等待合室便所用のマンホールから尿水溢れ出で十一日朝に至り北端大廣場を流出し臭氣紛々漢道をつけるやら下水道に流し込むやら大騷ぎとなり直ちに消防隊の出動を得て漸く水で洗ひ流したが國際都市を誇る奉天の出入口たる驛頭に於てかゝる失態を演じた事は責任問題だ・非難の聲が揚つてゐるが大西事務主任は

原因は便所用排水マンホールが詰つたものと思はれるが今回まで數回に亘り溢れ出てゐるしかし今回の如き道路に流出した事はなく何れ土木係と協議の上何等かの方法を講ずる考へで何とも申譯けがない

と語つてゐた

支那小學校で童子軍組織

省城初級高級の各小學校では昨年以來王教育廳長の命により各學校に一團宛の童子軍を組織することゝなり準備中である、大體その編成方法は小學校十九團、中學校十五團計卅四團を一ケ師團に編成し將來右組織によつて一縣に一團を組織する計畫であると

町の便り

◇市內紅梅町廿番地大橋洗秀氏は金五圓を國庫獻金として十一日奉天署に申込んで來た

◇春日町二番地に入江英一郎氏の經營する入江新聞舖は今回諏訪好太郎氏の大毎舍新聞舖に讓り渡された

◇十二日午後四時より日本赤十字社奉天病院講堂に於て研究會十一月例會を開催した演題左の如し

眼科臨床談(廣瀨季雄)大根汁の糖化力に就て(柴田ふさ子)軀幹銃創廿三例(武藤多作)外傷性動脈瘤の手術例(同上)植皮術の一異例(同上)

◇本年も愈採暖時期に入り火氣の取扱多きに鑑みた奉天驛では防火注意諸事項を書き連ね係員全部に巡覽せしめた

◇十日午後七時半頃葵町一番地土木建築業佐伯長太郎氏所有に係る藤浪町十一番地木材置場に侵入し角材一個を窃取し逃走せんとする處を店員に逮捕されたがこ奴は住所不定無職劉嵩安(二五)と稱し餘罪ある見込み

人事

▲三浦外務省書記官 十一日午後八時五分發北寧線にて赴津
▲恒吉關東軍參謀一行七名 十日北寧線にて山海關へ
▲中村關東廳理事官 十日長春より過奉安東へ
▲渡邊獸醫部長 十一日大連より來奉

婦人護身實演

滿鐵社會課主催の婦人護身術實演會は來る十五日午後六時半より滿鐵クラブに於いて無料公開するが實演師は滿鐵柔道教師六段山田行正氏で同氏は滿洲婦人が屢々暴漢に襲はれ暴行されるので古來柔道各派の秘傳、極意とする處を應用し婦人の護身術とするに至つたので男女に拘らず多數の來觀を希望すると

瀋陽駄話

一と時は錢鈔屋でないと夜も日も明けぬと偉い景氣を見せた奉天の錢鈔界も昨今は頓に凋落し一時取引人の權利が一萬數千圓もしたものが昨今では五千圓でも三千圓でも買手がないと言ふ始末▲それはまだしも倒産者さへ出來やうと云ふのだから其の不況ぶりを窺知し得るが、これでは取引所新廳舍の移轉もパッとしない▲ヤマトホテルの音樂指揮者スタウロウスキー君の肝煎りで今度純滿洲兒のオーケストラが呱々の聲をあげた▲三十餘名の交響樂と云ふから或は滿洲一の大オーケストラかも知れぬが船頭多くして船山に登らぬ樣に滿洲樂界のリーダーとしては健全なる發達が望ましい

熊岳城

情婦の自白から惡運盡き捕はる 澤幡部長殺しの兇賊

澤幡巡査部長を斃し大膽にも悠々としておさまり美妓を情婦として熊岳城內金喜堂(支那料亭)主人に匿つてゐた馬賊團十二名の頭目山東省萊州府灘縣生れ李洪陞(三)以下李佐臣(三五)魏壽齡(三〇)の三名は日本官憲に情婦が逮捕され大石橋警察に留置訊問の結果自白せるを知らずてつきり彼の女は逃走せしものと其留守宅の女の衣類等全部を纏め十日十八時半南行の列車にて來熊し支那宿志新成事李鳴岐方に宿泊せるを十一日午前五時半原警部補を始め巡査巡捕等九名に逮捕された、彼等は現大洋百六十三元、金票百六十圓大洋百六十元を所持し居たと、因みに捕縛した犯人は十一日午前七時三十分發の列車にて大石橋へ向け護送したが殘黨九名も近日中縛につくだらうと

コドモページ

◇童話◇ とまつた時計(下)

瀨野皓太

お母さんは先きほど來たおいしやさんの言葉の事を考へてゐます「お氣の毒ですが、お孃さまは明朝の八時頃まではお持ちにはなりますまい。何かこゝに奇蹟が現はれません限りは……」

——何か不思議な奇蹟が現はれます樣に、

お母さんは何も祈りつゞけました。

ふとお母さんは、おびえた樣に部屋にかけられた柱時計を見上げました。

薄暗い壁の上で時計はつめたい音で時をきざんでゐます。お母さんの心をおびえさせたのは餘りに早く時間がたちすぎるからなのです。

——何か不思議な奇蹟が現はれます樣に。

お母さんは眼をつぶつて心に祈りました。

×

それから何時間か過ぎました。

明け方のほのかな明りが閉ざされた窓かけの隙からもれてゐます。昨夜の暴風はいつのまにか止んでゐました。お母さんのつかれた眼に、その朝の明るい光は餘りにまぶしすぎました。カーテンを明けた瞬間には、まだるみ子の顏がはつきりとは判らなかつたのですが、あゝ何と不思議にも、るみ子の頰のいろはまるで健康な少女のやうにつやつやしてゐたのです。

試みに額に手を當てゝみれば、熱は可なりに低くなつてゐるのです。

お母さんの顏からは急に悲しみの色が消えました。そしてその代りに明るい希望が輝き始めたのです。

お母さんの心はうれしさにふるへてゐます。

一體、何がるみ子にこの奇蹟を與へて呉れたのかはお母さんにはわかりませんでした。

見舞つたおいしやさんの言葉もお母さんに充分な安堵を與へました。

ふとお母さんは何げなく壁にかけられてゐる柱時計を見ました。

時計はいつのまにか八時少し前のところでとまつてゐます。

——どうして止まつたのだらう

お母さんは不思議に思ひました

何故ならお母さんは昨日、充分ねぢを卷いておいた筈だからなのです。

その時、何かふとお母さんの心をつついたものがあります。

お母さんは深くうなづいて、默つたまゝそのとまつた時計を壁から下しました。

そしてそれを持つたまゝ靜かに病室を出て行きました(をはり)

彌生高女北支那旅行記……(九)

船はしづかに白河を下り なつかしの大連は次第に近づく

五年生 小松美子

十月二十一日

ゆらりゆらりと不安定な波の動きにびつくりしおねぼう連中が目を覺ましたときには船はもう靜かに出帆して居た。

少しでも早く朝の海を眺めたかつた私は洗面も髮を結ぶのも後廻しにして甲板に出る。

滑らかに澄んだ朝の潮風は顏にひやりとする。

船は白河を可成り下つてゐる。

密生する葦、土造の支那家屋を兩岸に眺めながら船は靜かに下る。

滔々と流れてゐる水は白河ならざる白河の濁流だ。

この河は幅も狹くくにやくやくうねり曲つてゐて話の通り九十九曲りはたしかにあるらしい。

何だか寒氣がして來たので船室に降りる。

朝食がすんでから皆んなは甲板に出る。

「今日は思ひきり遊びませうね」

再び歸つて來ない思ひ出多い最後の日だ。トランプが始まる。果物籠が開けられる。

チョコレートやキヤラメルの空箱が積まれる。

ダンスを始める方もある。

Nさんはお得意の獨唱

なんでもいゝ唯今日の日を思ひ切り樂しみたいのだ。

お晝ごはんをいたゞく頃には船は白河をすつかり出てしまつて、船尾に引く白い泡もサイダーの樣に見えて來る。黄色い水も段々薄くなつて海水の青さが加はる。

併し依然として彼は靜かである。

十月二十二日

今朝は私の目も奇蹟的に早朝から覺めた。

皆は忙し相にトランクを開けたりしめたり棚の上の荷物を下したりすこし寒いので、コートを着て出た。先きまで前面に立ちすくんでゐた表忠塔も旅順港も過ぎて今は老虎灘沖にさしかゝつてゐる。

その大きな岸壁の向ふが大連の港なんだ。左手の方に鈴木油房のタンクが見える筈だ。

おゝなつかしい大連の港。私はたまらなくなつて走り廻りたい樣な衝動をぢーつと靜めて彼方大和尚山の連峰を見やつた。

三山島前を通る。

ぽつかりぽつかり大きなくらげが泳いでゐる。カモメが白い翅をひるがへしながら海面をかすめて飛んでゐる。

船はいよいよ港内に入つた。

折から方向を轉換した船は懷しい大連の港をはつきりと描き出した。

棧橋にはお迎への先生方を始め多數の方達の姿が見える。

私達は九日間の樂しい旅行を終へて今なつかしの大連の地をふまんとしてゐる。(完)

ニドメノ大チャンノタンケン(138)

ハルミチ作 ジラウ畫

三ニンハ モリノ ナカデ オイシイ クダモノヲ タクサン トッテ モトノ コヤニ カヘッテ キマシタ。ソシテ イロイロノ ドウグヲ センスイテイニ ハコビマシタ。」

ヤガテ シュッパツノ ヨウイガ デキマシタ。」「ヒトクヒドジンノシマヨ サヨナラ」三ニンハ センスイテイノ カンパンカラ シマニ ワカレヲ ツゲマシタ。」

ノリクミニンガ ニハカニ オホクナッタ センスイテイノナカハ タイヘン ニギヤカニナリマシク。ブルモ ワンワン ホエナガラ フネノナカヲ トビマワッテ ヨロコンデヰマス

松林小學校の『學藝會』を見る(下)

A生

△水兵の父「(五男一組)」國語讀本に出てゐる「水兵の母」を劇にしたもの「水兵の父」としたのは男子組なので母になる役をこしらへることが出來なかつたかららしい、しかし初めの「水兵の家」の場面は不必要である。軍艦の甲板上の場面はよかつた。軍艦の氣分を現すために日の丸の國旗を使つてゐたが軍艦旗を用ひた方がもつと効果的であつたと思ふ。それから此の場面の最初に水兵の甲板洗ひで艦上の氣分を出したのも氣が利いてゐる。しかしあの掃除の仕方は水兵が實際にやつてゐるのとは大いに相違してゐる。將校になつた兒童の科白は如何にも軍人らしくてよかつた「聞けばそなたは豐島の海戰にも出ず」の手紙を讀む場面で、それを別の者が幕の蔭て讀んだのも良いと思つた

△舌切雀(二年一組)かあいらしい劇である、お爺さんや雀の表現は上出來、女子の帽子に目玉と口嘴をつけて雀の感じを出したのはいゝ思ひつきだ。雀のお宿での雀踊りはピアノだけでは物足りない、やつぱり歌があつた方がよい、

△かうもり「(三年一組)」本年の春大廣場校の一年生がやつたものと同一の脚本によつたものであるが鳥と獸との戰爭を現すしぐさは大廣場校の一年生がやつたリズミカルな腕押しの方か上品でよいと思ふ、かうもりの獨唱はすばらしくよかつた。

△月見兎(四年女二〇名)學校劇として立派な要素を持つた劇である、狸や兎はいづれも大出來、兎の仲よしのお孃さんが月の出を待ちくたびれてゐる兎達のためにラヂオで月の世界に問ひ合せる場面は此の劇のヤマでお孃さんも上々の出來である。

以上學校劇について私の感じたまゝを書きならべたが、その他唱歌も遊戲もすべてよく洗練されてゐた。それから學校劇の服裝がすべて平素のまゝの服裝に一寸工夫を加へただけでめいめいの役割を巧に表現してゐたのも嬉しく感じた

兒童の作品 エンソク

大廣場小學校一年 田中政子

キノフハ エンソクデ ウレシカッタ。ソラハ アヲアヲトハレテ ヨイキモチ ミンナセンセイニ ツレラレテ ドン山ニ ユキマシタ クサヤ木ノハガ アカクナッテ キレイデシタ。ワタシハ ドングリヲ サガシマシタガ サッパリ ミツカリマセン。下ノホウヘ オリテユキマシタラ 一ツミツカリマシタ。モットサガソウトオモッタラピートフエガナッタノデ ヤメテ オナラビシテ マタホカノ山ヘユキマシタ。ソシテ センセイガ「オベントウヲタベテ ヨロシイ」トオッシャッタノデ ワタシハ ホリヒデコサンヤ キカハスミコサント イッショニ タベマシタ。ソレカラ デンキユウエンノ モーターサイレンガ マダデキナイトキニアソコノオ山ノテッペンデ ドンヲナラシタノデス。トセンセイノオハナシヲ キイテカラ チユウレイトウヘオマイリシテ シバラクアソンデ コウエンジムシヨノキクノハナモミマシタ。アカヤ キイロ シロイロイロノキクノハナガ イママツサカリデシタ ソレカラ ミンナガ ツコウニカヘッテ オワカレシテ オウチニ カヘリマシタ。オカアサンヤ オネエサンニ エンソクノ オハナシヲシマシタ。

白墨の粉

▲大連第二中學校では漢文學習の一つの方法として且つ又青年の志氣を大いに鼓舞する趣旨の下に生徒に詩吟を教へることになつたさうだ、しかし「ベンセイシュクシュク」が「紅屋の娘の言ふことにゃ」を果して驅逐し得るや否や疑問▲大連高等音樂院舞踊科では來春早々第三回舞踊大會を公開しやうと目下練習に懸命▲ジャングルの學生映畫デーはどうも餘り感心しない。

新刊教育書紹介

▲主任訓導界(十一月號) 讀方と算術の實地授業の準備と指導號(五十錢東京府西巣鴨宮仲高踏社)

農村へ珍らしい福音

金肥を半減し或は使はずにあらゆる農作物の增收が出來る

農家の肥料問題に就て八釜敷い近頃、茲に豐沃素と云ふ農家にとつて喜ぶべきものが發明された。

この豐沃素を使用して肥料の自給法を行へば、今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆ど半額で足り尚使用法の宜敷を得ば金肥を使はずに濟むと云ふのである。更に豐沃素使用者の報告に依ると豐沃素應用肥料は農作物に施して驚くべき增收が現れると云ふ事である。其一例として米作で今迄五俵より取れなかつた水田より十俵と云ふ二倍增收を擧げた者、麥作で三石より取れなかつた畑より六石の大增收を擧げた者、其他に蔬菜で十割以上も、桑園で五割六割も增收を擧げた者が全國的に澤山ある。

農村不況の今日、金肥を節約し增收をも得らるゝ事は、實に農界への一大福音ではあるまいか。

されば今日かゝる偉大の發明あるを知らざるは農家の一大損失なれば尚詳しくは發明者である東京小石川大塚仲町四一日本土地改良研究所宛照會するがよい。同所宛ハガキで申込ば豐沃素に對する詳細説明書や實驗成績書等の參考書類を無料配布する筈である。

聖上、秋晴の御苑に群臣と共に御交驩
きのふ御即位後最初の觀菊御會

【東京十二日發電】君臣偕樂の古風も床しき觀菊御會は天皇陛下御即位後最初の御意義も深く豫ての御仰せ通り十二日午後二時から華やかに催させられた、

此日連日の秋雨も名殘なく霽て晩秋の空すがく＼しく御苑の紅葉は一入に光を添へた、午前十一時各御門からは有位高官者と夫人達がフロツク白襟紋附の姿も麗しき綾をなして參入し其數九千の多きに上る、定刻近く秩父宮妃殿下、高松宮殿下をはじめ御在京の各宮殿下、東郷、山本大勳位、濱口首相以下各大臣、各國大公使等自動車を連ねて參入した、▲日時に召されたシヤム皇族アロングコツト殿下、印度ライ殿下、救世軍米國總司令ブース女史、太平洋、萬國工業、世界動力諸會議外人代表等の參入は此日の賑やかさを殊に深めた、御召にあづかつた內外臣僚は御苑內設けの上屋に馥郁と妙なる香りを高らかに放つ紅黄白紫とりぐ＼の一文字細管等宮中特殊の名菊を拜觀した、軈て午後二時　天皇陛下には鈴木侍從長、一木宮相等の供奉にて宮城御出門、軍樂隊の君ケ代吹奏裡に着御、各皇族殿下を從へさせられて御召者に謁を賜つた後各花壇の名花をみそなはせられ終つて七個の白天幕內でサンドウイツチ、御紋章附御菓子と御茶を賜はつた、斯くて陛下には群臣と共に御交驩三時二十五分御苑御出門宮城に還幸あらせられ御召の諸員も光榮に感激して退苑した

斷然罷りならぬ 逢坂町遊廓のカフエー化
きのふ關東廳の協議會で決定

大連市民注視の的となつてゐる逢坂町遊廓のカフエー化問題は獨り大連市のみならず州內は勿論廣く州外沿線にも及ぶ問題であるといふので大連署でも愼重なる態度をとり爾來關東廳に指揮を仰いでその方針を決定することゝしてゐたが

關東廳では十二日旅大警察署長及び同保安主任を本廳に招致、西山警務、和田保安、川合衛生各課長並に佐藤保安主任以下出席して問題に關する協議會を開催した、會議は午前十時より午後二時まで中食も顧らずに愼重熟議されたが、結局逢廓よりの出願は斷然許可せぬといふことに一決した

即ちその理由とするところは現在警察では料理店貸座敷と飲食店カフエーの取締はそれぐ＼異れる規則に依つて取締つてゐるため今貸座敷又は料理店が一般的大衆客を相手とするカフエー類似の業を兼營することになれば風紀取締上甚だ好ましからぬ結果を招くべく、取締の區別がつきかねるといふにある、一方また近時バー又はカフエー、飲食店においてはその本來の業態を越え料理店類似の行爲が增加し屢々目に餘るものもあるといふ風があるので

新に取締規則を制定

今後は今回貸座敷のカフエー兼營を許可せぬと同時にカフエー等に對しては從來の飲食店取締規則のみに依らず追つてはその業態に適應せる規則等も設けて嚴重なる取締方法を講ずることゝなるであらうと

滿鐵全社員に排球を獎勵
早速各所で實行に入る 昨日本社で協議

豫て滿鐵社員會および生活改善委員會にては社員一般の體育振興に就ての議が起り由來日本人が歐米人に比して體育運動に就いて引込思案である事を考へ、此際積極的に野外運動を獎勵する事となり、亦此の事に就いて滿鐵體育係も具體的方法を考慮してゐたが各種競技中（イ）選手獨占の弊少ない事（ロ）技術の熟練に時日を要せぬ（ハ）費用と場所を餘り要せぬ（ニ）年齡の差が餘り關係せぬと云ふ四つの事情から考へてバレーボールを全社員、工場、炭礦等に普及する事を適切と考へてゐたが愈々十二日午後一時本社社會課長室に滿鐵各所、課及び社員會、生活改善委員會、社會課當局との合同會議を開催し、具體的實行に移る事となつた　即ち先づ會社、工場等の附近に小空地を求めて設備を施し早速實行手段に移る事となり、各課所からの代表者の出席を求め十二日出席の委員と共に十三日彌生町女學校に於て同校のバレーボールの練習を見學する事となつた、尚大連運動場にても此の際同所が決して一部選手の專有でない事を徹底さすため場內にバレーボールのコートを設け器具の販付を了して一般の使用に供さんとしてゐる、此のバレーボール普及に就いては滿鐵囑託佐官中將も吳工廠に於て非常に好成績を收めたと語つてゐたと

落第した學生は選手にせぬ
明年から滿洲醫大で

【奉天特電十二日發】體育獎勵のため、各種運動競技を行ひ選手を擧げて勝敗を爭ふてゐるが、稍もすれば之に熱中し最も大切なる學業が不成績に終るに鑑み此程開かれた全國高等學校長會議において落第せる學生は選手となるとは出來ぬことを決議された程であるが滿洲醫大でも其趣旨に準じ明年度からそれによることゝなつた、激事でも現在の處其必要はないが漸次必要に迫られるやうになつた場合には其趣旨に隨ふことになつてゐると

久須美東馬氏收容さる

【東京十二日發電】前民政黨代議士勳四等久須美東馬氏は十一日午後二時東京地方裁判所檢事局に召喚され石郷岡檢事の取調を受けたるのち午後八時市ケ谷刑務所に收容された、氏は越後鐵道が鐵道省に買上げさるゝに際し當時の鐵道省某大官にして現貴族院議員たる某氏を通じて運動しこのため社金百五十萬圓を費消したものである

調停裁判で家賃を半減
百三十圓を七十圓に値下 店子の主張が勝つ

【東京十二日發電】不景氣深刻化し東京內外にも空家洪水の折柄各所に家賃値下運動が具體化してゐるが、最近本所林町調停裁判所で注目すべき家賃値下請求の調停裁判が行はれた、右は深川富川町二一ノ三津田洋品店が現住の家賃月百三十圓は高過ぎる故下げて呉れと家主に交涉したが家主が應ぜず遂に前記調停裁判所に掛け家賃鑑定委員會を招集鑑定せしめたところ一箇月七十圓を適當なりと決定し同所でも家主に對し百三十圓を七十圓に値下すべしと正式決定を與へたものである

毛皮の脫稅
船員の贓品賣却からばれる

市內濱速町毛皮商萬植棠（三五）は密かに毛皮の脫稅を企て大トランク四杯の各種毛皮をつめ込み支那官憲の目を盜み大連行長山丸に乘込んだのはよかつたが同船ボーイ探榮貴（二〇）に飲事夫吳文斌（三〇）に鼻藥を利かせなかつた許りに探と吳の兩名は共謀しどうせ脫稅品だ盜んでもかまふものかと狐毛皮一枚、女物毛皮二枚價額五百圓位のものを拔き取り、何食はぬ顏で一昨日大連に入港した、しかし萬植棠は官憲に屆出るわけに行かず困却してゐたが、探と吳が同毛皮を小崗子小盜兒市場第廿九號において賣却相談中水上署員に引捕えられ、兩人は右犯罪事實を逐一自白するに及び十三日一件書類と共に送局の筈

街上初冬　燒き芋の屋臺

政友會の三代議士 濱口江木兩相を告發す
きのふ東京地方檢事局に出頭 『收賄の行爲あり』……と

【東京十二日發電】政友會代議士牧野良三、庄司良朗、西村茂生三氏は十二日正午東京地方檢事局に鹽野檢事正を訪ひ濱口首相、江木鐵相に收賄の行爲ありとて告發した、告發理由は左の如くである

一、江木鐵相は鐵道大臣に就任したのち伊勢電鐵社長熊澤一衛氏を自宅に招き伊勢電鐵につき特別の便利保護を與ふべきを以て五萬圓を出金すべき事を圖り、熊澤氏　昭和四年七月右五萬圓を江木鐵相の家人に持參し之を贈賄した、江木鐵相は即刻熊澤氏を伴ひ濱口首相と會見熊澤氏より首相に對し自己會社の將來につき懇談し前記五萬圓を江木鐵相より濱口首相に交付した、なほ熊澤氏は右の外に富田民政黨幹事長に一萬圓、鈴木總務長に一萬圓、川崎司法次官に五千圓を贈與した

私は關知せぬ 江木鐵相談

【東京十二日發電】江木鐵相談　熊澤と言ふ人は政黨政派に關係のない純粹の實業家でいろ＼な事で寄附なぞをした事がある、自分もよく知つてるし首相も恐らく知つて居るだらう、最近あつたのは去年一度と濱口內閣成立前に一度あつた、伊勢電鐵の事なら政友會內閣時代に許可となつたものであり自分は勿論關知せぬ處である

勤勞の結晶を惜氣もなく獻金
◇—相變らず多い學生

十一、十二兩日中の獻金は左記の通りで大場喜次郎氏が投出した一千圓は最高レコードで一女中は三圓を郵送し來り、某病院の一看護婦は五十圓を捧げたが何れも尊い勤勞の結晶を獻金したものである、その他依然として學生の獻金が多かつた

▲三圓郵送一女中▲十五圓磐城町匿名▲十圓滿鐵消費組合被服部佐藤ラク▲五十圓某病院一看護婦▲十五圓四十錢神明高女二年菊組一同▲十一圓家庭研究所和服部一同▲五十錢紅葉町常盤小學校三年石川久美子▲一千圓西通一丁目飲食店若松屋大場喜次郎▲七圓大連商業二年三組一同▲十一圓十四錢神明高女一年菊組一同▲六圓七十二錢大連商業四年英語科本科生一同▲十圓霞町十六丁目南三五占部四郎七▲三圓沙河口霞町四五鈴木ケン▲十圓八十二錢神明高女一年梅組志有

十七年間行方不明の父親の搜查願
滿洲で藥種屋を營むと

原籍沖繩縣中頭郡西原村當時首里市久場川町一丁目十九番地石原靜子の父親昌康（四七）は十七年前齒科醫の目的にて鄉里に家族を殘し上京し齒科學校に入學し母親は貧しき內に靜子姉弟を養育し夫昌康の學資を送つて居つたが昌康は妻子を捨て半途退學しそのまゝ音信不通と行方不明となつた爲め母親は悲嘆のあまり病床にあり靜子は女の細腕にて一家を支へて居るが最近に至り父親昌康は滿洲方面にて藥種商を營んで居ることを聞き十二日大連各署へ十七年間行方不明となつた昌康の搜查願があつた

自由戀愛が生んだ悲劇一つ
執拗くつけ纏ふ男から逃れ 女は大連で憂き勤め

大連逢坂町八〇貸座敷香月樓抱へ藝妓一夜こと松永カメ（二〇）は十二日午後二時薄暗い檢察局の調室で春木檢察官事務取扱ひの取調べを受けてゐた、シク＼と泣き乍ら潤らす彼女の物語は時代の尖端を歩む女給となり佐賀縣唐津のあるカフエーに働いてゐる當時から始まる、それは昨年の六月初夏の月が仄白い微笑を投げかけるころ、附近の南里榮一と懇意になり自由戀愛を說いて親權者の意見に反對し去る四月から同棲したが、約一ケ月で嫌氣がさし姉の許に引取られて三味線稽古に通ふうち、フトしたところで榮一に出會ひ短刀を突きつけられ斬るの殺すのと脅迫されて高瀨まで無理に連れ行かれ、約四、五日間監禁されたうへ道尾から汽車で今度は佐賀に連行されんとしたが恐ろしさの餘り隙を見て飛び出し長崎縣西彼杵郡脇岬村に居る實兄を賴つて逃げ歸つた、しかし兄は、零落してその日の糧にも困る狀態なので途方に暮れ、遂に意を決し一つは榮一の追跡から逃れる爲め十月二十九日遙々大連の前記香月樓へ前借千五百五十圓で身を沈めことなつたのである、處が兄は妹の送金に感謝し一方榮一の行爲を憎み長崎區裁判所へ恐喝誘拐で告訴したので、榮一を取調べてゐる長崎檢事局からの囑託により前記カメの取調べとなつたものであると

憲兵隊派出所前に三人組の强盜
わが巡查又も重傷す 昨夕、撫順西三番町の騷ぎ

【撫順特電十二日發】まだ暮れ切らぬ十二日午後五時市內西三番町憲兵隊派出所眞ん前の商店へ三名組强盜現はれ金品を强奪逃走したこれを追跡したる濱口巡查はピストルを發射され重傷を受けた目下非常線を張り手配中

石本市長相手の破產申請事件

平川鎭氏が岡野辯護士を代理人として大連市長石本鑽太郎氏を相手取り訴訟を提起した金額四萬圓の破產申請事件第三回口頭辯論は十二日午後三時半から大連地方法院で行山判官係の許に開廷、被告代理人相川辯護士から支拂の必要なしと答辯書を提出したのみで閉廷した、次回期日は未定

沙河口公學堂　來る十五日午後一時より約二時間の豫定で同學堂生徒の學藝會を開催する由

けふのラヂオ

昭和四年十一月十三日（水曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース

自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニユース

自午後七時

一、ニユース

二、英語講座　第二十四課　上陸　大連彌生高等女學校　茶谷茂

三、マンドリンソロ　イ、セネレントラ　ダンクラ作　ロ、ポーランド舞曲　ヘルマン作　伊藤十五郎、伴奏木村邊次

四、新內　新明烏雪責の段　彈語り　原田しげ

五、尺八　青海波　都山流　辻泰正、木村汲山、宮地泰風、高取泰靜

六、料理獻立

七、天氣豫報

八、ラヂオ體操

教員に叱られ女學生ネコ自殺
羽衣女學院の教室で

大連若狹町七二滿電自動車運轉手榮助長女羽衣女學院二年生猪之口春子（一八）は十二日午前十時五十五分頃學院の教室で猫イラズを嚥下し自殺を圖り、死に切れず苦悶を始めたのを受持教員に發見され若狹町西田醫院で應急手當後滿鐵醫院に擔ぎ込んだが午後零時五十分遂に絕命した、原因は受持教員から叱られたのを乙女心に苦にしてこの世を果敢なんだものらしいと

愛慾の窓（156）

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

狂瀾（六）

それなり倭文子は憂鬱症の床についてしまつた。惚しく頼りなく心細さがしん／＼と身に迫つて、そのまゝ底のない谷へ落ち込んでゆくやうな氣がするかと思ふと、次の瞬間には、世を呪ひ人を罵つてやりたいやうな狂人染た苛立たしさで胸のなかがかつ／＼と沸り立つて來る。

「……ヒステリイを起してゐる！しようのない奴だな」

と、英輔は夜更けてぷん／＼酒氣を立てながら歸つて來ると、倭文子の枕邊に近寄るのであつたが彼女は青ざめた顔に白い眼を光らして

「……あれを出して下さい！お父さまの遺書を出して下さい！わたしは警視廳へ行かなきゃならないんですから！」

と、牛譫語のやうに繰返すのであつた。

「……馬鹿な……灰になつたものがもとどほりに出来るものか！」

英輔は、せゝら笑ひを殘すと、永居は無用とばかりに、倭文子の部屋を出てしまふ。

その頃、まだ久彦の公判は續行されつゝあつた。第三回の公判でも、久彦は次第に被告として不利な状況に突きすゝめられてゐたが、新につけられた辯護人の熱心な辯論の結果、被告久彦の犯行當夜の現場不在證明を提げて、ホテル・ヴイナスの踊子澤てる子が、有力な參考人として次回公判には召喚されることゝなつた。いふまでもなく、この新しく附けられた辯護士は、刑事訴訟の權威で、若手辯護士中の錚々たる人物、倭文子が報酬に必要な金を出すことを約束したので、美知子が依頼したのであつた。

先に參考人小森英輔の證言は、被告久彦をいよ／＼不利な狀態に陷入れたのであつたが、此度の參考人は、反對に被告のために最も有利な證言を試みようといふのであるから、傍聽人の期待は澤てる子の出現にかゝつて來た。加之、さま／＼な噂の立つてゐるホテル・ヴイナスの踊子だといふのだから、どんな女で何んなことを喋舌り出すであらうかといふ好奇心をも甚だしく唆り立てた。

今日、いよ／＼その第四回の公判が開かれる日だといふことを、倭文子は憂鬱症の床にゐて、美知子からの電話で知つた時、傍聽に出掛けることの出來ない自分の身を、腹立たしくも思ひ憐にも思つた。もとより病床に臥してゐるなくても、倭文子には英輔の手前傍聽に出掛けることなど出來よう筈もないのだつたが、しかしいよ／＼英輔に對しては憎惡の情の深まつてきた今日この頃の彼女としては病氣でさへなかつたならば、或ひは毅然として公判廷へ出向いたかも知れなかつた。いや、出向いたにちがひない。現に彼女は、病み臥してゐた折柄にもかゝはらず、そつと床の上に起きなほつて、みだれた髮を撫でつけてみたり、血の氣のない頰に目立たぬほどに頰紅をさしてみたりして、外出の支度にとりかゝつたほどであつた。

だが、さすがに彼女も公判廷の物々しく緊張した空氣を想像したりすると、その場の空氣に自分の體が堪え得るかどうかが不安に思はれて來た。で、一旦は起きなほつて鏡にまで向つたものゝ、また情なく床に身を休めると、彼女は夜着に顔を埋めて、ひたかに隔手る胸の上に組合せつゝ、久彦のために目に見えぬものに對して祈りを捧げるやうな氣持になつた。すると、ふつと彼女の胸を、冷やかな皆ない念慮が、風のやうに掠めて過ぎ…。

——あゝ、わたしはあの人に戀してゐるんぢやないか知ら？

——いゝえ！

——では、わたしはたゞあの方を冤罪の不幸から救ひ出したいばッかりに、こんなにも胸を痛めてゐるのか知ら？

さうだ、とは云ひ切れないものを、倭文子は自ら感じた。すると重苦しい吐息が胸の奥深いところから洩れてきて、同時に生温い涙が輕く閉ぢてゐる眼尻から枕カバーへこぼれた。

——形だけのものとは云へ、わたしは小森の妻になつてゐる身なんだわ……。

そこへ女中が美知子の來訪を報じた。

滿日柳壇

營口片岡四迷子選

『佛』

川柳バイタルCの句

三寶を說いて尼僧は戀を秘め　奉天　伽羅王
　　　　旅順　苺水
温顔はどこの佛師の作なるや　大連　白山
大佛やこれは／＼と腰を伸べ　同
線香あげて死に今其花を手向けられ　旅順　都一
面影は亡き父親に生き寫し　同　ソ六
名僧の經に佛の有難さ　同　榮丸
改心は佛の樣な氣に變り　同　榮丸

バイタルCを持つ作は想像又は誇張を面白く使つた句、仲々面白味のある句が出來るが主觀が過ぎると難しい句になり又平凡であると唯々說明的な文章の一と切れになつて終る。

川柳バイタルDの句

大佛は坐禪のまゝで雨に濡れ　旅順　榮九郎
佛前へ無心で合す可愛い手　同　ソ六
佛壇の柿も一緒に拜まれる　旅順　樂翁
盛花の鉢をこぼれて追悼會　大連　木の葉
夜の底の誹門佛を守る通夜　同　滿山

バイタルDを持つ川柳は單に寫生句に過ぎない。俳句の樣にたゞの寫生句では川柳にならぬが川柳としての價値がある。從つて其のバイタルDを如何に取扱ふかが川柳寫生句の要點で右に掲げた戰句、全部寫生川柳として失敗したものと云へる

夕刊 滿洲日報 十一月十二日

榊原農場の堤防を破壞 支那側架橋工事開始
市政廳の命令と稱し
侵害される水田は約八百坪

【奉天特電十二日發】不法侵略による鐵道敷設問題尚未解決である北陵榊原農場に對し支那側は更に去る九日より北陵に通ずる榊原農場を横斷、橋梁附近の堤防約十間餘を無斷破壞し架橋工事を開始した、それを知つた榊原農場事務所では一言の挨拶もなく堤防を撤去し水田を侵害するは不屆きなりと工事の中止を要求せるに支那側は市政廳の命令なりとて耳を藉さず不法にも工事を繼續してゐる、右工事は現在の北陵街道を擴張する爲であるらしく、それが爲め水田約八百坪を侵略されるであらうが右に對し榊原氏は中野辯護士を代理人として十一日奉天總領事館に工事中止方の交渉を要求したが問題は更に紛糾するものと見らる

蔣馮兩軍は孰れも徹底的決戰不可能
それを利用する閻氏

【北平十一日發電】消息通の觀察によると馮蔣兩軍は孰も一方を制することが出來ない、卽ち馮軍が不利の場合、河南の

山地地方 に撤退すれば蔣軍はどうすることも出來ない、又蔣軍が利あらずして京漢線南段に退き一方湖北西部に軍を集中して防禦的姿勢に出れば馮軍は之を破り蔣軍を徹底的に覆へすことが出來ない、斯くして戰爭が長びくほど兩軍は困難を感ずる斯うなればキヤスチングボートを握る閻氏は必ず局面の主人公となり得るのである元來閻氏は一黨專制の國民黨政府に滿足してゐないが、其意志表示をしないまでゞある、且つ閻氏としては革命の功績に於て遙かに蔣氏に劣り

國民黨內 の勢力に於て譚延闓、胡漢民氏等とも比較にならない、機會が到來せば同意を加味した新政府組織を希望し此意味に於て馮氏と多分に共鳴する點があるが、たゞ馮氏を利用する時期が未だ到らぬのである、孰れにしても一方中央服從を聲明し副司令に就任しながら馮氏に六分蔣氏に四分の色目を見せ兩者を操縱し容易に動かざる所は淸朝と反對勢力を五分五分にあしらひ結局政權を自己の手に握つた袁世凱氏の如き遣り方である

鹿鐘麟氏等頻に策動
天津伊租界で

一說によると鹿鐘麟氏は今猶天津イタリー租界にあり五日夜石友三、陳調元氏等の代表と會議の結果左の如き決議をしたと

一、閻錫山は鄭州及び徐州方面にて決定的勝利を得た時全國の領袖に對して戰爭を中止せしむる通電を發する

二、陳調元、石友三其他の將領は閻の通電に贊成の回答を出す

三、戰爭が止むと同時に政治は各派有力者間に於て會議を開いた上に決定する

印度大王の御來朝
米國から春洋丸で
（中央は大王右端は副官）

鎭江英租界還附條件
調印全文發表

【北平十一日發電】英國政府は江蘇省鎭江英租界を十一月十五日限り支那に還附すべく去る十月三十一日南京で正式調印を了し本日英國公使館より全文發表されたが概要左の如し

一、英國政府は一七六一年四月の鎭江租界租借に關する英支協定全部を放棄す

二、國民政府が新地租法制定實施する迄租界內借地人の租稅率は從前通りたるべき事

三、租界還附後も英國商人は鎭江より船舶及び棧橋迄貨物及原料を自由に運搬する權利を有すべきこと

可愛イ子供用 アイジ靴 本舗 山下芳松商店

哈市に戒嚴令
深夜の營業通行禁止

【ハルビン十一日發電】時局に鑑み十二日より當地に戒嚴令布かれ夜間十二時より一切營業並に通行を禁止し露字新聞を檢閱するに決した

露支正式交渉の成立は容易
駐哈ドイツ總領事談

【ハルビン特電十二日發】露支交渉問題につき駐哈ドイツ總領事スツトペ氏は

正式會議を開催するとの決定的の通牒には接して居らぬ、又內交渉が進行中かどうか判明せぬ然し交渉は極めて單簡で、東鐵管理局長の權限に關し何れかゞ讓步すれば解決は容易であるから全然望みなきものに非ず、而して正式會議地が大連或は奉天で行はれるか未だ決定はしてはをらぬらしいが、交渉成立は期待してよい

交渉代表は希望せぬ
蔡運升氏曰く

【ハルビン特電十二日發】露支交渉の代表に選任されるといふ蔡運升氏は大連から歸哈して交渉に當ることは自分は希望せぬ、それは前に代表として滿洲里へ出向いた際農勞から十萬圓收賄したとの風評を立てられ而かも今日の狀態に至つて代表たることは面白くない

と語つた、東北政權としては支那內部の紛爭を見越して勞農が火事ドロ的に交渉せんとするに對しては反對であり又局長の權限縮小に勞農が同意せぬならば支那は飽く迄交渉に應ぜず多數の軍隊を國境に增派し武力的に之れを解せずと意氣込んでゐる

拂戾協定破棄の對策に惱む東鐵
滿鐵五百萬圓の增收

滿鐵が東鐵に對する貨物輸送超過數量に對しての拂戾し金協定破棄通告は既報の如く十日を以て期限滿了となり滿鐵は十一日より既定方針によつて

南下輸送 に全力を擧げることゝなつたが、東鐵は該破棄通告に對し未だ何等具體案もなく單に「拂戾金協定破棄は困るから何とか方法を講じて貰ひたい」と欒島哈爾賓事務所長に內交渉して來てゐる程度で二三回の內交渉は行はれた模樣である、而して破棄通告に對する今日までの東鐵の態度は特產商を煽てゝ破棄通告の非を鳴らしまたは哈爾賓寬城子間の運賃値上云々を以て虛勢を張り

何等誠意 を認められないが同鐵道は西部線に於て齊々哈爾を中心とした貨物が洮昂線に、東部線に於ては吉長線に夫々馬車輸送で吸收されることを恐れ本年は特に西部、東部各線（驛驛に於て幾分の差はあるが）では二割方の運賃を以て荷主に對してゐる關係があるので哈爾賓、寬城子間の運賃値上などは全く實現の可能性はない、斯かる事情の下にある東鐵では從來の人爲的不自然な運賃制度を全然排除し輸送線を荷主の自由選擇に任せ得る合理的制度に

改善を加 へる外その方策はなからうと見られてゐる、因に拂戾し金撤廢による滿鐵の增收は一噸三圓三十五錢宛だから輸送超過貨物が百五十萬噸と見て五百萬圓餘となる

新年文藝・寫眞募集

恒例により昭和五年新春紙上を飾るべき文藝作品及び寫眞を一般讀者から募集します、左記規定により應募を希望します

短篇小說 一篇十五字詰百五十行、一名一篇以內、編輯局選

和歌、俳句、短詩、川柳 新年雜詠、和歌は一名五首、短詩は三篇、俳句、川柳は五句以內、編輯局選

寫眞 大さキヤビネ以上、新聞掲載に適するもの一勅題、干支に因めるもの、編輯局選

賞金 短篇小說一等三十圓、二等二十圓、三等十圓▲和歌、俳句、短詩、川柳一等五圓、二等三圓、三等二圓▲寫眞一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓

締切 昭和四年十二月五日限、總て「寄す新年文藝又は新年寫眞」と表記し本社編輯局宛送附の事、應募作品は如何なる理由あるも返戾せず

滿洲日報社編輯局

商船支店長披露宴

大阪商船大連支店では飯塚前支店長の後任高見支店長の新任披露のため十一日夜大連官民有志をヤマトホテルに招待し緊縮時代に適はしい簡素にして而も鄭重なる晚餐會を催した

駐支米國公使に
ジヨンソン氏を任命

【ワシントン十一日發電】國務次官兼極東部長ネルソン、ジヨンソン氏は四十八時間以內に駐支公使としてマクマレー氏の後任に任命さるべしと期待さる

植民地明年度豫算二割削減の方針
要求額本年度に比し一二割增
近く省議で原案決定

【東京十二日發電】植民地特別會計の明年度豫算概算は目下大藏省主計局にて查定中であるが、先づ大藏省は既定經費の節約につき十五、六日頃省議を開き原案を決定することゝなつた、拓務省より提出された豫算案は本年度豫算に比し何れも一、二割方の增加にて之に對し一般會計同樣、事務費一割五分、事業費一割、機密費三割、繼續費一割等の標準に據つて二割の削減を行ひ一般會計よりの補充金要求額合計二千二百五十七萬圓を極力減額する方針であると

青聯の第二回議會
來廿三、四兩日奉天で
委員會及び演說會の次第決定

來る二十三、四兩日奉天に於て開催の滿洲青年聯盟第二回議會のプログラムは左の如く決定發表した

▲第一日 午前九時より受付開始△同十時振鈴着席△開會式（君ケ代合唱）△理事長挨拶△經過報告△議案上程（提案說明、討議採決）△午後六時より演說會

▲第二日 午前八時より十時迄委員會△同十時より本會議△委員會報告△議事△閉會式△理事長挨拶

尙大連支部では十二日午後六時より滿鐵社員倶樂部に於て大連支部議員會を開き議會提案につき提議する筈

我海軍現勢表を列國に提示
軍縮會議資料として

【東京十二日發電】米國々務省は去る七日附覺書を以てロンドン會議參加國の參考に供し且つ會議々題を明らかにする爲め米國政府の本年十月一日現在米海軍々艦表を各國政府に送附したが十一日我外務省にも到着した右表の內容は主力艦、航空母艦、巡洋艦、驅逐艦、潛水艦の五項につき艦名、起工竣工年度、排水量、備砲、發射管、搭載飛行機、速力、機關樣式、燃料等につき詳細表示し既成、建造中、豫算計上及び協贊濟の四類に分つてゐる、尙日本政府も會議に先立ち日本海軍現勢力表を作成し列國に提出して會議準備に資する筈

在旅大支那名士の趣味（五）
畫を樂しむ
大連中國銀行經理 韓譋棠氏談

韓譋棠氏、字は譋棠、天津の人古い日本留學生で教育界出身の實業家であるから珍しい。營口支店長より當地支店長に榮轉してより五年、溫厚の長者で支那大商人中の信望を一身に集めてゐる。

◇

「私は名士ではありません。つまらぬ商賣人ですよ」

謙遜しながら韓氏は支店の應接室に快よく記者を迎へて語る。

取たてゝ申上げる程の趣味は持つてゐませんが書畫は好きです。留學する前の若い時代には殊に繪が好きで畫家を志望してゐたもので、其の頃は可なり良く描いてゐたやうに思ひます。此間友達のところで一枚の扇子を見せて貰つて其繪を褒めました所が驚いた事にそれは私が若い時に書いたものだつた事を聞かされ大笑ひしました。併し繪筆を捨ててからもう隨分久しくなりますので描く方は一向駄目ですが見る方は一通り心得てゐますがこれも容易なことではありませんよ。

◇

畫の全盛時代と云へば淸朝の乾隆、康熙だらうと思ひます、唐、宋、元、明時代にも有名な畫家は澤山居りまして日本の愛好者中にはそんな古い時代の畫でなければならぬやうに云ふ人もあるやうですけれども乾隆、康熙時代の四王、吳、惲は大したものです。四王と云ふのは王原祁、王翬、王鑑とそれからもう一人一寸名を忘れました、吳は吳歷、惲は惲南田のことでこの六人が淸朝時代の最も有名な大家であります。

◇

光緒年間になつて趙之謙と吳昌碩が出ました。趙之謙は畫ばかりでなく六朝文字と篆刻をもよくしました。此人は江西省の南昌で役人をしてゐましたから私は南昌支店に在勤中隨分探しましたが遂に一枚も手に入れる事が出來ませんでした。吳昌碩よりも有名な人で亡くなつてから二十年ぐらゐになります。吳昌碩は勿論大家ですが此人は日本人によつて有名になつたやうです。南宗とか北宗とか云ふ正派ではありません。南派から別に一家をなしてゐるので當時任阜長外二人と共に同じ流義を研究し海派と呼ばれてゐます。吳は三年前に失くなりました。

◇

それから淸朝から民國にかけて知名の書家としては故人になつた者で金城、陳石曾、林琴南等をあげる事が出來ます。金城の花鳥山水は日本にも能く知られてゐます。陳は山水、花鳥に勝れてゐたばかりでなく書も篆刻も大家でした。林は山水が得意でした。陳と林は三年前、金は一昨年故人になりました。現在生きてゐる知名の人は周肇祥、陳年、蕭愻ぐらゐのものですが無名の大家は決して少くありません。それは民國になつてから自由に古畫を觀たり摹寫する事が出來るやうになつたのと北平に美術學校が設立されて十分研究が遂げられるためであります。

◇

古い名畫は今容易に求められなくなりました。まだ國內にも澤山殘つてゐるでせうが外國に流出した數は夥だしいものと思ひます。之は我國として誠に殘念なことですけれども翻へつて考へると一度破損したなら再び得難き貴重品であり國境を超越すべき性質の美術品として設備が行屆いてゐる外國の博物館あたりで永久に保存して貰ひ多數の人に鑑賞されるのは寧ろ喜ぶべきではなからうかと思ひます。出來るなら勿論自國で保存したいのですけれどもね……

◇

目下當地に來て居る徐石雪氏も有名な人で殊に竹の繪は巧なものです。

氏の藏幅は大津の本宅に五十點ばかり、手許にも可なりあつて大每館の支那古書畫展には參考品として數點陳列した事があると。

外國炭不購入
鐵道局で決定

【東京十二日發電】鐵道局長會議は十一日午後も午前に引續き開議國產品奬勵の件に就きては撫順炭は內國產と見做し引續き購入し四川炭、開平炭は外國品として取扱ひ當然來年度豫算より不購入と決定十二日公布すると

米買上は無期延期

【東京十二日發電】第二回米收穫豫想高は最近五ヶ年の平均收穫高五千八百九十七萬四千五百三十一石に比し六十一萬二千餘石の減少を示し、平年作以下となつてゐるので農林省では先月十八日實施せる十五萬石買替に際し特別の事情生ぜざる限り賣却同數量の昭和四年度產內地米を出廻り期に於て買入れることに決定し其旨發表して來るが、前記の如く非常なる減收を見てゐる此際十五萬石の買上を行ふのは當を得ぬものとして來る二十二日午前十時より農相官邸に米穀委員會を召集し、第二回收穫豫想及其後の米穀事情を報告すると共に本米穀年度に於ける米穀政策を附議しなほ過般の委員會にて決定せる出廻り期に於ける十五萬石の買入れは收穫狀況に鑑み無期

……するることになつたと

決濟銀行設立
委員會で決定

【バーデン、バーデン十一日發電】賠償金決濟銀行設立委員會は本日滿場一致で右決濟銀行をスヰス國バーゼルに設立すべきことを正式に決定した

墨大統領選擧で市街戰

【メキシコ十日發電】メキシコ大統領候補者ホセ、バスコンシロス氏を後援する約五千名は反對派候補者ルビオ氏の驅下とピストルで市街戰を行ひ死者三名、負傷者十二名を出しルビオ氏の選擧事務所を大破した

飯塚勝沼兩氏けふ赴任

商船本社參事に榮轉の大連支店長飯塚氏は高見三吉氏との事務引繼を了し十二日出帆香港丸で二ケ年半のおなじみの滿洲を後に赴任、尙一時間後に出帆の上海定期船榊丸では同じく上海支店副支店長に榮轉の次席勝沼敏行氏も出發したが兩氏は離滿にのぞみ色々お世話になりました、內地のお客の送り迎へに終始した樣ですが、此の間大過もなく今日まで來た事を喜んでゐます。離連にあたり皆樣に呉々もよろしく貴紙を通じてお願ひします

人事

▲飯塚祇吉氏（前大阪商船大連支店長）本社詰となり十二日出帆香港丸にて內地へ

▲平島敏夫氏（前滿鐵地方課長）同上

▲吉村英吉氏（國際運輸取締役）同上內地經由臺灣へ

▲譚氏（鴻業公司專務）同上內地へ

▲石井敬吉（實業家）同上

▲勝沼敏行氏（前大阪商船大連支店次席）上海支店詰めとなり十二日出帆榊丸にて上海へ

▲高崎弓彥氏（錢鈔專務）上海視察中のところ十二日入港大連丸にて歸連

大觀小觀

政友會にこき落されても緊縮豫算の發表で英米市場に好感を以て迎へられゝば先づ成功。

◇

日本では內閣更迭毎に前大官に疑獄續出、メキシコでは大統領の選擧毎に市街戰。

◇

阿片密輸の醜領事夫妻に南京政府厳罰を科す、米國の御機嫌とりには馬鹿も斷らずばなるまい。

◇

再起激勵の爲め張宗昌氏の實母七十五歲の老齡を提げて別府を訪ふ此母にして此子ありか。

◇

今にも大衝突が起りさうに傳へられた河南の戰雲、云はぬことぢやない、どうやら永引きさう。

◇

交通訓練デーにまんまと電車人を轢き殺し皮と肉を四散せしむ。

◇

遊廓カフエー併置問題、双方の請願を讀んで併置說に贊成の方は手をお擧げなさい。

天氣豫報

十三日 北西の風晴れ一時曇り
日出六、三三 日沒四、四二
滿前七、二〇 後八、一〇
干前〇、四五 後一、三〇

大連市公報を添ふ

小春日和　けふ電氣遊園で

救はれる失業者
特產南下の活況で
臨時雇三百五十名採用
鐵道部の增員

露支紛糾の結果東行貨物が南下し爲に今冬は滿鐵線は未曾有の活況を呈し鐵道部は眼の廻る程忙しい其結果此多忙時期間約三百五十名の臨時增員をなし先月下旬より大連、長春及び滿鐵各地に於いて雇ひ入れて入るが、內七十名は支那人をとり其內譯は大連埠頭百二十名、長春驛二十名、他各驛二十名及び列車區、機關區に百九十名を採用し從來の從業員を引上げ其後釜に入れる方針である、然し乍ら既に應募者の履歷書は數年來より滿鐵各部に山積して居り其內より適當なる者を選擇して目下採用通知して居る次第で新應募者を入れる餘地は無いが大連に於いて日本人失業者は約二千と目される現在約三百人の就職者を見る事は不景氣のドン底にある今日珍しい現象である、尚臨時雇とは言ひ乍ら約二萬の從業員を抱擁する鐵道部に於て年々約五パーセントの病氣其他の事故に依る退職者を出すので南下貨物が舊前に復しても成るべく解雇せぬ方針であると

性格破產で救はれぬ失業者
市社會館の行商計畫も
馬耳東風で暮す

市社會館で同館宿泊の失業者救濟の一端として近く彼等に日用品を行商せしむる計畫があることは既報の通りであるが社會館に現在宿泊中の彼等失業者の中には依然性格破產者としての從來の態度を改めず每日市中を徘徊して同縣人を頼り無心を云ふなどは先づ始末のよい方で主人の不在を狙つて留守居の婦女子に對し所謂「鐵砲」稼ぎを行ひ一般市民に多大の迷惑を感ぜしむるばかりでなく、其の得たる金は直ちに酒色に費消し盡し醉狂して館に歸つては相變らず館員に喧嘩を吹かけ窓硝子や器物を毀損し果ては警察に檢束される者も一再ならず繰返さるゝ始末で係員もほとほと持て餘してゐる模樣である

泣き込みの拒絕希望
池原囑託談

右につき池原同館囑託は語る
折角彼等の爲めに館で計畫した救濟策が幸に世間の同情を得て愈々近く實行に移らうといふのに彼等の無自覺は誠に遺憾です これについて此際私から一般市民諸賢にお願ひ致し度いのは、彼等の失業者が今後押賣、强請、同鄕人を理由としての泣き込みなどに對しては斷然片つ端から拒絕して頂きたいことです、と云ふのは、生じつかな同情は決して彼等を救ふ所以でないのみならず却つて彼等をより以上の自惰落に導く事になるのですから、斷然拒絕して正業に就かなければ生活の安定は得られないものであることを自覺せしむる事に御考慮を拂つて頂きたいと思ひます

朝鮮疑獄の中心人物
京城から護送

【京城特電十二日發】京城某重大事件の中心人物として西大門署に收容中の〇〇〇〇は警視廳派遣の二刑事に護衞され鮮人服に假裝し特に京城驛を避け十日夜十一時四十分龍山驛より乘車し十一日朝九時三十分釜山着、直ちに東京驛送の豫定を變更し東萊溫泉に向ひ某所に落ちついた

重罪に處す
密輸副領事夫妻
領事裁判權問題を控へて
南京政府の對外策

【南京十一日發電】アメリカに百萬ドルの阿片密輸を企て世界の耳目を衝動せしめた前サンフランシスコ副領事黃夫妻の裁判は本日江寧法院で開廷、黃副領事は懲役七年罰金六千六百六十六元公權停止七年阿片沒收を宣告され現行犯として審議された、妻君は懲役四年罰金五千元を宣告された
同事件は領事裁判權撤廢起り居る折柄支那の司法權運用振りを試みる問題として國際的に興味を惹いてゐるので支那も其點を考慮し重罪に處し事件發生國たる米國及世界の興論に迎合したものと見られてゐる

首相暗殺未遂
犯人は不起訴

【東京十二日發電】去る二十八日首相官邸を出た首相用自動車に飛乘つて首相が車內に在りと誤認し短刀を取り出し暗殺未遂に終つた事件の被告本所區東大工町指物職工吉田吉郎次（二七）は取調の結果早發性痴呆症と決し不起訴の儘十二日精神病院へ入院せしめた

スキーとスケートの新しい保險が生る
保險料一圓五十錢保險金二千圓
海上運送保險會社で

【東京十二日發電】神戶海上運送保險會社は我國最初の新種保險として今回スキー、スケート保險の營業を開始することゝなり左の規定を以て營業認可を受けた
一、擔保範圍、旅行傷害の一種として普通約款及旅行傷害時別約款に依り被保險者が其出發より歸宅までの傷害及スキー、スケートに因る傷害並に凍傷の危險を擔保するものとす
二、保險料率、三日以內五十錢、七日以內一圓、十五日以內一圓五十錢
三、保險金額、一千圓以上二千圓までとす

體育保險として歐米で發達
遠征する時には加入
岡部平太氏談

右の報をもたらして岡部平太氏を訪れると
此の保險制度に就いての具體的な事は私は知りませんが非常に結構な事と思ひます、日本では珍らしい樣に見えますが、歐洲及び亞米利加では早やくから此れは實施されてある事で外國では單にスキースケートに限らず體育保險として一般體育の保險制度があり、中でも獨逸が一番進歩をしてゐる樣でした、亦彼等が諸外國に遠征する時には必ず此の保險をかけますが、昨年の佛蘭西今年の獨逸の陸上競技選手も皆此保險をかけてゐました、滿洲でも曾て私は此れを考へた事がありますが、滿鐵等では共濟會があつて社員は運動競技による傷害の場合にも救濟の道がありますので急に其必要もないと考へました、外國では立派に此の種の保險制度は會社としても成算が立つて居り、一般運動家も利益が受けてゐる事ですから、日本でも運動の發達に從ひ單にスキー、スケートに限らず次第に各方面に普及するでせう

鮮人學生の衝突解決
授業を開始

【京城特電十二日發】光州中學生と高普生の亂鬪は漸く靜穩に歸し十一日より兩校とも授業を開始したが檢擧學生七十一名のうち十名釋放、六十一名は檢事局に於て取調中である

贅澤な女生徒の服裝
「標準服を制定する」
女學校とも連絡して愼重研究

緊縮の聲喧しい最近、市內各學校に於いても校內生徒より父兄保護者の家庭に其實を致さんと誓てより具體案を考案中であるが、去る五日關東廳に於ける州內各學校長會議にて近來女生徒の服裝の華美なる事が問題となり、父親が七、八十錢の麥稈帽を被つてゐるに其娘のは三圓五十錢も要したと云ふ有樣で、此點考案の餘地ありと當日の會議に於て女生徒標準服を制定する事に決定、近日中に關東廳より囑託を定め學校側より委員を出して標準服の研究をなす筈であるが女學校側とも聯絡をとり女學校も同時に制服を制定するが小學校から女學校に上つた場合の制服との聯絡をも考慮に入れると

電車轢殺の現場　×は被害者

野津ビル解決

大連西通り七二第二野津ビルディングに絡まり家主野津幸次郎と店子石橋忠八、請負業荒井敏郎の三名が三ッ巴となり爭ひを起し荒井は遂に石橋を建築物侵入並に業務妨害で告訴したが、大連署の取調で注意を受け石橋が一旦同家を立退き荒井と野津との間に完全に家屋の引渡しが濟んだので荒井は右告訴を取下げ和解した、尚石橋は野津との契約に基き早速前記ビルに

交通訓練デーに電車の轢殺
擦れ違つた電車で
苦力が千代田町で慘死

十二日午前十一時三十八分ごろ大連署は交通訓練デーで全署を擧げて通行者の整理指導に當つてゐるにおいて電車の轢殺事件があつた被害者は千代田町六番地の一の一二苦力黃文玉（三〇）で西崗子發寺兒溝行き一號系統二百二十號電車の直前を横斷し向ひ側に移らんとした刹那、右電車と擦れ違ひに寺兒溝發西崗子行き一號系統二百十六號電車に撥飛ばされその上車輪にかけられて右足を轢斷、五臟の骨を粉碎され即死したものである
急報に接し檢察局より高井檢察官、太梨書記、大連署より新妻警部補駈け付け檢證し尙加害電車の運轉手朝剛米（二二）車掌周立昶（二九）兩名を業務上過失傷害致死に擬し本署に連行取調中

盜んだ男が盜難屆
飛んだ藪蛇

山東省宮縣生れの農夫段□□（二七）は一年間奉天省□□縣に於て漸く貯蓄した大洋九十圓を故郷への土産として十一日來連し北崗子十八番に居住して居る親戚である張田方に宿泊して居つたが、同夜虎の子の九十圓を枕として就寢したが十二日朝に至り紛失して居るのに青くなつて同居の野菜行商人田秀情（三七）に連れられて小崗子署へ屆出でたが取調の結果盜難屆出に來た田秀情が失敬して居つたことが判明し九十圓も無事に歸り大喜びで歸宅した

證據の拳銃
蓋平城內で押收
馬賊團の本據を襲ひ
故澤幡部長殺し檢擧

【大石橋特電十二日發】熊岳城で逮捕した故澤幡巡査部長殺しの馬賊團は何等物的證據なきため果して眞犯人なるやいなや判明せざりしが、頭目の馴染である蓋平城內平康里紅香道方の香玉（二一）の自白により李洪臣一味が營口城內の某所に居住し拳銃の如き兇器も其處にあること明白となり大石橋署大津司法主任以下十七名は變裝し十二日午前三時ごろ彼等一味の寢込を襲ふて三名を捕縛した拳銃はブローニング第一號型六挺彈丸四百發、故澤幡巡査部長の携帶せしモーゼル拳銃一挺郡合七挺現大洋五百七十二圓日本金票百圓札一枚其他强盜被服類を押收し午前十一時着列車にて歸署したが、驛頭には故澤幡巡査部長遺族を始め市民多數黑山の如き出迎へがあつた

支那劇場も時代に目覺める
小崗子の同樂舞臺が
上海大舞臺と同型に改築

近代的に目覺めて來た大連の興行界も漸く舊套を脫し大日活及び通銀商店映畫館と相次で出現せんとする折、これに反し大連市內にタッタ二軒しかない支那側劇場たる浪速町永善茶園、小崗子西崗街にある同樂舞臺は舊態依然としてあり同樂舞臺の如きは日露戰爭當時建築せるもので既に廿五年を經過し今日に至つてゐるが最近に至り著しく目覺めて來た日本側の興行界に刺戟され奧町にある永善茶園も近く改築する氣運があるので小崗子同樂舞臺を創立當時より經營して居る大連藥業組合長たる徐瑞麟氏は管理者九名と共に協議の上大連に應はしき劇場を建設すべく支那側有力者の後援を得て同樂舞臺を株式組織として根本的大改革することゝなり支那一流劇場たる上海大舞臺を見本として大體同型のものを建築すべく徐瑞麟氏は去る九日出發約十日間の豫定にて大舞臺下檢分のため上海に赴いたが歸連後豫算其の他も大體具體化する模樣である

トーキーの悲哀
ロシア美人が

露林に異國の花と咲きロシヤ美人としてキネマ界に名を唄はれてゐたモスコー生れパースケー孃は、一時の盛んな夢をトーキーと云ふ大きなストームに吹き捲くられ、語學不熟練の故をもつて「お拂ひ箱」の憂目を見、一先、先月上旬上海に舞ひ戾つたが、何時迄も遊ぶ譯にゆかずステージ女優として立つべく決心し哈爾賓目指し十二日入港の大連丸で來連した

女看手
改稱から
思はぬ昇給

關東廳刑務所の所謂女看守、女監取締といふ名稱はどうも「監」などといかにも昔の監獄を思ひ出させる樣な名稱で、現在その監獄も已に刑務所といふおだやかな名稱に改められてゐる今日、甚だ響きお宜しくないといふので今度それ等女監取締や刑務所からの切ない希望があつたが關東廳でも尤もなことであるとて今回之を從來の男子の看守同樣「看手」といふ名稱に變更改正することゝし近く勅令の制定を仰ぐことゝしたところで面白いのは女監取締が看手に改正さるゝと看手は判任待遇を引上げねばならぬことゝなり結局實現の上はお蔭で三十圓未滿の女監取締が二人も思はぬ昇級に浴し其他は恩給が貰へることゝなるなど全くこのあたり女看手の當り年である

發動機船衝突

市內二葉町四一野崎菊次郎所有發動機第二滿千丸（船長金明根）は去る八日海洋島に向ふべく露西亞町埠頭を出帆したが、午後九時廿分東港口北一哩の地點において疾航して來た海產公司所有海宜號の爲右舷中央船側に船首を突き込まれ危ふく沈沒せんとしたが、幸ひ應急修繕で間に合ひ十一日午後歸連し直ちに右顚末を海務局に報告した

食堂車給仕の密輸

大連入船町一の二の三滿鐵食堂車給仕劉鳳梓（二一）は十一日長春より阿片八百七十五匁時價三百六圓二十五錢を密輸し自宅に隱匿し居るを專賣局密偵に嗅ぎ出され大連署に突き出された

女給毆打不起訴

元東京カフエー女給愛子こと鶴木ツル子が滿鐵機關區福□擧義を傷害で告訴した事件は福□の方から愛子に對し遺憾の意を表し示談になつたので事案が輕微でもあり十二日附不起訴になつた

人力車衝突

十一日午前八時五十分頃大連朝日廣場の大和町入口に於て春日町平和タクシー運轉手勝本蒸作（二三）の自動車と八幡町車夫合宿所馭者王文祥（三〇）の人力車と衝突し人力車は幌を破損され金十圓の損害を受けた

平安異香 (167)

葉多默太郎作　中一彌畫

くゞつの群（一〇）

唐船の唐五郎が幸に眼をつけたのは今初めてではなかつた。宵の口に、新調の水干の烏帽子をつけて、童舞を一さし舞つた時から眼をつけてゐる。

唐五郎は、その時、砂の中に珠玉を見付けたやうに瞳目し、それからずつと、幸の身邊から眼を放さずにゐたのだが、殊更に身邊へ呼びつけるでなく、酌をさせるでなく、又幸のことを口に出すでなく、鷹揚に流眼に見ながら時間を過して來た唐五郎だつた。

が、陣十郎がそれを知らない筈はない。唐五郎の樣子を兇目に見ながら、ちびり〳〵と土器を舐めてゐたのだが、これを見て見ぬふり、知つて知らぬふりで過して來たのだつた。

それが今、酒宴が峠を越して果が近くなつた今、唐五郎の方から口が切られたのだつた。そして陣十郎の唇に幽かな微笑が泛ぶ――

陣十郎は云つた。

「お見立が悪い。あんなのはお止しなさい。なにしろまだ色氣といふものを知らないんで座興にもおにもなつたものぢやねえ、抱いて寢たつて、小便をひつかけられなきや儲けもの、味もしやしやうもありますまいよ、唐船の親方」

「フン、さうか」

唐五郎は苦い顔になつた。

「陣十郎、ひどく勿體をつけるな」

「なに、さういふわけぢやない」

「うんと高く買つてやりや文句はねエのだらう」

「勿體ひをされちや困ります。あれは實はある人から預つてるんでまあ當時はあのまゝにおいといてやらうと思つてるんで……」

「下手た儲け引は止せ。要向の陣十郎らしくもねエぢやねエか――まあ、そんな事はどうでもいゝや名は何とか云つたな」

「幸といつてゐるんで……」

「さうか――幸、此方へ來い。この唐船の唐五郎が可愛いがつてやらうといつてるんだ。厭か」

幸は靜かに顔を擧げて陣十郎を見た。

が、陣十郎は此方へ横顔を見せて俯向いたまゝなので、どうしてよいか判らない。けれど、來るでないぞといふ目顔がないのは、行かなければいけないのだらうと察して立上つた。

無事に今宵が明けますやうに――心の祈りはそれである。

幸は忍從に馴れきつてゐる。どんな事にも陣十郎に逆らつたことはない。陣十郎に逆らふのは餘計事態を惡くするばかりであることを知つてゐるからである。

幸の汚れのない體に、怖ろしい魔の手が伸びたのは、決して今夜が初めてゞはないのだつた。だがくゞつといふものゝ生活を知つてゐた幸は、泣きも驚きもしなかつた當然ありさうな事である。そして、それが遂々來たのだ――と思つたばかりだつた。もとより心底に一つの覺悟が出來てゐたからである。

守れるだけは守つてみよう。そして守りきれなくなつた時に死なう――

くゞつの群に入つた時、ちやんと心に決めた覺悟だつた。

そんなにしてまでも生きられるだけは生きてゐようとさせたのはいふまでもなく春光である。戀である。戀の成就を希ふ、女心である。

何時か春光に邂逅ふことが出來るかも知れない。假令その時が、幸のまさに鼠をひきとらうとする今はの際であるかも知れない。が、なんでもいゝ、生きてゐるうちに今一目會ひたい。そして、こんなに苦勞をしながらも、春光のために純潔を守つて來たことを知らしたい。そして、よく守つてくれたと云つて貰ひたい。たつた一度でも、春光のために守つて來たきれいな體を春光の腕に抱いて貰ひたい――

幸のほのかな、これが希望だつた。

希望のある所に生命がある。力がある。希望さへあれば、假令地獄の火の中でゞも、人は生きてゐれる。

また、熱心な希望は、人に道を與へる方法を教へる。

映畫と演藝

工事進捗して來る廿日開館

大日活竣工期

目下晝夜兼行で工事を急ぎつゝある市内磐城町の新映畫館大日活にては漸くこの程工事竣工期の見込みが確定したので關係者一同協議の結果、來る十八日までに工事を終へて保安係遞信局等の檢閲を受け來る廿日午後開館式を行ひ同夜より一般に解放し華々しく新築記念興行の蓋を開ける豫定であると

スターの噂

◆本日航空會社の遊覽飛行にイの一番に申込んだ帝キネの連中空中挨拶の後、先づ望月、手塚の兩女優にその感想を問へば「ちつとも恐ろしい事はありませんわ」と大氣焔スポーツ俳優の瀬良章太郎は「スポーツに飛行機を取り入れて高空上のラヴシーンなんか映畫にしたいものだ」藤間林太郎「アーッと思ふ間に天王寺の上空に揚るんですからこんなスピードのある寫眞はどんなものでせう」等々、帝キネスタヂオでは時ならぬ飛行熱に浮されてゐる

◆蒲田の野村芳亭組「母」のロケに行つた時横濱の外人墓地を取り入れやうとすると墓守の外人「墓地の撮影は……」とハカ〳〵（墓々）しくゆかない、そこで監督「ホンの一寸斯うするだけです」と墓前に拜む眞似をすると墓守「ナミアミダブツ徹いけません」に一行全くクサリ細道を［illegible］引上げた

噂話

浪速館はいよ〳〵今週の興行でお名殘をニュースで聲明▲浪速館時代が前後七年間といふからファンには隨分古いお馴染であるので舊友連中は狐にでもつまゝれたやうな態で「ホントウに來たのか」と電話で念達して來る騷ぎ▲本人もお馴染の土地で一更始一新大いに勉强しますと力んでゐる▲滿鐵の「彌次喜多」が間に合はず「松平長七郎」を上映して一部芹川氏を案内して東古美林闘に入り斷然蒙古人が好きになつたと通信▲十月の各館の成績は帝國館が第一位で浪速館は開きは僅少…どれ位かそれは極秘？

滿洲日報

聖上、秋晴の御苑に 群臣と共に御交驩
きのふ御即位後最初の觀菊御會

【東京十二日發電】君臣偕樂の古風も床しき觀菊御會は天皇陛下御即位後最初の御意義も深く豫ての御仰せ通り十二日午後二時から華やかに催させられた、午前十一時各御門からは有位高官者と夫人連がフロック白襟紋附の姿も麗しき綾をなして參入し其數九千の多きに上る、定刻近く秩父宮妃殿下、高松宮殿下をはじめ御在京の各宮殿下、東郷、山本大勳位、濱口首相以下各大臣、各國大公使等自動車を連ねて參入した、此日特に召されたシヤム皇族アロングコット殿下、印度ライ殿下、救世軍米國總司令ブース女史、太平洋、萬國工業、世界動力諸會議外人代表等の參入は此日の華やかさを殊に深めた、御召にあづかつた內外臣僚は御苑內設けの上屋に馥郁と妙なる香りを高らかに放つ紅黃白紫とりどりの一文字細管等宮中特殊の名菊を拜觀した、軈て午後二時 天皇陛下には鈴木侍從長、一木宮相等の供奉にて宮城御出門、軍樂隊の君ケ代吹奏裡に着御、各皇族殿下を從へさせられて御各者に謁を賜つた後各花壇の名花をみそなはせられ終つて七個の白天幕內でサンドウイツチ、御紋章附御菓子と御茶を賜はつた、斯くて陛下には群臣と共に御交驩三時二十五分御苑御出門宮城に還幸あらせられ御召の諸員も光榮に感激して退苑した

對外的準備も着々進捗 數日中に金解禁斷行か
英米兩財界の反響に關する津島財務官の報告を待つて

【東京特電十二日發】金解禁斷行に對する政府の態度は今や滿を持して放たずといふ態である、卽ち周圍の經濟的事情は貿易、爲替、金利その他何れも日を追ふて益々有利となり政府の緊縮節約奬勵、公債なしの豫算の編成、一般國民の覺悟など對內的準備も大體に於て整ひ來り濱口首相の所謂**對外的準備も着々進んでゐる模樣**であるから今は唯在米津島財務官より發表せる豫算その他の聲明に對する英米財界の反響に在外正貨補充策としての借入金契約締結等の情報を待つ許りとなつて居り右情報も多分明日のうちには到達すべきを以てその到達次第政府は直ちに至急何等か重大なる措置を決定する事になつてゐる、從つて**問題の斷行も或はこの數日中にあらずや**と見るもの少なからず各方面とも頗る緊張して政府當路の態度を注視してゐる

我財界立直しを 米國財界に說明
―津島財務官聲明書發表―

【東京十二日發電】津島財務官は十一日ニユーヨークに於て明年度豫算並びに之に依つて我國の財政の堅實なる立直しを說明するステートメントを發表したはずであるが、之が反響に關する電報はまだ入つてゐない、然し今日までの英米の金融業者に對する津島財務官の說明は非常に良く諒解されて我國が近く解禁を行ふことは英、米市場に於ても確信され充分モーラル、サツポートを與へて吳れる狀勢になつて來てゐるから豫算の發表に依つて解禁の機運は一層進展すると思ふ、こゝまで準備が濟めば殘るところは爲替相場のみであるから爲替の相場に依つて解禁時期が決る譯である(井上藏相談)

わが金解禁 米國は好感を以て迎ふ
池田三井銀行常務の歸朝談

【横濱十一日發電】三井銀行常務取締役池田成彬氏は歐米漫遊を終へ十一日サンフランシスコより横濱入港のプレシデント、マッキンレー號で歸朝したが、氏は語る
日本の金解禁決意は米國で好感を以て迎へられてゐる、既に政府の財政緊縮一般消費節約の結果爲替相場も高くなつてゐるからモウ斷行してよい時期である歐洲の一般經濟界は表面好況を示してゐるが、英國を除いては數字的に何れも疲弊してゐる樣である、米國は黃金國として素晴しい景氣であるが今回の株式の大暴落で慘澹たる有樣である株式は早晚下落する運命にあつたのだがコウ急激に來るとは思はなかつた、然しこのため一般商工業には影響がないか、前途を悲觀する要はない、なほ歐米の金利は今日以上に引き下げる事はあるまいから日本の解禁には都合がよからう

對外爲替相場 やゝ氣迷ふ
明年一月の先物は四十九ドルを唱ふ

【東京十一日發電】對外爲替市場は金解禁に對する前途の目標ほゞきまつたので前週半以來殆ど釘附け狀態であるが週明け十一日の寄附においてはニユーヨークの對日爲替四八弗四分の三と前電に比し半ポイント方低落したので、對內材料は上旬貿易の出超、來年度豫算案の閣議決定等良好なるにかゝはらず氣配は稍氣迷ひ期近物の賣手は週末に比し半ポイント方落ち對米四八弗十六分の十一對英一志一片卅二分の三十一を唱へた然し買手は追隨せず依然一對米四分の三以上對英二志以上を唱へ、先物唱へは來年一月四九弗が値段であつたが賣買はなかつた

共產黨の抑制不能
勞農機關紙評

【モスクワ十日發電】去る五日英外相ヘンダーソン氏が英露國交恢復決議案を說明した演說を批評し勞農機關紙イズヴエスチヤは「勞農政府は其支配の範圍外にある共產黨の活動を抑壓する事を約束した事はなく又することも出來ない」と前提し「若し英國の斯かる要求が相當理由ありとすれば露國も英首相マクドナルド氏に對し英國に於ける反露宣傳を取締る事を傾向ふから要求することが出來やう」と指摘した又第三インターナショナル側ではヘンダーソン氏が宣傳中止に關しソウエート當局に責任ありとせるは共產インターナショナルを含むものであらうが之は根本的に誤解であると警告してゐる

檢事總長敍勳

【東京十一日發電】來る十三日宮中に於て濱口首相侍立の下に左の如く勳章親授式を行はぜられることゝなつた
檢事總長 正四位勳二等 小山松吉
敍勳一等授瑞寶章

在支米人の安全は未だ保障されぬ
支那の治外法權撤廢要求に米國政府反對を回答

【北平十一日發電】アメリカ公使館は本日午後治外法權撤廢に關するアメリカ政府の第二次回答を發表した、其要領左の如し
九月五日附第二次照會にて治外法權撤廢の米支交涉開始を要求してゐるがそは米政府が八月十日附照答で詳細陳述せり、米政府は過去數ケ月間の出來事が支那に於ける生命財產の法律的並びに實際的安全が保障せられざる事を貴國政府に注意せんとするものなり

寬城子長春間に 支那側鐵道敷設
十日から土工々事に

【長春十一日發電】支那側は東支鐵道の寬城子驛と吉長鐵路の長春站との間六キロ五に支線を敷設連絡せしめんとし十日より二百名の苦力を使役し土工を起したが、先づ寬城子より今度新設の團山堡飛行場に向ひ更に長春站の方よりも起工し今月中に竣工せしめると云つてゐる、幅員は東鐵と同じくするはず、曩に噂されたる豫定線を變更し日本側と關係なき方面通過の模樣である

青島市長事務 引繼了る

【青島特電十一日發】昨日來青した青島市政府市長馬福祥氏は本日午前十時より市政府において吳思豫氏より正式に引繼を受け十一時完全に了つた、吳氏は憲兵司令及び市黨部主席として勤めることになつた

遼寧省出穀禁止
糧食の不足を虞れて

【奉天特電十一日發】今夏の水害のため遼寧省三十餘縣は糧食不足の虞あり、此時に方り奸商は密に穀物の出境を企て之がため穀物騰貴し貧民の生計困難なるもの增加せるにより省政府は一切糧食の出境を嚴禁する旨各府に通達した

二重課稅復活

【ハルビン發】河豆の二重課稅免除は本月十五日を以て打切る旨稅務司から通牒あり、日本商議にては東部線浦鹽向輸出不能の今日、二重稅を再び徵收することは困るとの理由で延期方を交涉したと

效果のない解禁令
賄賂が要る

【ハルビン發】小麥の輸出解禁は既に吉林省政府から布告されたが寬城子以遠に輸出する場合地方官憲の保證を必要とする條件附の解禁に實際輸出せんとする特產商は其都度官憲の證明を申請するが容易に許可されない、從つて止む無く相當の贈賄が行はれてゐるが殆ど利益がないので實質的には何等解禁令も効果を齎さないと

余日章氏所論を 痛快に反駁
上海の英國機關紙

京都に於ける太平洋會議の劈頭、十月二十八日に於ける各國代表五分間演說に於て、支那代表主席余日章博士は制限時間の規定を破り長時間に亙り、濟南事件、張作霖爆殺事件等主として日本を對象とする毒舌を揮つたが、之に對し上海の英國機關紙ノース・チヤイナ・デイリー・ニユース紙は十一月五日の社說に於て「余博士の演說」と題し、手强く之を駁擊した、其要旨は左の如くである(R・W・生)

余博士が京都に於て爲したる如き演說は眞に遺憾とすべきである其內容は別とするも、斯かる長廣舌は日本電報通信の云ふ如く其爲すべき時機に適應して居らぬのは勿論である。然し之とても、演說其物が禁忌すべき內容を持たぬ場合に於ては恕し得る。斯かる演說は、余博士自ら云ふところの「平和、友情、正義及協調」增進に資する上に果して幾何の貢獻を爲し得たらうか吾人は斷じて無いと云ひ度い。

氏は劈頭に於て「余輩は我不平を漏さんが爲に此席に立つたのではない」と述べたが、氏の演說は當初より不平の列述に過ぎな[illegible]其主張中には實際に於て根據なきものが往々にして存在し、論據の不正確のみならず論旨醜惡を極めたものがあつた。而して演說は極端なる挑戰的傾向があり、新渡戶博士の日本代表に對する應答禁止が無かつたならば恐らく會議の平和のみならず、忌むべき事件を釀さぬとも限らなかつたらう。

余博士は濟南事件を述べて、日本は田中內閣の積極政策に基き山東に出兵し、其結果國民政府の統一を妨げたるのみならず支那領土を侵すことにより、支那人間に大なる反感を買つたと述べ、更に濟南事件を詳述したる後、吾々は凡て或程度まで、如何に事件が起つたか、日本軍が如何に支那國民に暴虐を加へ、如何に多數の者が慘殺されたか、而して如何に此事件が既に日支間に戰爭の慘事を惹起すらに至らんとしたか、是等は知悉されて居ることと想像すると陳じた。

誰でも、余氏が思ふより以上濟南事件の如何なるものなるかは承知して居る。第一に日本軍は、田中積極政策を實行する爲めでは無く、數千の日本居留民を保護せんが爲め、濟南に派遣されたのである。此警戒手段は、南方軍が廣東より上海に向ふ途次、到る處に振舞つた幾多の暴虐行爲に鑑みるも又共產派として惡名世に響く張發奎及其部下「鐵甲」隊が津浦線を北進する軍の編成內に存在する事實に鑑みるも、非難の餘地なき正當なる行動であつた。而して日本軍は、衝突防止を念とする餘り、蔣介石より秩序維持の誓言に基き同氏の要請を容れ其防備を撤退したのである。若此承認せられたる事實に對し――吾人は敢て「承認せられたる」と謂ふ、何となれば此事實は支那指導階級側の申證に基礎を置いて居り、且つ今以て本件に關する支那側の否定を耳にしないからである。――余氏が、其後に起きた事件に對し尙も日本軍を侵略者と呼ばんとするならば、彼は厚顏なる宣傳屋であるか、又は正理に對する聾人であらねばならぬ。

又治外法權問題に就き余氏は支那自身を學童に例照して、「敎師が學童に不信任の態度を示し、其日常生活に對する選擇上の責任を採る事を拒否し、或は又反對の方針を採る場合、學童は自ら處するに足る强き力を培ふ事が出來るだらうか」と述べて居る。素より列强は支那の敎師ではない。其斷言する所は、文明國に於て期待し得る如き安全さを以て、其國民が支那に住居し得る點である。然し若し學童に對する敎師の責任定義を求めらるゝならば、吾人は躊躇なく次の如く述べるだらう。卽ち彼等の責任は、學童の判斷力と其進步の程度が彼等自ら他に賴る事なく安全に行動し得る域に達するまでは、學童が見惡しき行動に赭くする事なからしむる爲め、其學童の採るであらう選擇に對し抑制を加へるにある。

從來も屢々あつた事であり、吾人も之を忘れんと努めつゝあるのであるが、今次余氏の如き人物が京都會議を、其毒々しき長廣舌に利用した事は既述の如く遺憾に堪へぬ。余氏は支那基督敎會堂の要人であり、又Y・M・C・Aの主席である。斯かる人物こそ、今回の如き行動の非なることに就て範例を示すべき立場にあるのである。

余氏は、支那は曾て見ざる國際的了解、善意及び協調に向ひ進みつゝあると述べたが、世界は又常に同樣に之れに應じつゝあるのである。例へば、一九二六年及び其翌年の暴虐事件に對し吾人の示したる寬容の態度の如き前例なき事例である。他の何れの國と雖も、其國境內に住居する善良、無辜の外人に對し斯ゝ甚だしき傷害を加へた場合、無事に納まりの着くもので無い。茲に卽ち「善意」なる事實的證據があるのである。之に對し吾人は余氏の如き人物の自信が、彼れの京都に於て爲せし如きものから全く異つた言動ある事を豫期せざるを得なかつたのである

(本文は僅か、同紙の主筆「グリーン」氏の筆になつたものと想像されるが、恐らく支那の事物に對し正當なる了解を有する外人一般の抱く意見であらう。卽ち今や世界は無根の事實に基く饒舌に信を置かず寧ろ無言の事實に價値を認める傾向あるは注目すべき事實である)

太平洋會議から
支那委員の意見を 頭本老反駁
第十信 京都にて 一記者

◇…余日章氏のパンフレットは外紙に掲載されてゐると云ふので、わが代表頭本老、早速愛國的熱情からして、其反駁文を起草した、第一の濟南事件に關しては支那の云ふ如く日本の暴虐を說くまへに、支那人の日本人虐殺に一言も觸れないことが間違つてゐる。第二に張作霖の爆死に就いて、當時皇姑屯の警備は支那側に譲つてあるので、若し責任ありとすれば支那が負ふのが當然であり又これらに關して支那に責任無しと云ふが、張學良が楊宇霆等の慘殺はこれ等の一面を暗示してはゐないか等々……。

◇…余日章氏は國際的紳士であり、Y・M・C・A張りの趣が見えもした、しかし徐淑希君の自棄的演說には少しく不快だつた、而も一つ一つみんな當らないもの許りだつたからだ、丁度大學を追はれた若手マルクス學者が、無產黨陣營に入つて、資本主義國の一角を攻擊すると云つたやうな恰好だ、その一つ一つを批判するのも大人氣ないがまづ書いて見やう。

◇…徐君――(日本が滿洲に於て平和を維持してゐると云ふが、滿洲自體が平和的な場所ではないか)山海關の口さへ守れば平和があると云つた口調だ、成程、しかし揚足とりに過ぎない、滿洲の交通と平和はなんと云つても日本のお蔭だ。

◇…徐君――(人口の增加が滿鐵のおかげのやうに云ふがこれはずつとまへからの推移だ)これも詭辯でもある、滿鐵が年百萬の移民を運んだのは、滿鐵と云ふ鐵道のおかげであり、又滿鐵投資の諸鐵道のおかげであり、そして又鐵道が定着移民の作つた物を、鐵道で運んで、經濟的上向の機運をつくつたからこの移民の增加があつたのだ。

◇…徐君――(日本がやゝもすると日支提携を說くが、今までそれに違反ばかりしてゐたではないか曰く二十一ケ條、曰く平行線敷設の反對、西原借款等々)私から徐君にうかゞつてもよいのですが、實は無理であつたかも知れぬその二十一ケ條も、支那では大部分を遵奉してくれぬ結果現在では空文です、分りましたか。ソレカラ平行線敷設問題でもこれは日滿善後條約に明かに、滿鐵との平行線敷設を拒否が掲げてあります、しかし事實これ等を支那は決して守つてくれません、お氣の毒ながらこちらが踏まれたり、蹴られたりです、徐君分りましたか。西原借款でも日本から支那へたゞで金を棄たも同じです、支那はこの金を返しましたか、ドブへ棄た大金でしたのに。

◇…こうして論じて見ると徐淑希君の言葉は全然論理的根據を持つてゐません、外國婦人達は日支の具體的事情を知らぬもんだから、實青年徐君の話に同情したかも知れません、しかし事實はかくの通りです(五日)

地方公債百萬元
奉天當局發行

【奉天特電十一日發】奉天當局においては近來商業不振に伴ひ經濟的に逼迫するに鑑み各銀行の貸出を開始せしめると共に、各縣財政職等協力の上臨時地方公債百萬元を發行し金融整理に當る筈にて目下準備中である

東支收入を大洋建
明年から實施か

【ハルビン特電十二日發】東鐵にては明年一月一日から東支の收入を全部現大洋建に改正するため委員會を設けて研究中である、收入を現大洋建にすることは支那の各鐵道が銀本位制であるのに東鐵が金留本位では不便であり且つ面子が立たぬと云ふのが理由の一つ從されてゐるが、之によると現在と職員中百金留を支給されてゐる者に現大洋百二十元として換算支出することになり東鐵は一ケ年約三百萬元を節約し得ると、因に金留對現大洋の現相場は百五十元乃至百五十五六元である

政務次官會議

【東京十一日發電】十一日の政務次官會議は豫算內示會存廢を議し大體廢止贊成意見に一致した

佐分利駐支公使
けふ使船にて來連

【北平十一日發電】佐分利公使は十一日夜八時十五分當地を出發した、十三日大連着、十六日奉天にて張學良氏と會見し十六日奉天發十九日夜東京着の豫定、なほ南京で條約基礎案を作成し十二月半までに南京訪問の豫定である

米收穫豫想 五千八百三十七萬餘石
十一日農林省發表

【東京十一日發電】本年十月末現在に於ける米第二回豫想收穫高は五千八百三十七萬二千三百十石にして之を九月二十日現在に於ける第一回豫想收穫高に比すれば二百十九萬八千五百七十石(三分六厘)の減收を示せり、蓋し右は第一回豫想後の天候概して低溫不順にして降雨なく稻の成熟が妨げられたるのみならず、なほ地方によりては旱害病蟲害及び十月下旬に於ける暴風雨の被害を受けたるもののありしに因るもの如し、而して之を前年實收高に比すれば百九十三萬七百八十九石(三分二厘)を減少し前五ケ年平均收穫高に比すれば六十萬三百二十二石(一分)を減少せり

米收穫豫想高が 上奏事前に漏洩
綱紀紊亂の大問題として 農相嚴重調査を命ず

【東京十二日發電】農林省で發表する殘存米並びに收穫豫想等が發表事前に市場に漏洩し屢々問題となつてゐたが、十一日午後發表された第二回收穫豫想高も上奏の事前に於て午前中既に市場方面に漏洩したので當局では非常に狼狽し綱紀肅正を標榜する現內閣に於て斯くの如き事態を惹起することは重大問題であるとて町田農相は嚴重調査を命ずると共に今後何等かの方策を講じ機密漏洩を防止することゝなつた

滿洲水產會社 水產會に引繼ぎ
愈よ十一日限りで

關東州水產會は十一日を以て今回解散した滿洲水產會社の後を引繼ぎ會直營の魚市場事務取扱を開始した、一方會では會社に對し今般朝鮮銀行より借り入れた三十萬圓及び同社製氷部賣却金二十萬圓其他都合五十萬四千圓を不日支拂ふ事になつた、茲に流石の問題も一段落がついて水產事務は今後會の直營で取扱ふ事になつたが

店開き

に當り神田會長は將來の方針その他に就いて語る
市場の水產事務を會の手に引上げたのは過般の不祥事件に鑑み又州內漁業發展の將來を考慮してやつたのである、世間では買收額が高過ぎるとの噂もあつた樣だが決してソンナ事はない、又製氷部買收にも非難の聲を心配してゐる向きあるがソンナ心配は無用である、愈々會に引上げたのは手數料など出來るだけ早く而して成るだけ低く

減額す

る方針であるが、何を云つてもこの度は三十萬圓の借金をつくつてゐるのであるから之れが返濟のすむ迄は現狀維持で行くより仕方ない、早ければ一ケ年半位すれば好いかとも思ふがまる三年位の豫定である、手數料が低減されれば結局仲買人や漁業者の利益が增大する卽ちこゝに今回の買收と會直營の目的があるのである

太平洋會議 支那代表
きのふ奉天着

【天津特電十二日發】太平洋會議出席の支那側代表余日章氏以下三氏は本日午後一時着安奉線急行にて家族同伴來奉したが、驛頭には張學良氏代理其他多數の出迎へあり、城內へ向つたが、來國代表マクドナルド氏も同列車で來奉し支那側の招待會に臨み同夜八時十五分發北寧線で北平へ向ふ豫定である、尚十三日同急行列車で各國代表及び家族廿七名が來奉すると

對露軍費の 捻出策
東北省で決定

【[illegible]島發】東北四省政府では十月下旬最高軍事會議を開き對露軍費問題について協議の結果各縣より省庫に送るべき民國十九年及び二十年の地租其の他の租稅現大洋約四千萬元は之を十一月二十日までに徵收して送附することを各縣長に命令すること、また國民政府財政部に送附する今年八、九、十の三ヶ月分の財政、鹽稅、郵便、煙酒特稅、稅關等の收入一千四百萬元は之を東北邊防軍の戰費として扣留することを決定したと傳へらる

奉天軍騎兵團 國境へ出動

【奉天特電十三日發】奉天側は南方の形勢未だ定まらず、露支交涉も未だ開始される模樣なきため奉天軍第十六、十九、二十四旅を滿洲里方面に增援し既に輸送完了し近く更に騎兵數團を出動せしめる筈

出動を終つた 奉天第十三旅

【長春發】奉天第十三旅の北滿出動軍は陸路又は鐵路にて續々北行しつゝあるが、今日までに輸送を終つたものは兵三千砲十八門だと

浦鹽港の東鐵 用材處分難

【ハルビン特電十二日發】東鐵側の發表する處によると露支紛爭のため烏鐵との連絡杜絕し浦鹽港には約百二十萬金留に達する東鐵の鐵道用材が停滯し處分に困つてゐる、其內鐵道レールの六十三萬圓に四十九萬圓の東鐵材料などあり大連經由で轉送を希望してゐるが勞農側はエンゲルシュードに保管してゐる夫等の貨物を返還するに同意を與へない之に對し請負入札者側は東鐵に賣却した貨物であるから早く決濟して欲しいと要求してゐるが、財源がないので現在に於ては解決困難の模樣である

關東廳の 公債發行額

【東京十一日發電】太田關東長官は十一日井上藏相と會見の結果關東廳公債發行計畫は閣議決定通り五十萬圓とし補充金減額は實行豫算程度とすることに諒解が成つた模樣である

大連市參事會

大連市參事會は十一日午後二時より開催され左の如く議決して四時閉會した
一、市會前正副議長に記念品を贈呈する件(原案通り可決され正副議長には記念品のほか感謝狀を添へ、なほ任期中退任の議員にも記念品を贈ることになつた)
一、戶別割賦課に付異議申立の件(全部却下された)

關東廳辭令(十一日附)

關東州小學校訓導 谷田部ケウ子
依願免本官

安樂椅子

繁榮を誇る米國に年々輸入されるダイヤモンドの數は夥だしいものでその額は約八億圓である、然しその半額は密輸入者の手に依つてこつそり持ち込まれるのだといふ▲此事實は最近全米寶石小賣組合長ウイリアム、ジー、フラシヤー氏が同組合の第二十三回大會席上で述べたものであるが▲同大會には三千人からの寶石商が出席し密輸入の多いのは結局輸入稅が高いからであるとなし今後ダイヤモンドの輸入稅率を一割に低下する爲め運動を開始する旨決議した▲米國マサツシエツツ州リン市のラルフ、エス、バウアノ市長は此程珍無類の嚴めしい法令を出して若きモダン、ガールを驚かした▲その法令によると十二歲以上の女子で街上は勿[illegible]外では場所の如何を問はず膝までない靴下をはいてゐる者は遠慮無く逮捕するといふのである

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(混合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 廿一車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(滿々保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三萬五千枚

▲豆油(强調)(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬一千箱

▲高粱(强保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六十三車

▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

品名	寄付	大引
混保(袋込)大豆	六四三〇	六四七〇
大豆(裸物)出來高	七十車	
普通大豆(袋物)	六三三〇	六三三〇
出來高	一車	
豆粕	出來不申	
豆油	一七六五	一七七〇
出來高	五百箱	
高粱(上モノ)	四四〇〇	四四〇〇
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高期近 四百九十萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金)九萬[illegible]千圓 (銀對洋)一萬[illegible]千圓

商品

後場

綿糸(保合)

銘柄	約定期	値段	梱數
綿糸	二月末	一八五、〇	二五

出來高 二十五梱
麥粉、麻袋 出來不申

神戶特產(十二日)

品名	先物	先物
大豆現物	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]	[illegible]
豆粕現物	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
中先	[illegible]	[illegible]
中先	[illegible]	[illegible]
豆	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	品	東
寄付	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

神戶期米

限月	後場寄	後場引
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

家賃値下問題
一種の社會問題

日本內地の都市、殊に大阪においては、家賃値下げ問題が非常に喧ましくなり、勞農黨大阪支部聯合會では、猛烈なる家賃値下げ運動を起すことになつた。緊縮政策の結果、諸物價が漸落傾向を呈して來たにも拘はらず、獨り家賃のみが依然として高値を保つてゐるからである。大阪には借家爭議調停法が實施されてゐるので、この問題を裁判所に持ち出した借家人があつたところ、その調停裁判によつて、家主は三割近く家賃を引下げねばならぬ事になつた。大連の家賃もその多くは高値のまゝであつて、少しも下らないので、借家人のうちには不平を漏らしてゐる者が尠くない樣だ。

◇

家賃が凄まじい勢ひで暴騰したのは、彼の大正八年の空景氣時代で、プレミアム目的の泡沫會社が濫設されると共に、土地家屋の投機的賣買が盛んに行はれ、その都度、家賃は梯子登りにとんとん上つて行つた。大連でもその當時の家賃暴騰は猛烈を極め、それが借家人の生活に非常な脅威を與へたので、遂に借家人の猛運動を惹起し、借家人有志の團體なども作られて、可なりの騷ぎであつた。當時に較ぶれば、家賃はいくらか安くなつた樣であるが、中には今でも一疊當り二圓以上乃至三圓以上といふのがあつて、借家人を苦しめてゐる。中產階級以下の欲する一軒二十圓內外位の小住宅も依然拂底してゐる。まだ表向きに家賃値下げ運動は起らないが、不平の聲が漏れてゐるから、或は遂に問題化するかも知れない。

◇

諸物價漸落の傾向が見え出した今日、何ゆゑ家賃のみは低落しないのである乎。大阪方面においては、空家が大分多くなつたと云はれるのに、家賃が概して低落しないところを看ると、需給關係の自然的理法以外に何等かの理由があるやうに思はれる。吾等は今その理由を詮議する考へはなく、家主の辯明にも多少の理由があると認めてゐるが、公私經濟の整理緊縮が叫ばれる時節柄、こゝに問題になるのは、借家である以上、家賃のみは何うしても個人の力で節約が出來ないといふ事である。衣食は個人の心掛けでどうにも節約し得るけれども、自分の家を有つてゐる者や、官舍や社宅に住つてゐる者は兎に角、家を借りてゐる者は、家主が家賃を引下げて呉れなければ、借家人自身の力でどうにも出來ない。そこに家賃問題が生まれ、家賃値下げ運動が起り、內地では無產政黨がこの問題となり、內地では無產政黨がこの問題にタッチするやうに成つたのである。

◇

この家賃問題と共に吾等は今更の如く都市住宅政策の必要を痛感せざるを得ない。イギリスやドイツでは、夙に都市の住宅問題に深甚の注意を拂ひ、これに關する諸種の法令を發布し、またこれに關する種々の施設をなし、イギリスの如きは、都市の私有地を政府の手で買收して公有地とし、これを自治團體に貸與し、そこに家賃低廉にして且つ家賃の騰貴しない手頃の住宅を建設せしめた。我國にも土地および家屋の爭議調停法が六大都市に實施され、住宅組合法も公布され、この住宅組合法はこの關東州にも實施され、その外に公營住宅、月賦償却制度の家屋建設なども あり、都市の如きは住宅の社會的施設も稍進んでゐる處であるが、概して言へば我國の都市住宅政策は猶ほ不徹底を免れない。住宅組合の如きは小ブルジョア乃至ブルジョアの用に供せられて、家賃問題に不斷の惱みを感じてゐるプロレタリアには餘り役立たず、公營住宅も數に限りがあるので無產者を滿足せしむることが出來ないといふ狀態である。日本人間に細民的無產者の尠ない大連でも、住宅難の聲は今尚ほ絕へず、家賃の高いのに惱まされてゐる者も多い樣だ。

◇

都市生活において、中產以下の生活に不斷の惱みを與へてゐるものは、衣食の問題よりも住の問題である。一ケ月百圓以內の收入しかないものが、數人の家族を抱へて、三十圓以上の家賃を要する借家に住むと云ふことは、全く不可能であり、間借生活とか、或はまた共同生活とかは、斯うした住の惱みから生じた已むを得ない手段であつて、大連にも現にこの類の住宅生活をしてゐる者がある。家賃問題、住宅問題、それが都市に生活する中產以下の大きな關心事となり、一種の社會問題となるに至つたのは、毫も怪しむべき事でない。需給關係の自然的理法以外に超然たる家賃問題は、諸物價の漸落的趨勢と共に、面倒な問題になるであらうと思ふ。

露支交渉の前途は如何
何れかが大讓歩せぬ限り
一寸解決は六ケしい

【ハルビン發】王正廷氏が露支交渉決裂を宣言してから急に東北政權が「南京政府の名に於て」と云ふ肩書を附けて單獨交渉の正式會議を開催することに態度は決したと傳へ、先走つた報道中には既に其の交渉の代表者さへ任命されてゐる、果して支那側にさうした急速度な解決の考へが

具體化して ゐるであらうか、これに對しソウエート聯邦は如何にしやうとしてゐるであらうか、ハルビンには各種、各樣の諸言が喧傳されてゐるが露支交渉は何等かの形式に於て早晩解決されるものであることは疑はれない事實だ、然し現在は一部に報道されてゐるが如く「正式會議を開催しやう、其れを何時如何なる條件の下に」と云ふ具體的の事實は全然ない、殆ど露支交渉開催の報を傳へるものは「さう云ふことになるだらう」との推測から敏感に交渉の條項までが傳へられるので、支那側當局者自身が笑つてゐる位ゐである、

東鐵問題の 解決に管理唯一點——處が交渉は決して難解ではない、局長の任命は露支双方サウエート國籍人を以てすることに異議はないので——任命よりは管理局長權限の範圍に關することを決定するのが重心になつてゐるのである、これは屡々南京政府代表が言明した如く奉露協定の精神により從來の局長が自由に東支の人事行政、俸給、管理をサウエート側が振舞つて來たことは協定の違反であるから支那人の副管理局長の同意を經たものでないと今後は對內外的に實施の効力がないことにしたいと希望してゐるのである、この點は南政政權に於ても亦同意見であるから局長の權限に關する讓歩又は妥協が

解決の關鍵 となつてゐるのである、從つて支那側がソウエートの管理局長に其の權限を昔のやうに恢復することに同意を表すかどうかが先決問題である、若し其の意志があるならば既に南京政府の手で立派に解決してゐる筈である、其れが遂に決裂したのは讓歩の意志がなかつたからだ、某支那側要人は

南京政府が讓歩しない點を東北政權が一時的に——サウエートの脅威で屈服したとすれば對內的の八釜しい面子をどうする無意味の大軍を國境に集中し何等の收獲得ずして東鐵がサウエートの管理になつた場合、東北政權は其れで國民——大衆に對して何と申譯をする氣か?さうした對外的の權威を失墜し且つ對內方面に聲明することのできぬ屈辱的の交渉をせねばならぬ程時期は切迫してをらない

と語つてゐる——平和的に

解決したい 希望は東鐵のクーデターを遂行した直後蔡運升、朱昭陽兩代表がメリニコフ總領事を國境まで追ひかけた當時にあつては可能性は十二分あつたが其れから國境に於ける爭鬪が間歇的に行はれた後の今日にあつていづれかが大讓歩をせぬ限り一寸解決は六ケしくなつた、然し交渉を早く解決せねばならぬと云ふ論者は軍費問題を第一にしてゐる模樣であるが、奉天省政府が北平に乘出してゐた當時の東北四省の献金額支出からすれば現在の軍費は其れこそ九牛の一毛で決して過重の負擔ではないと稱してゐる、現狀が長く續けば續く丈けソウエートは結局

敗けと云ふ ことに定石は結論される、この有利の位置を支那側が放棄して解決したいと云ふことは最初對外宣傳に列國の同情を惹くにソウエートより惡い立場にあつたのを恢復せんとする一種の政策も含まれてゐるのである但しソウエートが支那の提案に基く管理局長の權限縮小に同意を表明すれば正式會議は勿論スラスラと解決するだらうが、肺病患者のやうに斯う長くコヂレて仕舞つては良醫も手の着けやうがない、だから露獨役のドイツ政府の噂も今回の交渉に關しては話題にも上らなくなつた——

一部外人間 では日本が斡旋するのだと喧傳してゐるが交渉の前途は却々容易でない

條約を蹂躙して鐵道を敷設
長春寛城子間の新線
いよいよ工事に着手

【長春發】支那軍事當局は北滿に向かふ支那武裝軍隊の長春通過に際して日支間に屢次問題を惹起し輸送が自由でないのに業を煮やし東鐵管理局をして寛城子驛から吉長長春驛に至る鐵道敷設を計畫してゐることは既報したが、管理局は愈々二三日前から

工事に着手 し既に寛城子附屬地北端から滿鐵附屬地を迂回し約二キロの線路を完成し着々延長しつゝある、本鐵道は長春附屬地及び第三水源地との水道鐵管敷設地域を横斷するは對日交渉が面倒なりと見込し遠く之を迂回し更に伊通川に沿つて南下し、下流吉長線鐵橋附近に於て同河を横斷せんとするもので全長六キロ半である、右に關し支那當局は何等日本側に諒解を求めず獨斷的に日支條約(鐵道敷設に關する日清條約)を蹂躙しつゝあるもので

日本側から 近く抗議するものと觀測される、尚右鐵道は最初輕便鐵道の豫定であつたが目下起工しつゝあるものは東支鐵道の延長線として五呎のゲーヂを用ひ工費十八萬元である、吉長線長春驛に於ける連絡については滿鐵側の承認を必要とするので右東鐵支線は長春驛構內近くまで敷設し軍隊その他は茲で一度積替て輸送するものと見做される

露國から全部引揚
獨逸人が

【ハルビン發】ベルリンからの無電報道だとしてロシヤ派の傳へる處によると、ソウエート內に居住せる一萬四千のドイツ人中四千名はカナダに移住するため所有物を賣拂つてソウエートから避難した、殊に一萬のドイツ人も亦近く移住するだらうとソウエート內部の動搖を裏書してゐる

ラヂオ英語講座

大連放送局十一月十二日午後七時放送

講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第三十回 (第三十週第廿四課)

Landing.

Gentleman. Now we can see the coast.
Boy. Yes, we shall soon be in port.
Gentleman. Here we are. Thank God, we have arrived safe and sound.

At a Custom-house.

Gentleman. Is our laggage examined here?
Officer. Yes, it is. Please show me your passport.
Have you anything dutiable in your trunks?
Gentleman. No, I have none. I have only neccesary articles.
They are for my own private use.
Officer. All right. You need not open your trunks.

At a Hotel.

Gentleman. Have you any spare rooms?
Waiter. Yes, we have. Please step in.
Gentleman. What do you charge?
Waiter. We charge two dollars for the room and one dollar for breakfast, one and a half for tiffin and two dollars for dinner.
Gentleman. Bring my things here.
Waiter. All right, sir.
Gentleman. Where is the lavatory?
Waiter. At the end of this corridor.
Gentleman. I am sleepy. I want to go to bed.
(next morning)
Waiter, Will you bring me my account?

南征雜錄 (32)

難波勝治

多望な棉栽培

秘露農業經營に就て邦人が世界に博して居る名聲は、今茲に事新しく私の說明するまでもないが、秘露の官民は能くこの間の消息を熟知して居る、彼等は北米に於ける加州移民の成績を聞き、ブラジルに於ける珈琲栽培の風評を耳にして居る許りでなく、同國に於てもツルヒヨ附近のチカマ河谷を始め、ラムバエキ、ピメンテ、サンタ、カタリナ、カニエテ等各地の甘蔗及び

米栽培が 如何に日本人の勤勉と怜悧とに負ふ所多かつたかを見聞して居る、就中チヤンカイ河谷に於けるパルパ、ワカ、カキ及びレテス等の借地棉作に至つては、內外共に日本人の優秀な技倆を賞讚して居るが、私は顯著な實例の一として其中のペルー棉花會社經營に係るパルパを擧げたい、チヤンカイ河谷は里馬から鐵路約五十餘哩の北方に位し、夫より更に五十餘哩を距るワウラ河谷と並稱される膏腴地で、例の灌漑溝に依つて出來揚つた耕地は、河口のチヤンカイまで打續いて各種の農產物を繁茂させて居る、今その主なる

耕地面積 を擧ぐれば左岸に於ける耕地數十四、面積二千八百八十八ファネガダ餘(一ファネガダは約三町步)右岸に於ける耕地數十、面積五千二百三十一ファネガダ餘、之を日本地積に採算して總計二萬四千三百五十八町步餘に過ぎぬが、ペルーの太平洋岸を通じて八大棉作地の一に數へられパルパはその最も上流の形勢を占め、總面積三千九百九十二町步、內現在の耕地面積約千四百七、八十町步である、試みに其內容を左に掲げて見やう(昭和元年事業着手)

種目	初年度	二年度	三年度
棉作地	一、一七五	一、二三四	一、二七七
牧草地	一二六	一二一	一二一
雜作地	一〇七	八八	八六
合計	一、四〇八	一、四四三	一、四八四

耕地內の 諸設備を擧ぐれば、チヤンカイ河の水流を利用する百五十馬力の發電所、繰綿機械四臺、壓搾機械二臺及び精綿機を据附けたる工場、現在生徒約五十名を有する小學校、官許の醫員一名が從事する衞生局、及び各要所に自働消火器を配置した消火設備等であるが、此外に耕主の居住に宛た宏壯の家屋と、從事員並びに百二家族の小作人が使用する宿舍等もある、該耕地の所有主はビスケーラ氏といひ、借地期限八ケ年一ケ年の借地料棉花五千キンタール(五十萬五千二百封度)の契約に基づき、大正十五年以來ペルー棉花株式會社の手に經營されて居る此會社の資本金は

一百萬圓 第一回拂込額四十五萬圓と約二十萬圓の借入金とを以て事業を開始したが初年度から作柄市場とも頗る順調で、昭和二年度及び三年度の損益計算は、實に左の如き好成績を示して居る

收入の部(圓以下省略)

項目	昭和二年	昭和三年
棉花收入	六一六、五五三	七七七、五三三
棉實收入	四九、九二五	五六、九六六
牧畜收入	一一、七二九	一二、七二六
收入利息	一、一八〇	二、二三三
雜收入	一〇、七六四	一、一九五
合計	六九〇、一六二	八二〇、五五四

支出の部(圓以下省略)

項目	昭和二年	昭和三年
借地料	二三一、九六六	二四〇、六二一
營業費	三三、〇八六	四六、二四五
耕地管理費	二四、一六六	二七、四九九
耕作費	一五九、七二一	二三五、一五五
繰綿費	一九、四四四	二三、一七五
牧畜費	六、八七七	一六、一八四
支拂利息	一六、一八六	一六、一八四
税金	一、〇〇〇	一七、九〇三
資產減價償却	四〇、〇八〇	五三、五五五
創立費償却	一、四七一	—
創業費償却	一七、〇一〇	—
起業費償却	四、九三一	—
合計	五五六、〇五五	六六三、九〇四
差引利益金	一三四、〇九七	一五六、六五〇

勿論如上 の好結果を得た原因中には、一昨年來氣候が良好で甚だしき天災のなかつたことや英國市場に於けるタンギス棉の價格が騰騰したなどがあるが、而も根本の要素は當事者の經營法と耕作者の農事に對する努力とに外ならなかつた、換言すれば民族として誇るべき特質の發揮であつたことはペルー棉花會社のパルパ耕地に於ける經驗に見るも明白である

同耕地目下の小作人は總計百二家族、その中邦人四十六家族であるが、兩者の能率には格段の相違があつて、後者の大家族中には作附反別二十四、五町步に及ぶものあるに對し、前者に封建時代の依頼心強く、耕主の保護や負債に由つて衣食せんとする風を脫しない

滿日地方版

撫順

盛況を極めた新道場開き
全滿の猛者集まり 龍攘虎搏の壯觀

新道場落成式をかねた撫順に於ける全滿武道大會は幾多の冷氣罩むる永安原頭新道場に於て十日午前九時より行はれた、この日各沿線よりは剛の者續々と押寄せその數六百數十名、一同着席するや大垣大會長一場の開會の辭を述べそれより鐵道部は大連より遙々來撫せる波多江、山本、奉天醫大十川、中西、奉中永田、近藤、奉天道場鵜原、營口岡田、鞍山紫藤、長春杉田、瓦房店柴田、地元の宮澤、幸、梅田、横山教士級多數柔道部大連の小谷、山田、旅順の大木、奉天の高柳、江頭、地元の佐々木、土肥、坂田の各教士教師級多數交互審判裡に双方同時に開始、撫順としては未曾有の大會のこととて觀衆は身動き出來ぬ位堂に滿ち手に汗を握つて勝負に興を湧かせた主なる勝負次の如し

劍道部

東西二組に分けた幼年組一本勝負より熱戰の火蓋はきられ東組の一番選手寶龍敏次堂々と七人をなぎ倒し一等、西組撫中安達五本を抜き二等、同じく西組宮澤四本抜きで三等、同西組伊藤三本をぬき四等、五等は三本をぬける成富清久の各君で九時四十分終りそれより青年段外者の三本勝負に移り

△一等七人ぬき大連沙河口西岡勝△二等六人抜撫中下田△三等五人抜奉醫大宮川△四等五本抜撫中林△五等四本抜工業實習所中島

それより晝食休憩後打太刀宮澤教士、仕太刀幸教士の「大日本帝國劍道型」あり、何分眞劍勝負その儘、拔身の大刀での渡り合ひの爲觀衆をひやひやさせ、次で奉天道場の鵜原五段の「大森流居合」大連波多江五段の「伯耆流居合」等あり、それより五十三組よりなる有段者の三本勝負にしのぎを削り續いて十一組四段以上教師級の模範試合があつた

柔道部

同樣九時二十分より幼年組の紅白對抗試合ありて青年組同試合に移り

▲有段紅白試合

一等紅組宮秋、二等高見、三等針邊、四等林、五等谷口

一等清水、二等門脇、三等山口、四等前山、五等黒岩

それより最後の呼物たる實力に於て全日本柔道界五勇士の一人全滿第一人者の定評ある大連の小谷澄之五段に初段地邊、鑓ヶ江、二段坂田、大畑、田中、長町、雨森、三段前山、高野、三宅の十人掛りを僅に十一分間で見ん事投げ飛ばし、大喝采を博し午後四時大盛會裡に散會、尚柔道部も晝競直後撫順謙山、炭礦岡野兩氏の「投の型」撫順道場土居教士等の「投之型」佐々木、坂田五段の「古式型」等があつた

卓球大會
十六チーム參加して

大衆的ウインタースポーツの粹オール撫順卓球大會は十日午前八時より千金小學校室内運動場で開催、參加チーム十六組、本大會に始めて參加せる撫順青年團は今年始めてチームを組織せるに拘らず若冠揃ひ本大に奮鬪、且つ中堅たる岡田(兄)堀、岩崎、岡田(弟)克く戰ひ決勝戰に於て强豪炭礦庶務を一蹴遂に榮ある優勝旗は青年團の手に歸し午後八時十五分閉戰、因に第二回戰以後の經過次の如し(○印勝)

○庶務 對 經理
○中學 對 工務
○老虎臺A 對 發電所
○青年團 對 運輸

准々勝戰
○庶務 對 中學
○青年團 對 老虎臺A

決勝戰
○青年團 對 庶務

獻金
婦人達から

市内東四條通木下氏夫人は八日午前復興債券五十圓券を大林署長を通じて獻金方を申出た、又新楊カフエーの女給田中リン子、吉川はや子、チイ子の三人は九日午前十五圓をまた撫順高女寄宿舍の炊事係市川ユキ子も十圓を同午後獻金方申出た

幼稚園落成式

既報の如く總工費二萬六千圓で新築された圖書館前永安臺幼稚園新築落成式併びに移轉式は十六日午前九時半より同園に於て行ふ

本年度入營兵

撫順の本年度入營兵は現役九名第一補充兵二十八名計三十七名にて十四日撫順神社に於て奉告祭を行ふがその氏名次の如し

△現役兵 大島琢雄、齋藤壽光、山下正照、白石光頼、檀上品市、樋口芳雄、宮坂朝弘、岬定一、西野重雄の各君

△第一補充兵 中島毅一君外二十七名

旅順

水師營行バスの運轉徑路を變更
事務所の落成と共に

滿電の水師營行きバスは從來乃木町三丁目角より發着してゐたが近く竣工する開運橋畔の新築事務所完成と共に運行徑路が新市場善通寺派出所より鮫島町一丁目を經て乃木町新事務所前に至り更に乃木町三丁目、迎橋を渡り乃木町二丁目を經て水師營に赴く事と變更し十一日旅順警察署へ認可方を願出たが追て認可となるべく料金は從來と變りなく大人二十錢、小人十錢で更に運行變更と共に通學兒童の爲め一ヶ月二圓十五錢の定期乘車券を發賣する事となつた、此運行變へに依つて新市場水師營間の中國人取引は非常なる利便を得て從來より中國人乘客の增加を見るに至るべしと

未教育兵の軍事教育
第九聯隊で

在鄕軍人會旅順支部では在旅未教育補充兵の爲めで九、十兩日第九聯隊に於て軍事教育を行つたが、九名の未教育者は九日午後二時打揃つて第九聯隊の營門をくゞり第一中隊に入隊し宇都宮大尉、淺浦伍長の補導に依り軍事教育を受けて其夜は兵營に假泊、十日は一般兵卒同樣早天に起床し午後四時迄種々教練を行つて午後四時解散歸宅したが補導教官の熱心且つ懇切な指導に感激してゐた

敎化運動の訓示
小學教員に

過日神田內務局長より通牒の全滿敎化總動員に關し旅順民政署では其實際運動着手の第一歩として來る十四日(木曜)午後三時半より第一第二小學校の教職員全部を民政署講堂に招集し、藤原民政署長增田庶務係長が敎化總動員の國家的意義及び實際運動方法等に關し訓示及び講話を行ふ由である

落日—陳相近—

滿蒙新風物紹介二等入賞作品

放行單問題に關する座談會
(一) 奉天で開かれた

九日午後八時より奉天ヤマトホテルに於て左の諸氏會合し「滿商問題」に對する座談會が催され放行單問題を中心として左の如き意見の交換が行はれた

出席者

- 商議會頭 庵谷忱
- 地委議長 榊尻輔太郎
- 商議書記長 野添孝生
- 日綿支店長 魚住光三郎
- 石井洋行主 石井芳
- 入江呉服店主 入江英一郎
- 井上商事 館彦作

◇放行單問題に對し世間では簡單に考へて居るが極めてデリケートな重大な問題で、而も其の實質が一般に知られて居ない世上に傳へられて居る事と我々が取扱つて居る事は大いに違つて居る

◇放行單は吾々新市街(附屬地)に居る者は運送屋が貨物の運搬と同時に持つて來るもので稅關の受取り位に思つて居るが、城內に居る商人はそうでない、最も從來は城內でも殆ど必要がなかつたが、最近放行單問題が起つてから、餘計な稅金を取られる樣になつた譯である

◇元來放行單は二月以來の稅率改正によつて始めて起つた問題で其れ迄は知らなかつた、處が海關の北岡稅務司に放行單とはどんな者かと聞いたら放行單とは貨車積込みの證で之は海關で稅金を納めたから貨物車に積込んでよいといふ通關したしるしであると言はれたこれは專門家の言であるから間違ひはないだらう

◇其れは原則であらうが現在の如く支那側が理不盡な事をすればこれが對策としては先づ百個の品物を積出す場合には十個宛或は五十個宛に積出したらよいだらう

◇それも方法だが其れは中繼運送をしない場合は、元からでなければならない、百個の品物を十個に分つて來ても種々の問題が起つて來るから其れは實行されない

◇放行單は分割する事が出來得る樣になつて居る、其の間の事は公表されないが兎に角出來る事になつて居る。實は放行單問題の起つた時にどうかしなければならぬと言ふので、その方法としては放行單を分割せなければならぬと考へて居た時綿糸布商組合からも同樣の事を言つて來たので會議所ではあるが鐵道事務所に書面を出したのであるが鐵道事務所長から庵谷會頭宛に綿糸布商に移牒して貰ひたいと云ふ書面には、放行單の分割は到角だが出來ない、然し稅金の領收證を何枚かに分割して出し得る方法はある、然し之は非常に手數を要する、從つて實行せんとする場合は增員が必要だから今直ちに分割は出來ないと回答があつた、所が海關で聞いて見ると放行單の分割は出來る事になつて居る即ち民國元年に總稅務司の手から達示がある、分割は出來るが手數料が決つて居ない、手數料は放行單分割の際に決定するとあり從つて分割が出來得る樣になつて居る、內容は發表出來ぬが立派にあるから不思議でもない

◇どうも理窟から推しても色々な方面からも今回の放行單問題が出た事は支那側の不都合から來たもので、道理を聞かせ樣としても駄目だから支那を分る樣にするが好い事ではないか(未完)

長春

管內警戒
晝夜兼行で

長春警察署では最近管內に於て强盜、辻强盜其の他不穩事件頻發し且つ過日の旅順に於ける司法主任會議に於ても年末にかけて特に警備を嚴にするやう指示を受けたので、旁々管內警備を一層嚴重にすることゝなり十一日署內に長春及び范家屯の當局首腦者が會合警備打合せを爲す所あり、その結果從來特別警戒として日沒後各重要地點に着劍長銃の巡査を立番させてゐたものを今度は晝夜兼行で警戒することゝなつた

編物講習會 長春家庭研究所では目下來滿中の尼子式編物機械創案者尼子松代女史を招聘し十四日から十八日まで五日間滿鐵倶樂部で講習會を催すと、尚會費は五日を通じて五十錢だと

飯野牧師講演會

靜岡其枝基督教會牧師飯野十造氏は來る十六日午後二時五十分四平街より來着同夜講演會を催し翌十七日午前九時二十八分發列車にて奉天に向ふ由

開原

昌圖縣下に大馬賊團
開原公安隊出動

開原昌圖縣界昌圖縣老少溝、水口劉家屯附近(富地を距る北方約十支里)に淸字、英字を頭目とせる百數十名の匪賊團出沒し橫暴を逞しふせりと云ふ爲めに開原縣公安隊約二百名は之が討伐の爲め九日夜急遽出動せりと

學校業務檢閲 第三次地方部管理個所業務檢閲は學務關係檢閲は平野學務課長を委員長の一行七名は十三日來開し小學校幼稚園及び普通學校其他の檢閲をなす由なりと

谷狂竹師獨奏會 尺八界の大家明暗派谷狂竹師の沿線巡遊は既報せる處なるが來る十三日午後六時より昌圖滿鐵倶樂部にて翌十四日午後六時より開原滿鐵倶樂部にて同師獨奏會を開催する事となつたと

猩紅熱の豫防

各地に於て猩紅熱發生しつゝあるに鑑み開原小學校及幼稚園兒童に豫防注射をなす事となり、來る十五日テストを行ひ十六日テスト試驗陽性者に豫防注射を行ふ事となすと

小學生の献金

佐竹地方委員議長の令孃豐子さんは經濟國難に關する話を聞き子供心にも國家の大事と考へ兩親からほうびにもらつてためて置いた貯金二圓に眞情を認めた可愛い手紙を添へ警察署に差出したと

劍道昇段者

過般旅順に於て施行の武道段級試驗に出場の當警察署中左の二氏が昇段されたと

劍道三段 千葉巡査部長
同 初段 小野(玄)巡査

津田氏赴奉

開原米穀組合長津田善松氏は十日奉天にて開催の全滿米穀組合聯合會總會に出席のため十日出奉せり

本溪湖

經濟緊縮强調
婦人會の活動

公私經濟緊縮會支部の設立以來實際に是れを活用する上に付き研究を重ねられて居つたが、十日より三日間緊縮强調を實行して居る婦人會にては經濟緊縮其他主婦として是非心掛けて置く必要のある事項を印刷して各家庭に配布し經濟國難より一日も早く脱せんことに努めて居る

安東

兒童倶樂部の盛大な開館式
十日安倶大ホールで

安東兒童倶樂部の開館式は十日午後一時半より安東倶樂部大ホールに於て行はれたが、參列者は會員(兒童)百餘名に父兄並に保護者數十名を算し、一同着席するや主催者の開會の挨拶あり次で來賓のお話保護者代表の挨拶等ありて後幹事、當番其他の決定あり、最後にレコード鑑賞、童話等數々の催しをなし夕刻閉會したが稀有の盛況を呈した

密輸取締に關聯か
小川課長の視察

關東廳小川殖產課長は十日朝來安ホテルに小憩後尾崎署長の案內にて汽船に搭乘鴨綠江並に江岸の視察を爲したが、同氏の鴨綠江視察は現在重大問題となりつゝある密輸問題に關聯せる視察と觀られて居る、又密輸取締りにつき安東署大增員が內定せりと傳へらるゝ折柄特に他の人を交へず小川殖產課長は尾崎署長の東道にて鴨綠江を視察せるは大に注目されてゐる

行路病者收容所設置希望

國境第一線に當る新義州府では最近滿洲方面より歸還する邦人就中鮮人の行路病者が增加して、時には數家族の團體の群が押寄せ赤病狀の都合で送還し難く官公の醫院に入院治療方を依賴するも經費其他の關係にて其取扱に困り、新義州府尹伊藤正慤氏は過般開會の平北府尹會議に際し希望意見として「國費亦は道地方費を以て行路病者の收容所を設置されんことを望む」旨を要請する所があつた

拳銃密輸判決

新義州稅關棧橋に於て發覺せし大仕掛けの拳銃彈丸密輸事件は其の後の成行につき一般より注目されてゐたが、當局の機敏なる活動に關係者は續々逮捕され一件書類と共に檢事局に廻され六日午前十時より新義州地方法院公判廷に於て銃砲火藥類取締令違反として被告森崎外四名に對し左の如き判決があり注視の的となつてゐた拳銃密輸事件も一段落がついた

- 懲役一年 森崎龜次郎
- 懲役八ヶ月 南里淸次郎
- 同 北島康一
- 罰金三百圓 稻葉義一
- 罰金一百圓 柳村仁太郎

美術展覽會

來る十六、七日の兩日に亘り安東公會堂に於て第五回美術展覽會を開催する事となつたが、出品物の種類は洋畫彫刻とし出品者の創作にかゝるものにして額緣其他適當の陳列裝置をなして十一日迄地方事務所社會係宛提出されたいと尙審查員として武內、壯美、佐藤功兩氏に委囑し之を審查し優秀なる出品物に對して金賞、銀賞銅賞を授與し入選者には各々賞品を贈呈す

巡回お話會

安東地方事務所では例年開催する秋季兒童デーを今年は巡回お話會として十一日から十五日迄五日間に亘り各所に於て開催する事となつた、話題は兒童には童話、母親達には子供に就ての御話を毎日左記の各所に於て毎日午後六時半から八後半まで一ヶ所二、三人の講師が出張する事となつて居る

- 十一日 山手町安東倶樂部 松ケ野、山本、竹田各講師
- 十二日 朝日小學校 手島、檜山、伊東各講師
- 十三日 滿鐵消防隊 川端、竹田、羽田各講師
- 十四日 井上、岡田、山本各講師
- 十五日 五番通幼稚園 伊藤、里、手島各講師

綠會秋季總會

安東家政女學校同窓會綠會は十日午前十時より大和校講堂に於て秋季總會開催、參集會員六十餘名にて同會代表の報告に次で井上地方事務所長一場の挨拶を爲し手島校長の訓話あり、其れより會長の提案にて消費節約に對する批判會に移り各會員より種々の證論に依る意見の交換あり、總つて在學生の手料理の試食をなし午後は餘興として各自隱し藝の披露等和氣藹々裡に午後四時終了したが非常に盛大なる會合であつた

鐵嶺

旅商團の日程

十一日朝四時半に當地を出發した遼西地方背後地旅商團の一行は二十餘臺の馬車に商品を滿載し一路法庫門に進みたるが、馬蜂溝の渡しで非常に手間取つた爲め夕刻に至つて漸く目的地に到着したる由今後の日程は左の如く第一回當時と同樣のコースを取ると

十二日より三日間、法庫門に開店、十五日朝出發、通江口に向ふ、十六日より二日間、通江口に開店、十八日朝出發、金家屯に向ふ、十九日より二日間、金家屯に開店、二十一日朝出發、昌圖城內に向ふ、二十二日昌圖城內に開店、二十三日午後鐵嶺歸着

强調貯金好績

鐵嶺に於ける强調デー第一日は既報の如く全市の洋車夫を驚かせ魚行商人や料理屋を泣かせ徹底的緊縮經濟の實を示したるが、郵便局では當日日曜なるも全局員を督勵して各戶を訪問せしめ强調貯金を勸誘した結果成績良好左の如き……計を示した

- 貯金 三三口 二、五八八、〇〇
- 簡易保險 九口 一、七五、〇〇

地方委員異動

空前の激戰を交へて去月改選を終つたばかりの鐵嶺區地方委員は早くも委員十關鐵夫氏の轉任で異動し豫備委員たる列車區の飛田健市氏が正委員に上る事になつた

學校關係視察

鐵嶺に於ける學校關係方面第三次檢閲の爲め視學生田美紀氏は十一日來鐵して小學校家政女學校幼稚園に就き十二日まで事務檢閲を行ひたるが今後引續き視學補原猛樹氏は實業補習學校を、同伊藤伊八氏は日語學堂を、同池田弘、渡邊進兩氏は學校全般事務に就て、學務課長平野正朝氏同職員佐竹義繼氏等も續いて來鐵圖書館一般業務に就て檢閲すと

滿鐵社員異動

鐵嶺在勤滿鐵社員に對して左の如く異動が發表された

- 鐵嶺驛貨物主任 大關鐵夫
- 命鐵道部營業課勤務 奉天鐵道事務所 小平一
- 命鐵嶺驛貨物主任

人事

▲小俣祥次氏夫妻 滿鐵醫院を辭し十一日夜九時發內地に引揚げ新住地は山梨縣北都留郡島田村

營口

修養團の活動

營口修養團は緊縮强調を機會に美風作興の目的を以て左の事項を印刷し各戶に配付し修養の振作に努力して居る

一、早寢早起を實行しませう
二、不平を言はずに無駄のないように暮らしませう
三、平常には木綿の着物ですませませう
四、乘物は成るべくよして歩きませう
五、健康保全の爲には毎朝神社境內で行はれる國民體操に參加しませう

荷造包裝展

滿鐵の[illegible]各地巡迴包裝荷造汽車展覽會は十二日鐵嶺貨物取扱事務所後方で一般に公開、斯界の權威者が研究に研究を重ねたる最新式の方法なれば營業者に取りては稗益するところ少からざるべしと

遼陽

緊縮講演會

妙光婦人會では十二日午後一時から緊縮講演會を開き井上愼吾氏の「緊縮は家庭より」岡松乾丈氏の「日蓮主義と緊縮」の講演あり

貯金を献納

遼陽芳野町の安永トキ子孃は毎月兩親から少しづゝの金を貰ふて貯蓄して居たが、今回金五圓を國庫に献納赤誠の萬分の一を披瀝したいと十一日警察署に取次方申出た

妙法寺入佛式

遼陽日本山妙法寺は豫て堂宇新築中の處漸く竣工したので初代住職藤井行勝師を初め沿線各地から同宗の僧侶多數來遼十二日午前十時入佛式執行十三日午後一時から落成式が行はれた因に藤井師は同日午後七時から公會堂に於て公開講演を開催した

三塊石山見學

遼陽在鄕軍人分會では十七日十時三分遼陽發列車で三塊石山の戰跡見學をなし十九時十二分歸遼のことになつて居るが滿鐵社員外の會員には分會から往復汽車賃の實費を補助すと因に會員外有志の參加も差支へなしと

緊縮方法を研究
評議員會を開いて
哈爾賓

公私經濟緊縮委員會のハルビン支部長に高橋貫一氏が推薦されたが氏は總領事館、民會、商議側と折衝し如何なる方法を講ずるかに就き折衝中であるが、本月十四、五日頃評議員會を開催し具體的運動に着手する由

各方面で献金相談

ハルビンに於ける公債償還の獻金熱の美風は公私經濟緊縮の眞面目に論議されるやうになつてより一層各方面に刺戟を與へてゐるが北滿興業の村上勉氏が金三十圓を獻金して欲しいと民會へ願出た外各會社、銀行では色々の獻金に對する下相談が盛である

二重課稅 負擔廢止
緊縮の先決問題

ハルビンにも公私經濟緊縮運動が開始されやうとしてゐる、何を一番節約すればよいか――勿論日常の生活冗費を節減し合理的の消費を眼目とせねばならぬことは云ふまでもないことであるが、夫よりもハルビンに於ける日本人の家屋は金建であつて支那人の哈大洋建に比較して二割乃至三割は平均して高率にある、これは不動産價權者の好況時代に於ける貸出が今日まで充分な整理を遂げず金利を計算して借家人に轉嫁し家賃を高くしてゐるのが主な原因である、さうした金利を負擔しながら今度は支那側の市政局に家屋稅を支拂ひ其の上居留民會の所得稅を支拂はねばならない所謂二重課稅を負擔してゐるのである、關東州內の市納稅率よりは中層階級以下のものにとつて居留民會の所得稅率は高くなつてゐる、これは教育費に大半を支出するためにあるが、市政局に支拂ふ家屋稅は約一ヶ年八萬元以上で、民會には金三萬圓は負擔してゐる其れが女、子供を混ぜて三千名の邦人がこの二重課稅の收支はつぐなへない筈である、問題は節約ではあるが、斯うした二重課稅は生活の基礎に於て非合理的である、家賃が假令二、三割遞下に喘いでゐるのだから公私緊縮の鐘が鳴らなくとも相當考へねばならない問題であるが、根本が解決されない間は日本人の生活は金本位で購つてゐる日常食糧品を哈洋に改めることが最後の程度に過ぎないであらう

濱江雜俎

多血的學生の思慮淺い排外宣傳は第二として社會指導に健全なるを必要とする支那紙特に國際協報が宣傳を國粹主義の行爲だと云はぬばかりに偏動してゐる

◇

最近の支那紙は哈大洋票の暴落で經營困難である、ヘルビン公報だけは官邊の機關紙だけに內容もよいと

◇

新哈爾賓大洋票は中央に一寸角の監理官印をドク赤い色で押捺してゐるが廢棄處分に逢ふた紙幣のやうで價値を減ずること夥しいと支那人間に不評判である、張景惠監理官の辭任説も斯うした反民衆的成分から現はれるものだ

◇

第一中學の支那學生會が排日の宣傳文を撒布したこと、之を行ふことに對し張國忱教育廳長は默認したと云はれ、實は對露强硬策の急先鋒であつた其反動を日本に向ける意志であるとは教育の上に重大問題である

奉天

經濟緊縮委員會 支部設立を協議
十三日地方事務所で

滿洲公私經濟緊縮委員會の生れた事は既報の如くであるが奉天支部設立に就いて來る十三日午後一時より地方事務所に於て各方面の參集を乞ひ設立相談會を開くと

松江餘滴

「十一月九日を忘れるな」と學生が排日示威運動▲支那にある日本の企業や銀行を沒收すればよいと白晝の强盜式の宣傳文▲撒布するのは勝手だがこれでは馬賊と何等變らない▲國際協報が遂にこの傲慢の轉に日本とあるを某國とした心情が可愛い、斯うした教育をしてゐる學生の教育者は誰だい、マサカ教育廳からではあるまい▲打倒赤色帝國主義の筆法で行かうとする國際信義を知らない學生諸君が氣の毒だ▲裏面煽動の教育者は此の際大に注意すべきことだらう▲白晝强盜の觀念をもつてゐる支那人に對して吾人は大に警戒せねばならない▲之で治外法權でも撤廢しやうものなら堂々隊伍を組んで外人の生命財産を襲ふだらう▲其下準備の排日宣傳文とすれば手廻しが早い▲過ぎたるは及ばずとは何人の諺なり哉矣

交響樂協會
第一回演奏會

滿洲交響樂協會では來る十七日午後七時からヤマトホテルに於て第一回演奏會を開くことになつた元來滿洲交響樂協會はヤマトホテル音樂部の名指揮者スタウロウスキー氏が奉天の如き國際的都市において未だ纏まつた大オーケストラの組織されてないのを遺憾とし豫て同氏が數年來獻身的努力を以て直接指導せる撫順並に當地の市民及び醫大などの門下生卅有餘名を擁して組織された當地唯一の市民オーケストラで今後春秋の二季を期して定期演奏會を開く外事情の許す限り室內樂などの演奏を公開するが基金積立の意味を以てA券二圓(定席十〇)B券一圓(定席二〇〇)を徵收し會員券は各樂器店及び書店において發行することになつてゐる

婦人護身實演

滿鐵社會課主催の婦人護身術實演會は來る十五日午後六時半より滿鐵クラブに於いて無料公開するが實演師は滿鐵柔道教師六段山田行正氏で同氏は滿洲婦人が屢々暴漢に襲はれ暴行されるので古來柔道各派の秘傳、極意とする處を應用し婦人の護身術とするに至つたので男女に拘らず多數の來觀を希望すると

町の便り

市內紅梅町廿番地大橋洗秀氏は金五圓を國庫獻金として十一日奉天署に申込んで來た

◇

春日町二番地に入江英一郎氏の經營する入江新聞舖は今回諏訪好太郎氏の大每舍新聞舖に讓り渡された

◇

十二日午後四時より日本赤十字社奉天病院講堂に於て研究會十一月例會を開催した演題左の如し

眼科臨床談(廣瀨季雄)大根汁の糖化力に就て(柴田ふさ子)軀幹銃創廿三例(武藤多作)外傷性動脈瘤の手術例(同上)植皮術の一異例(同上)

◇

本年も愈採暖時期に入り火氣の取扱多きに鑑みた奉天驛では防火注意諸事項を書き連ね係員全部に巡覽せしめた

◇

十日午後七時半頃葵町一番地土木建築業佐伯長太郎氏所有に係る藤浪町十一番地の材置場に侵入し角材一個を竊取し逃走せんとする處を店員に逮捕されたがこ奴は住所不定無職劉嵩安(二五)と稱し餘罪ある見込み

人事

▲三浦外務省書記官 十一日午後八時五分發北寧線にて赴津
▲渡邊獸醫部長 十一日大連より來奉
▲恒吉關東軍參謀一行七名 十日北寧線にて山海關へ
▲中村關東廳理事官 十日長春より過奉安東へ

瀋陽駄話

一と時は錢鈔屋でないと夜も日も明けぬと偉い景氣を見せた奉天の錢鈔界も昨今は頓に凋落し一時取引人の權利が一萬數千圓もしたものが昨今では五千圓でも三千圓でも買手がないと言ふ始末▲それはまだしも倒産者さへ出來やうと云ふのだから其の不況ぶりを窺知し得るが、これでは取引所新廳舍の移轉もパッとしない▲ヤマトホテルの音樂指揮者スタウロウスキー君の肝煎りで今度純滿洲兒のオーケストラが呱々の聲をあげた▲三十餘名の交響樂と云ふから或は滿洲一の大オーケストラかも知れぬが船頭多くして船山に登らぬ樣に滿洲樂界のリーダーとしては健全なる發達が望ましい

鐵西へ貫通道路
新設方を滿鐵へ請願

附屬地第十區長本多兵藏、鐵西町內會長月川入百八居住者等は連名で十日左の如き主旨の請願書を出した

一、奉天驛附近から鐵西に通ずる完全なる貫通道路を至急設置されたきこと

二、右實施まで驛附近通行の便宜を與へられるやう取計ひ願ひたきこと但し鐵柵完成後には便宜の個所へ通用門を設け門衛を附し願出者に門鑑を交附して門鑑所持者に限り通行を許可されたきこと

尙滿鐵には左の如き請願書を提出した

今般鐵道貨物盜難防止策の一端として奉天驛構內に鐵柵を廻すこと〻相成從來關係民は驛構內を默許通過し來りたるも通行不可能となり死活問題にも關する重大問題に有之候就ては別紙の通り滿鐵當局へ請願し置候間何卒願意貫徹するやう御配慮の程願上候

驛便所の設備不完全

十日夜奉天驛三等待合室便所用のマンホールから尿水溢れ出で十一日朝に至り北端大廣場を流出し臭氣紛々渡道をつけるやら下水道に流し込むやらで騷ぎとなり直ちに消防隊の出動を得て漸く水で洗ひ流したが國際都市を誇る奉天の出入口たる驛頭に於てかゝる失態を演じた事は責任問題だ、非難の聲が揚つてゐるが大西事務主任は原因は便所用排水マンホールが詰つたものと思はれるが今回まで數回に亘り溢れ出てゐるしかし今回の如き道路に流出した事はなく何れ土木係と協議の上何等かの方法を講ずる考へで何とも申譯けがないと語つてゐた

支那小學校で童子軍組織

省城初級高級の各小學校では昨年以來王教育廳長の命により各學校に一團宛の童子軍を組織することゝなり準備中であるが、大體その編成方法は小學校十九團、中學校十五團計卅四團を一ヶ師團に編成し將來右組織によつて一縣に一團を組織する計畫であると

熊岳城

情婦の自白から惡運盡き捕はる
澤幡部長殺しの兇賊

澤幡巡查部長を惨殺し大膽にも悠々熊岳城內金喜室(支那料亭)主人としておさまり美妓を情婦として囲つてゐた馬賊團十二名の頭目山東省萊州府掖縣生れ李洪聲(二)以下李佐臣(三五)魏壽松(三〇)の三名は日本官憲に情婦が逮捕され大石橋警察に留置訊問の結果自白せるを知らずてつきり彼の女は逃走せしものと其留守宅の女の衣類等全部を纏め十日十八時半南行の列車にて熊し支那宿志新成事李鳴岐方に宿泊せるを十一日午前五時半原警部補を始め巡查巡捕等九名に逮捕された、彼等は現大洋百六十三元、金票百六十圓大洋百六十元を所持し居たと、因みに捕縛した犯人は十一日午前七時三十分發の列車にて大石橋へ向け護送したが殘黨九名も近日中縛につくだらうと

コドモページ

◇童話◇ とまつた時計（下）

瀬野皓太

お母さんは先きほど來たおいしやさんの言葉の事を考へてゐます。「お氣の毒ですが、お孃さまは明朝の八時頃まではお持ちにはなりますまい。何かこゝに奇蹟が現はれません限りは……」

——何か不思議な奇蹟が現はれます樣に、

お母さんは偏へに祈りつゞけました。

ふとお母さんは、おびえた樣に部屋にかけられた柱時計を見上げました。

薄暗い壁の上で時計はつめたい音で時をきざんでゐます。お母さんの心をおびえさせたのは餘りに早く時間がたちすぎるからなのです。

——何か不思議な奇蹟が現はれます樣に。

お母さんは眼をつぶつて心に祈りました。

×

それから何時間か過ぎました。

明け方のほのかな明りが閉ざされた窓かけの隙からもれてゐます。朝が來てしまひました。昨夜の暴風はいつのまにか止んでゐました。お母さんのつかれた眼に、その朝の明るい光は餘りにまぶしすぎました。カーテンを明けた瞬間には、まだるみ子の顔がはつきりとは判らなかつたのですが、あゝ何と不思議にも、るみ子の頬のいろはまるで健康な少女のやうにつやつやしてゐたのです。

試みに額に手を當てゝみれば、熱は可なりに低くなつてゐるのです。

お母さんの顔からは急に悲しみの色が消えました。そしてその代りに明るい希望が輝き始めたのです。

お母さんの心はうれしさにふるへてゐます。

一體、何がるみ子にこの奇蹟を與へて呉れたのかはお母さんにはわかりませんでした。

見舞つたおいしやさんの言葉もお母さんに充分な安堵を與へました。

ふとお母さんは何げなく壁にかけられてゐる柱時計を見ました。

時計はいつのまにか八時少し前のところでとまつてゐます。

——どうして止まつたのだらう

お母さんは不思議に思ひました

何故ならお母さんは昨日、充分ねぢを卷いておいた筈だからなのです。

その時、何かふとお母さんの心をつゝいたものがあります。

お母さんは深くうなづいて、默つたまゝそのとまつた時計を壁から下しました。

そしてそれを持つたまゝ靜かに病室を出て行きました（をはり）

彌生高女北支那旅行記……（九）

船はしづかに白河を下り なつかしの大連は次第に近づく

五年生 小松美子

十月二十一日

ゆらりゆらりと不安定な波の動きにびつくりしおねぼう連中が目を覺ましたときには船はもう靜かに出帆して居た。少しでも早く朝の海を眺めたかつた私は洗面も髮を結ぶのも後廻しにして甲板に出る。清らかに澄んだ朝の潮風は顔にひやりとする。船は白河を可成り下つてゐる。密生する蘆、土造の支那家屋を兩岸に眺めながら船は靜かに下る。滔々と流れてゐる水は白河ならざる白河の濁流だ。この河は幅も狹くくにやくにやくねり曲つてゐて話の通り九十九曲りはたしかにあるらしい。

何だか寒氣がして來たので船室に降りる。朝食がすんでから皆んなは甲板に出る。

「今日は思ひきり遊びませうね」再び歸つて來ない思ひ出多い最後の日だ。トランプが始まる。果物籠が開けられる。チョコレートやキャラメルの空箱が積まれる。ダンスを始める方もある。Nさんはお得意の獨唱なんでもいゝ唯今日の日を思ひ切り樂しみたいのだ。お晝ごはんをいたゞく頃には船は白河をすつかり出てしまつて、船尾に引く白い泡もサイダーの樣に見えて來る。黄色い水も段々薄くなつて海水の青さが加はる。併し依然として彼は靜かである。

十月二十二日

今朝は私の目も奇蹟的に早朝から覺めた。皆は忙し相にトランクを開けたりしめたり棚の上の荷物を下したりすこし寒いので、コートを着て出た。先きまで前面に立ちすくんでゐた表忠塔も旅順港も過ぎて今は老虎灘沖にさしかゝつてゐる。その大きな岸壁の向ふが大連の港なんだ。左手の方に鈴木油房のタンクが見える筈だ。

おゝなつかしい大連の港。私はたまらなくなつて走り廻りたい樣な衝動をぢーつと靜めて彼方大和尚山の連峰を見やつた。三山島前を通る。ぽつかりぽつかり大きなくらげが泳いでゐる。カモメが白い翅をひるがへしながら海面をかすめて飛んでゐる。折から方向を轉換した船は懐しい大連の港をはつきりと描き出した。船はいよいよ港内に入つた。棧橋にはお迎への先生方を始め多數の方達の姿が見える。私達は九日間の樂しい旅行を終へて今なつかしの大連の地をふまんとしてゐる。（完）

松林小學校の『學藝會』を見る（下）

A生

△水兵の父「（五男一組）」國語讀本に出てゐる「水兵の母」を劇にしたもの「水兵の父」としたのは男子組なので母になる役をこしらへることが出來なかつたからゝしい、しかし初めの「水兵の家」の場面は不必要である。軍艦の甲板上の場面はよかつた。軍艦の氣分を現すために日の丸の國旗を使つてゐたが軍艦旗を用ひた方がもつと效果的であつたと思ふ。それから此の場面の最初に水兵の甲板洗ひで艦上の氣分を出したのも氣が利いてゐる。しかしあの掃除の仕方は水兵が實際にやつてゐるのとは大いに相違してゐる。將校になつた兒童の科白は如何にも軍人らしくてよかつた「聞けばそなたは豐島の海戰にも出ず」の手紙を讀む場面で、それを別の者が幕の蔭で讀んだのも良いと思つた

△舌切雀（二年一組） かあいらしい劇である、お爺さんや雀の表現は上出來、女子の帽子に目玉と口嘴をつけて雀の感じを出したのはいゝ思ひつきだ。雀のお宿での雀踊りはピアノだけでは物足りない、やつぱり歌があつた方がよい、

△かうもり「（三年一組）」本年の春大廣場校の一年生がやつたものと同一の脚本によつたものであるが鳥と獸との戰爭を現すしぐさは大廣場校の一年生がやつたリズミカルな腕押しの方か上品でよいと思ふ、かうもりの獨唱はすばらしくよかつた。

△月見兎「（四年女二〇名）」學校劇として立派な要素を持つた劇である、狸や兎はいづれも大出來、兎の仲よしのお孃さんが月の出を待ちくたびれてゐる兎達のためにラヂオで月の世界に問ひ合せる場面は此の劇のヤマでお孃さんも上々の出來である。

以上學校劇について私の感じたまゝを書きならべたが、その他唱歌も遊戯もすべてよく洗練されてゐた。それから學校劇の服裝がすべて平素のまゝの服裝に一寸工夫を加へただけでめいめいの役割を巧に表現してゐたのも嬉しく感じた

兒童の作品

エンソク

大廣場小學校一年 田中政子

キノフハ エンソクデ ウレシカツタ。ソラハ アヲアヲトハレテ ヨイキモチ ミンナセンセイニ ツレラレテ ドン山ニ ユキマシタ クサヤ木ノハガ アカクナツテ キレイデシタ。ワタシハ ドングリヲ サガシマシタガ サツパリ ミツカリマセン。下ノホウヘオリテユキマシタラ 一ツミツカリマシタ。モツトサガソウトオモツタラピートフエガナツタノデ ヤメテ オナラビシテ マタホカノ山ヘユキマシタ。ソシテ センセイガ「オベントウヲタベテヨロシイ」トオツシヤツタノデ ワタシハ ホリヒデコサンヤ キカハスミコサント イツシヨニ タベマシタ。ソレカラ デンキユウエンノ モーターサイレンガマダデキナイトキニアソコノオ山ノテツペンデ ドンヲナラシタノデス。トセンセイノオハナシヲ キイテカラ チユウレイトウヘオマイリシテ パラクアソンデ コウエンジムシヨノキクノハナモミマシタ。アカヤ キイロ シロ イロイロノキクノハナガ イマ マツサカリデシタ ソレカラ ミンナ ガツコウニカヘツテ オワカレシテ オウチニ カヘリマシタ。オカアサンヤ オネエサンニ エンソクノ オハナシヲシマシタ。

ニドメノ 大チャンノタンケン（138）

ハルミチ作 ジラウ畫

三ニンハ モリノ ナカデ オイシイ クダモノヲ タクサン トツテ モトノ コヤニ カヘツテ キマシタ。ソシテ イロイロノ ドウグヲ センスイテイニ ハコビマシタ。

ヤガテ シユツパツノ ヨウイガ デキマシタ。「ヒトクヒドジンノシマヨ サヨナラ」三ニンハ センスイテイノ カンパンカラ シマニ ワカレヲ ツゲマシタ。

ノリクミニンガ ニハカニ オホクナツタ センスイテイノナカハ タイヘン ニギヤカニナリマシク。ブルモ ワンワン ホエナガラ フネノナカヲ トビマワツテ ヨロコンデヰマス

白墨の粉

▲大連第二中學校では漢文學習の一つの方法として且つ又青年の志氣を大いに鼓舞する趣旨の下に生徒に詩吟を教へることになつたさうだ、しかし「ベンセイシユクシユク」が「紅屋の娘の言ふことにや」を果して驅逐し得るや否や疑問▲大連高等音樂院舞踊科では來春早々第三回舞踊大會を公開しやうと目下練習に懸命▲ジャングルの畜生映畫デーはどうも餘り感心しない。

新刊教育書紹介

▲主任訓導界（十一月號） 讀方と算術の實地授業の準備と指導號（五十錢東京府西巣鴨宮仲高踏社）

逢廓のカフエー化 成立つ？オヂヤン？

十一日大連署へ市中飲食店と逢坂町遊廓組合から請願 双方の申分はコウ

大連逢坂町遊廓が不景氣挽回策として近代化したバー式のものを併置すべく運動を開始してゐるのに對し市中飲食店側では一大打擊を蒙るのみならず社會風教上由々しき問題であると、十一日午後二時山本組合長は大連署に出頭し貸座敷兼業者飲食店兼業阻止申請書なるものを提出した

阻止の理由

一、貸座敷營業者に於て飲食店を兼業するは畢竟客を誘引する手段に過ぎず從つて自家の賣春婦をウエートレスとして使用するは從來二階客間に於て登樓客に接すると同樣差支へなしとの誤解を抱き居る向あるやに聞き及び申候、如何に逢坂町と雖も飲食店なる以上必ずしも買春目的の客人のみにあらず、在來の市中營業者に對し風紀取締上藝妓酌婦の前職あるものはウエートレスとして使用許可相成らざるに反し、等しく飲食店營業者なるに唯逢坂町なるの故を以て現職の藝酌婦をウエートレスに使用を看過せられ、又は藝酌婦の前職者を使用許可せらるゝが如き彼是矛盾の御取扱あるべき筈なしと信じて疑はざるものに御座候

二、貸座敷は賣春が目的にして酒肴はその附屬物なり、恰も市中待合業者が客人に飲食物を提供すると同樣從たる行爲に外ならず、之に反しホールを一般人に公開し飲食物を提供するは立派なる獨立營業にして市中飲食店と何等異ることなし、然るに貸座敷業者がホールを設け客に飲食物を提供するは從來登樓客に對して二階客間に於て飲食物を提供したるものを今回階下ホールに改めたるものにてホールは二階客間の延長に過ぎず、又飲食物は貸座敷業の附屬物たるを以つて新規營業の許可を受くる必要なしと放言するものあり、この暴言者は登樓客にあらざる一般客人とを何に依りて鑑別せんとするや、登樓客にあらざる一般客人に對してその入場を拒絕し得るや、飲食物は貸座敷業の附屬物に非ずして寧ろ遊興の附屬物なりと言ふを至當なりと信ず、貸座敷業者なるが故に當然飲食物を調理提供差支へなしとの法の根據なし、從つて不可分的にあらず唯登樓、遊興、酒色等の因果關係を顧慮しその筋に於て之に干涉せざるまでのものと付度せらる、故に營業者の大部分は客の注文の都度仕出し屋より取寄するを常とす今茲に飲食物は貸座敷業に附屬の物なるが故に飲食店營業許可を要せずとすれば待合も宿屋もまた隨意に飲食店を開業し得ることゝなる、而も賣春婦がウエートレスとして客席に侍し本職の媚態を以て客人の吸引に努力せば、相當利益を擧げ得るは想像に難からず、是れ我々在來營業者の生活を脅かす所以なりとす、以上何れの點より見るも純然たる飲食店の兼業なるを以つて當然飲食店の許可を受くべきものなるも到底貸座敷業と飲食店の兼業は風教上許さるべきものにあらずと思惟す

三、一般財界の不況に原因したる目下の不景氣は獨り逢坂町遊廓のみに非ず若し夫逢坂町遊廓にして一般の營業者に比しより以上深刻なるものありとすれば、是れ市民が時節柄經費節約、財政緊縮に目覺め先づ逢坂町方面に向つて警戒を加へたる結果ならんか、逢坂町遊廓の不景氣に對し價格の取扱をなすは當らず之れがため他に迷惑を及ぼすに至りては以つての外に御座候

四、更に貸座敷仕込の藝酌婦の側より見れば不幸なる之等稼業者の個性を尊重し之を物品視することの不條理なるに鑑み數年前張店を廢して代ふるに寫眞を備へ付けたり、然るに彼等をウエートレスとして客席に接せしむるは一種の張店の彌縫にして時代の逆轉なり、彼等自身に於ても決して客席に侍するを歡ばざるべし、何となれば彼等の大部分は年期契約にして其の年期經過すれば自然開放するを何ぞ苦んでウエートレスたる事を願ふ筈無之と存じ候(原文のまゝ)

以上の通りで、萬一逢坂町遊廓で此種營業を願出た場合は許可相成らざるやう豫じめ

意見を

具申すると云ふのであるが、一方逢坂町遊廓ではこれに頓着なくグン／＼計畫を進めて同日午後四時半皮肉にも高木森正副組合長は大連署に原田保安主任並に高山署長を訪ひ豫定の願書を提出した

許可申請理由

一(前略)時恰も國家經濟緊縮に直面し緊縮の聲は是れ國民一般の聲となるの機に際會仕り候、茲に於て吾業者もこの機に順應せる施設改善を要し既に酒肴料の値下げを斷行し且つまた花代の値下も近く實行せんとその方法に就き目下考究中に之有、なほ他にも改善を要する點も現今考慮罷在候次第にて、要するに客の需要費を嵩ましめずして滿足を與へ遊興を平易ならしめんと欲するに過ぎず候、因て前陳の主旨に準據し今回本組合內に於て十戸に限り階下に洋式客室を設け簡易なる遊興を爲すを目的とし左の方法により營業仕り度意思に有之候(下略)

施設の方法

イ、營業所表出入口に隣接せる場所に洋式客室を設く

ロ、表出入口の庭との境界は間仕切とし出入扉を設け街路より透視せざる設備をなす

ハ、室內には卓子並に椅子を配置す

營業の方法

イ、該室は應接を兼ねたる一種のバー式に類するものにして簡單なる酒肴を設備し客の需めに應じコーヒ、紅茶の類より簡易を本意とする酒肴を提供す

ロ、來者に對しては稼業者は漸次客の接待に當る但し短時間にて交代の必要ありと認む

ハ、本室內に在りての接待者の花代は一切不申受

ニ、稼業者は別に控室を設け本室をして控室に用途せず

ホ、以上の接待者に對しては本室內に於ける酒肴料の總高の幾步合を手當として給與す、其步合率は更に認可を仰ぐ(以上原文のまゝ)

である、右の十戸は美人館、喜美樓、喜樂、第一勇樓、大和家、第一樓、二千代喜家、一富士、大平樂、いろは樓、開盛樓で、遊廓では試驗的に行ふもので萬一

弊害を

招來する虞ある場合は自發的に撤廢し又何時取消されても異議を申し立てないと附言してゐる、この板挾みになつた高山署長は何時ものやうにニコポン主義で萬事は關東廳の方針に基いて態度を決めると答へた模樣であるが、なほ高山大連署長は將來の事もあり本十二日荻野谷小崗十、久下沼沙河口兩署長と共に前記二つの請願書を携へ關東廳に到り當局と愼重協議する筈である

澤幡部長殺しの馬賊團頭目捕はる

熊岳城に舞戻り部下二名諸共に十一日寢込を襲はれ

【熊岳城特電十一日發】大石橋、蓋平、他山、營口等各地を襲ひ澤幡巡査部長を射殺し人心を寒からしめた馬賊團十二名の頭目熊岳城內支那料理店主李洪隆外部下李佐臣、魏壽珍の三名は十日午後六時着列車にて來熊、支那宿李鳴岐かたに宿泊中のところ、十一日午前五時三十分原警部補以下九名の不時包圍により寢込みを襲ふて難なく逮捕のうへ大石橋署に護送したその他の犯人はなほ捜査中

工業所有權 著作權に關する勅令の公布

十二月一日を以て

豫て關東廳より奏請中の州內に於ける工業所有權(特許權、實用新案權、意匠權、商標權)及著作權等の出願、請求、權利主張に關する勅令案は最近法制局の審議を經て已に閣議に廻付され十二月一日を以つて公布さるゝことゝなつた、右は去る大正十年四月發布の法律第九十六號特許法第十六條(帝國外居住者の特許に關する手續きは總て帝國內居住者に非ざれば云々)が本年十月一日から關東州內の全日本人に適用さるゝことゝなつたのであるが、それのみでは在住邦人だけで中國人その他外國人等には及ばず、從來最も侵害者の多い支那人等は何等の影響をも蒙らぬことゝなるので今回右勅令を以つて之等を取締ることゝなつたものである、實施の上は從來無取締も同じ州內の特許界其他に一大影響を及ぼすであらう

滿鐵全社員に排球を奬勵

早速各所で實行に入る 昨日本社で協議

滿鐵社員會および生活改善委員會にては社員一般の體育振興に就ての議が起り由來日本人が歐米人に比して體育運動に就いて引込思案であるを考へ、此際積極的にこの運動を奬勵する事となり、亦此の事に就いて滿鐵體育係も具體的方法を考慮してゐたが各種競技中(イ)選手獨占の弊少ない事(ロ)技術の熟練に時日を要せぬ(ハ)費用と場所を餘り要せぬ(ニ)年齡の差が餘り關係せぬと云ふ四つの事情から考へてバレーボールを全社員、工場、炭礦等に普及する事を適切と考へてゐたが愈々十二日午後一時本社社會課長室に滿鐵各所、課及び社員會、生活改善委員會、社會課、當局との合同會議を開催し、具體的實行に移る事となつた

即ち先づ會社、工場等の附近に小空地を求めて設備を施し早速實行手段に移る事となり、各課所からの代表者の出席を求め十二日出席の委員と共に十三日[illegible]牛町女學校に於て同校のバレーボールの練習を見學する事となつた、尚大連運動場にても此の際同所が決して一部選手の專有でない事を徹底さすため場內にバレーボールのコートを設け器具の取付を了して一般の使用に供さんとしてゐる、此のバレーボール普及に就いては滿鐵囑託伍宮中將も吳工廠に於て非常に好成績を收めたと語つてゐたと

前獨逸皇帝が名譽毀損訴訟

【ベルリン十二日發電】前ドイツ皇帝は本日ベルリン、モルゲン、ポスト新聞を相手取り名譽毀損の訴訟を起した、理由は同紙がウイルヘルム在位中自己の多數株式を有するクルップ鐵工場に不當の恩惠を與へ同工場をしてドイツ陸軍に供給すべき銃砲彈藥納入を獨占させたと攻擊した爲めである

街上初冬 燒き芋の屋臺

藤田好三郎氏遂に起訴さる

瀆職罪にて

樺太工業專務藤田好三郎氏は金澤、枇杷田兩檢事の取調べの結果十一日午後正式に起訴された

【東京十一日發電】藤田好三郎氏は背任橫領で起訴さるべきところ瀆職罪で起訴された此の瀆職罪たるは大に注目すべきことゝされてゐる、なほ藤田氏は起訴と同時に保釋されるはずである

藤田謙一氏釋放

【東京十一日發電】藤田謙一氏は起訴保留の儘午後六時釋放された

落第した學生は選手にせぬ

明年から滿洲醫大で

【奉天特電十二日發】體育奬勵のため、各種運動競技を行ひ選手を擧げて勝敗を爭ふてゐるが、稍もすれば之に熱中し最も大切なる學業が不成績に終るに鑑み此程開かれた全國高等學校長會議において落第せる學生は選手となるとは出來ぬことを決議された程であるが滿洲醫大でも其趣旨に準じ明年度からそれによることゝなつた

調停裁判で家賃を半減

百三十圓を七十圓に値下 店子の主張が勝つ

【東京十二日發電】不景氣深刻化し東京內外にも空家洪水の折柄各所に家賃値下運動が具體化してゐるが、最近本所林町調停裁判所で注目すべき家賃値下請求の調停裁判が行はれた、右は深川富川町二ノ三津田洋品店が現住の家賃月百三十圓は高過ぎる故下げて呉れと家主に交渉したが家主が應ぜず遂に前記調停裁判所に掛け家賃鑑定委員會を招集鑑定せしめたところ一箇月七十圓を適當なりと決定し同所でも家主に對し百三十圓を七十圓に値下すべしと正式決定を與へたものである

新鮮な鷄卵を安く賣る

飼料の大量仕入れを行つて 大連養鷄組合の企て

大連農會の別動隊ともいふべき養鷄組合が組織されたことは既報の通りであるが同組合員は既に二百餘名を算しなほ百餘名の新加入がある見込である、組合の事業方面に於てもまた大量仕入により原價を引下ぐべく養鷄飼料を共同購入し數ケ所に配給所を設けることになつた、次に鷄卵販賣についても鷄卵に生產者名と生產月日のスタンプを押すことにより信用を高め且つ數ケ所に集卵所を設けて組合員の便利を圖ることゝなつた、前述の計畫に對し市役所側に於ても鷄卵檢定器を購入し希望に從ひ一箇につき二厘の料金で檢查濟のスタンプを押すべしとする議があるがドイツ製の檢查器は二萬圓餘の經費を要するのみならず、新古の度を判定することは困難にして且つ組合に於て上記の如き計畫が近く實現されるので市案は實行の運びに至らないであらうと

十七年間行方不明の父親の捜査願

滿洲で藥種屋を營むと

原籍沖繩縣中頭郡西原村字[illegible]首里市久場川町一丁目十九番地石原靜子の父親昌康(四七)は十七年前齒科醫の目的にて鄕里に家族を殘し上京し齒科學校に入學し母親は貧しき內に靜子姉弟を養育し夫昌康の歸卒を待つて居つたが昌康は妻子を捨て中途退學しそのまゝ音信不通と行方不明となつた爲め母親は悲嘆のあまり病床にあり靜子は女の細腕にて一家を支へて居るが最近に至り父親昌康は滿洲方面にて藥種商を營んで居ることを聞き十二日大連各署へ十七年間行方不明となつた昌康の搜査願があつた

防火設備視察

火災防止委員會では十二日午後二時より埠頭ビル各階の防火設備その他の視察をした

永安街に二人組强盜

金腕環を奪つて姿を晦ます

十一日夜七時半ごろ市內永安街一五八馬寶震方に二人組の支那人强盜押入り電燈を打ち消して馬の妻姜氏の金腕環(時價百八十圓)を强奪、何れにか姿を晦ました、屆出により沙河口署では直ちに非常線を張り犯人逮捕に努めたが遂に捕ふるに至らなかつた

米澤地方初雪

【山形十一日發電】米澤地方に昨夜初雪あり今朝まで地上五寸の積雪を見た

けふのラヂオ

昭和四年十一月十二日(火曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後三時三十分 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、英語講座 第二十四課 上陸 大連彌生高等女學校 茶谷茂

三、マンドリンソロ イ、セネレントラ ダンクラ作 ロ、ボーランド舞曲 ヘルマン作 伊藤十五郎、伴奏木村遼次

四、新內 新明烏雪責の段 彈語り 原[illegible]げ

五、尺八 青海波 都山流 辻泰正、木村汲山、宮地泰風、高取泰靜

六、料理獻立

七、天氣豫報

八、ラヂオ體操

愛慾の窓 (156)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

狂瀾（六）

それなり倭文子は憂鬱症の床についてしまつた。恰しく絡りなく淋しさがしん／＼と身に迫つて、そのまゝ底のない淵へ落ち込んでゆくやうな氣がするかと思ふと、次の瞬間には、世を呪ひ人を罵つてやりたいやうな狂人染た苛立たしさで胸のなかがかつ／＼と滅り立つて來る。

「……ヒステリイを起してゐる！しようのない奴だな」

と、英輔は夜更けてぶん／＼酒臭を立てながら歸つて來ると、倭文子の枕邊に近寄るのであつたが、彼女は青ざめた顏に白い眼を光らして

「……あれを出して下さい！お父さまの遺書を出して下さい！わたしは傍聽へ行かなきやならないんですから！」

と、呪詛のやうに繰返すのであつた。

「……狂氣か……狂人になつたものがあるとほりに出來るものか！」

英輔は、せゝら笑ひを殘すと、倭文子の誓言は無用とばかりに、倭文子の部屋を出てしまふ。

その裡に、まだ久彦の公判は續行されつゝあつた。第三回の公判では、久彦は次第に被告として不利な狀況に突きすゝめられてゐたが、新につけられた辯護人の熱心な辯論の結果、被告久彦の犯行當夜の現場不在證明を提げて、ホテル・ヴイナスの踊子澤てる子が、有力な參考人として次回公判には召喚されることゝなつた。いふまでもなく、この新しく附けられた辯護士は、刑事訴訟の權威で、若手辯護士中の錚々たる人物、倭文子が離縁に必要な金を出すことを約束したので、美知子が依賴したのである。

先に參考人小森英輔の證言は、被告久彦をいよ／＼不利な狀態に陷入れたのであつたが、此度の參考人は、反對に被告のために最も有利な證言を試みようといふのであるから、傍聽人の擧措は澤てる子の出現にかゝつて來た。加之、さまざまな噂の立つてゐるホテル・ヴイナスの踊子だといふのだから、どんな女で何んなことを喋舌り出すであらうかといふ好奇心を煽り立てた。

今日、いよ／＼その第四回の公判が開かれる日だといふことを、倭文子は憂鬱症の床にゐて、美知子からの電話で知つた時、傍聽に出掛けることの出來ない自分の身を、腹立たしくも恨めしくも思つた。もとより病床に臥してゐなくても、倭文子には英輔の手前傍聽に出掛けることなど出來よう筈もないのだつた。しかしいよ／＼英輔に對しては憎惡の情の深まつてきた今日この頃の彼女としては病氣でさへなかつたならば、或ひは敢然として公判廷へ出向いたかも知れなかつた。いや、出向いたにちがひない。現に彼女は、病み臥してゐた折柄にもかゝはらず、そつと床の上に起きなほつて、みだれた髮を撫でつけてみたり、血の氣のない頰に目立たぬほどに頰紅をさしてみたりして、外出の支度にとりかゝつたほどであつた。

だが、さすがに彼女も公判廷の物々しく緊張した空氣を想像したりすると、その場の空氣に自分の體が堪へ得るかどうかが不安に思はれて來た。で、一旦は起きなほつて鏡にまで向つたものゝ、また情なく床に身を休めると、彼女は夜着に顏を埋めて、ひたかに兩手を胸の上に組合せつゝ、久彦のために目に見えぬものに對して祈りを捧げるやうな氣持になつた。すると、ふつと彼女の胸を、冷やかな何者かの念慮が、風のやうに掠めて過ぎた。

——あゝ、わたしはあの人に戀してゐるんぢやないか知ら？

——いゝえ！では、わたしはたゞあの方を惡魔の不幸から救ひ出したいばッかりに、こんなにも胸を痛めてゐるのか知ら？

さうだ、とは云ひ切れないものを、倭文子は自ら感じた。するとほろ苦い吐息が胸の奧深いところから洩れてきて、同時に生溫い涙が瞼く閉ぢてゐる眼尻から枕カバーへこぼれた。

——形だけのものとは云へ、わたしは小森の妻になつてゐる身なんだわ……。

そこへ女中が美知子の來訪を報じた。

滿日柳壇

「佛」　營口片岡四迷十選

川柳バイタルCの句

三寶を說いて尼僧は戀ゝ秘め　奉天　伽羅王
濡顏はどこの佛師の作なるや　大連　白山
女佛やこれは／＼と腰を伸べ　旅順　都一
抓えて死に今生花を手向けられ　同　ソ六
面影は亡き父親に生き寫し　同　榮丸
名僧の經に佛の有難さ　同　榮丸
改心は佛の樣な氣に變り

バイタルCを持つ作は想像又は誇張を面白く使つた句で仲々面白味のある句が出來るが主觀が過ぎると難しい句になり又平凡である上唯々說明的な文章の一と切れになつて終る。

川柳バイタルDの句

大佛は坐禪のまゝで雨に濡れ　旅順　榮九郞
佛前へ無心で合す可愛い手　同　ソ六
佛壇の補も一緒に拜まれる　旅順　蕩子
盛花の鉢をこぼれて追悼會　大連　木の葉
夜の底の部門佛を守る通夜　同　滿山

バイタルDを持つ川柳は單に寫生句に過ぎない。俳句の樣にたゞの寫生句では川柳にならぬが川柳としての價値がある。從つて其のバイタルDを如何に取扱ふかが川柳寫生句の要點で右に出した數句は寫生川柳として失敗と云へる